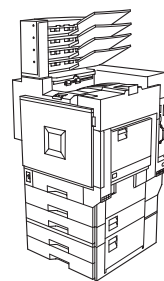




IPSiO CX 8200-ME



使用説明書<取り扱い編>



-
- ① 各部の名称とはたらき
 - ② 本機を使うための準備
 - ③ 消耗品を交換する
 - ④ 清掃・調整する
 - ⑤ 用紙について
 - ⑥ こんなときには
 - ⑦ 付録

■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。

株式会社リコー

■ 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1. 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

- (関係法律)

- 紙幣類似証券取締法
- 通貨及証券模造取締法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法

- (刑法 第148条 第162条)

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

- (関係法律)

- 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの

- 著作権法により保護されている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など)を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。

(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠ 警告



- アース接続してください。アース接続がされなくて、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしてください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー光洩れにより失明の恐れがあります。



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーマガジンを火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- IC2（リチウム電池）を火中に投入しないでください。破裂して、やけどの原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠️注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- プリンター本体は約85kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面にある取っ手を4人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 500枚中間給紙テーブルは約18kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- 1000枚給紙テーブルは約25kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離移動するときは、サービス実施店に相談してください。



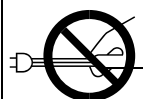
- 4ピンプリントポストは約8kgあります。
- 4ピンプリントポストを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。



- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから30分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



- 必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分の掃除をしてください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- 4ピンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。



- 両面反転ユニットは固定されるまで手を離さないでください。落下してけがの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。



- 機械内部には、高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には、触れないでください。やけどの原因になります。



- レジストローラーの清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。



- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

エネルギースター

ENERGY STAR®



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。

このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。

本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

● 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費が低くなります。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作パネルのキーを押すと解除されます。
- 省エネモードの設定時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定メニューの変更のしかたは、使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。
- 機能の仕様

低電力機能	消費電力	45W以下
	省エネモードへの移行時間	60分

再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

※以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するときの気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示します。

[]

画面のキーの名称を示します。

【 】

操作部（画面を除く）のキーの名称を示します。

目次

安全上のご注意.....	1
表示について.....	1
表示の例.....	1
エネルギースター.....	5
マークについて.....	6

1. 各部の名称とはたらき

全体.....	9
背面.....	11
内部.....	12
操作パネル.....	13

2. 本機を使うための準備

IPSIo CX8200-MEのセットアップの流れ.....	15
パソコンとプリンターを接続する.....	16
ネットワークに接続する.....	16
パラレル接続する.....	17
操作パネルから設定する.....	18
プリンタードライバをインストールする.....	21
おすすめインストール.....	21
薬袋に印刷する場合の設定.....	22
用紙サイズとセット方向の設定を確認する.....	24
プリンター本体の設定を確認する.....	24
プリンタードライバの設定を確認する.....	24

3. 消耗品を交換する

専用ねじ回しの使い方.....	25
トナーを補給する.....	26
両面反転ユニットを開閉する.....	29
定着オイルユニットを交換する.....	30
薬袋感光体ユニットを交換する.....	33
現像ユニットを交換する.....	37
薬袋定着ユニットを交換する.....	40
防じんフィルターを交換する.....	43
廃トナーボトルを交換する.....	45

4. 清掃・調整する

清掃するときの注意.....	47
レジストローラーを清掃する.....	48
防じんガラスを清掃する.....	49
色ずれを補正する.....	50
色ずれ自動補正をする.....	50
厚紙定着調整をする.....	51
調整シートを確認する.....	53
カラー階調を補正する.....	54
階調の補正值を設定する.....	55
カラー階調補正值設定シートと階調補正シートの見方... 57	
階調の補正值を初期値に戻すには.....	58
印刷濃度を調整する.....	59
印刷位置を調整する.....	60

5. 用紙について

使用できる用紙.....	63
用紙の種類とサイズ.....	63
薬袋をセットする.....	66
給紙テーブルに薬袋をセットする.....	66
手差しトレイに薬袋をセットする.....	69
薬袋に関する注意.....	72
薬袋をセットするとき.....	72
薬袋を補充するとき.....	72
薬袋を保管するとき.....	72
薬袋に印刷するとき.....	72
用紙をセットする.....	74
給紙トレイ（標準）、給紙テーブル（オプション）に 用紙をセットする.....	74
手差しトレイに用紙をセットする.....	80
用紙に関する注意.....	84
用紙をセットするとき.....	84
用紙を保管するとき.....	84
用紙の種類ごとの注意.....	84
印刷範囲.....	86
排紙に関する注意.....	87
4ピンプリントポスト（タイプ8200）について... 87	

6. こんなときには

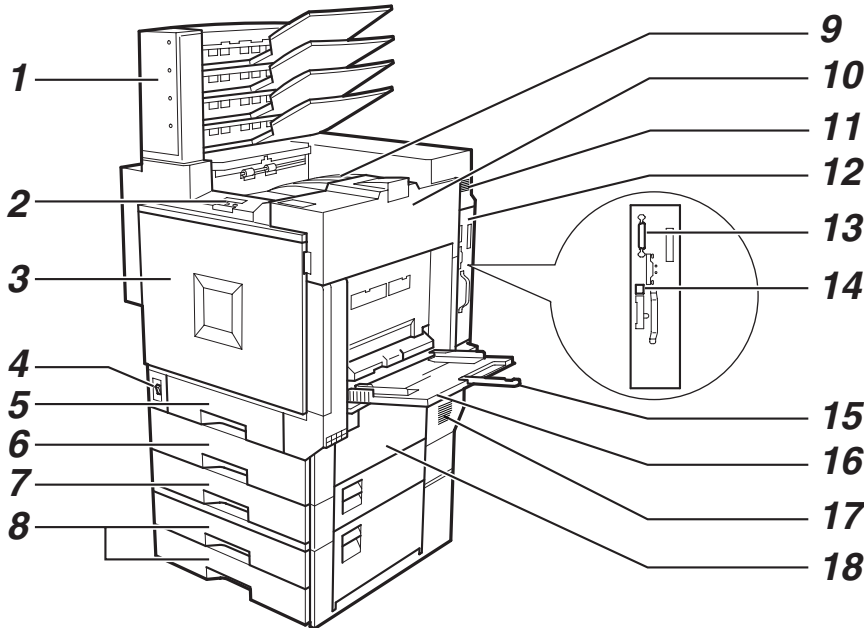
メッセージが表示されたとき.....	89
パネルに表示されるメッセージ.....	89
印刷がはじまらないとき.....	99
思いどおりに印刷できないとき.....	101
つまった用紙を取り除く.....	106
両面反転ユニットを開閉する.....	106
「ヨウシミスフィードA： ホンタイナイブ」の場合.....	107
「ヨウシミスフィードB： テイチャクユニット」の場合.....	107
「ヨウシミスフィードW： プリントポスト」の場合.....	109
「ヨウシミスフィードY： キュウシトレイ」の場合.....	109
「ヨウシミスフィードZ1： リョウメンハンテンユニット」の場合.....	109
両面搬送ユニットに用紙が詰まったとき.....	110

7. 付録

保守・運用について.....	113
使用上のお願い.....	113
移動.....	114
消耗品一覧.....	115
トナーカートリッジ.....	115
用紙.....	115
感光体ユニット.....	116
廃トナーボトル.....	116
現像ユニット.....	116
定着ユニット.....	116
定着オイルユニット.....	117
関連商品一覧.....	118
外部オプション.....	118
SDRAMモジュール.....	118
拡張エミュレーションモジュール.....	118
拡張ボード.....	119
拡張HDD.....	119
インターフェースケーブル.....	119
仕様.....	120
本体.....	120
拡張1394ボード タイプB (オプション)の仕様.....	122
拡張無線LANボード タイプB II (オプション)の仕様.....	123
ワイヤレスインターフェースボードBT 1 (オプション)の仕様.....	123
拡張USB2.0ボード タイプN4 (オプション)の仕様.....	123
500枚中間給紙テーブル タイプ8200-ME (オプション)の仕様.....	124
1000枚給紙テーブル タイプ8000 (オプション)の仕様.....	124
4ピンプリントポスト タイプ8200 (オプション)の仕様.....	125
両面印刷ユニット タイプ8200 (オプション)の仕様.....	125
不定形サイズ対応キット タイプ8200-ME (オプション)の仕様.....	125
索引.....	126

1. 各部の名称とはたらき

全体



AAK009S1

1. 4ピンプリントポスト (オプション)

LEDを点灯して排紙を通知する機能を持つ、オプションの4ピンプリントポストです。

2. 操作パネル

キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

⇒P.13 「操作パネル」

3. 本体前カバー

現像ユニットや感光体ユニットを交換するときに開けます。本体前カバーに専用ねじ回しが格納されています。

4. 電源スイッチ

プリンターの電源をOn/Stand byの状態にします。

5. 給紙トレイ1 (標準)

用紙をセットします。普通紙で最大550枚までセットできます。A4専用[□]の給紙トレイです。

6. 給紙トレイ2 (標準)

用紙をセットします。普通紙で最大550枚までセットできます。

7. 500枚中間給紙テーブル (オプション)

普通紙で最大550枚までセットできる、オプションの給紙テーブルです。

8. 1000枚給紙テーブル (オプション)

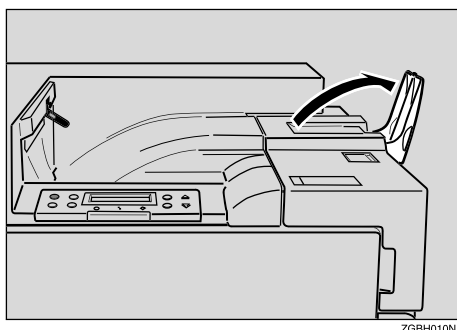
普通紙で最大1100枚 (550枚×2段) までセットできる、オプションの給紙テーブルです。

9. 本体排紙トレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

補足

- 印刷されたA3や11×17の用紙が本体排紙トレイから落下する場合は、フェンスを起こしてください。



10. 本体右上カバー

トナーをセットするときに開けます。

11. 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

12. コントローラーボード

SDRAM モジュールや拡張エミュレーションモジュール、拡張 1394 ボード、拡張 USB2.0 ボード、拡張無線LANボード、ワイヤレスインターフェースボード、アカウント拡張モジュール、拡張HDDを取り付けるときに、このボードを引き出します。

パラレルインターフェースケーブルやイーサネットケーブルなどを各コネクタに接続します。

13. パラレルインターフェースコネクタ

プリンターとパソコンに接続するパラレルインターフェースケーブルを接続します。

14. イーサネットケーブルコネクタ

プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

15. 用紙支持板

A4□より大きい用紙を手差しトレイにセットするときに、この支持板を引き出します。

16. 手差しトレイ

普通紙のほかに、厚紙や不定形サイズ of 用紙などに印刷するときに使用します。普通紙で最大100枚までセットできます。

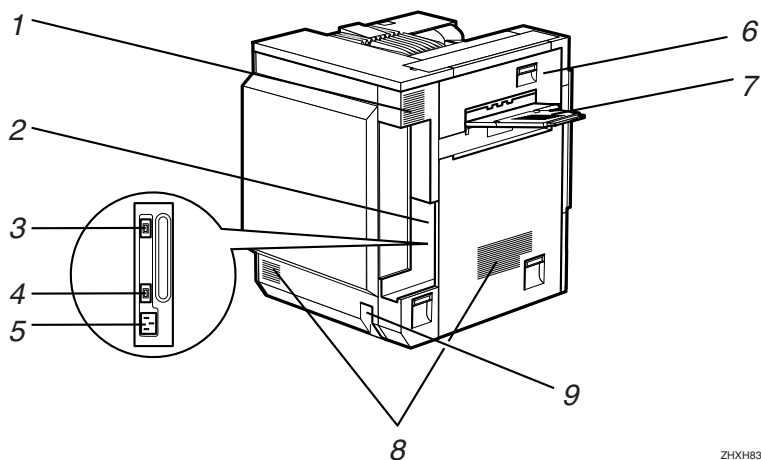
17. 吸気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

18. 本体右下カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

背面



ZHXB830J

1. 排気口/防じんフィルター

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。内部の防じんフィルターを交換するときには、排気口の防じんフィルターを取り外します。

2. コネクター

プリンター本体の電源ケーブルや、各オプションからのケーブルを接続します。

3. 両面印刷ユニット用コネクター

両面反転ユニットのケーブルを接続します。

4. 4ピンプリントポスト用コネクター

4ピンプリントポストのケーブルを接続します。

5. 本体電源コネクター

プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

6. 本体左上カバー

つまった用紙を取り除くときや、定着ユニットを交換するときに開けます。

7. 本体左上排紙トレイ

印刷された用紙が、印刷された面を上にして排紙されます。

8. 吸気口

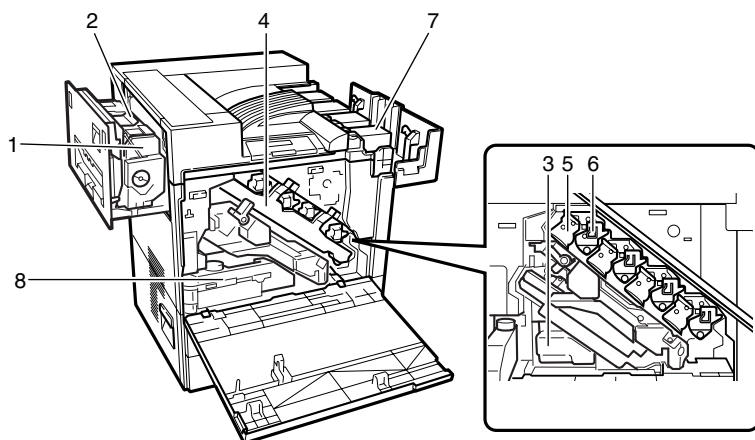
機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

9. 除湿／結露防止ヒータースイッチ

温度の変化により機械内部に結露が生じたり、湿度が高く給紙ユニットの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿／結露防止ヒーターはこれを防止します。湿度が高いとき、低温期はスイッチを「On」にします。

内部

1



ZHXH840J

1. 定着ユニット

トナーを用紙に定着させるためのユニットです。

2. 定着オイルユニット

定着ユニットに取り付けるオイルユニットです。

3. 廃トナーボトル

印刷時に排出されるトナーを回収するボトルです。

4. 中カバー

感光体ユニット、現像ユニットを交換するときに開けます。

5. 感光体ユニット

ブラック用の感光体ユニットが1本、カラー用の感光体ユニットが、イエロー、シアン、マゼンタ各1本セットされています。

6. 現像ユニット

ブラック用の現像ユニットが1本、カラー用の現像ユニットが、イエロー、シアン、マゼンタ各1本セットされています。

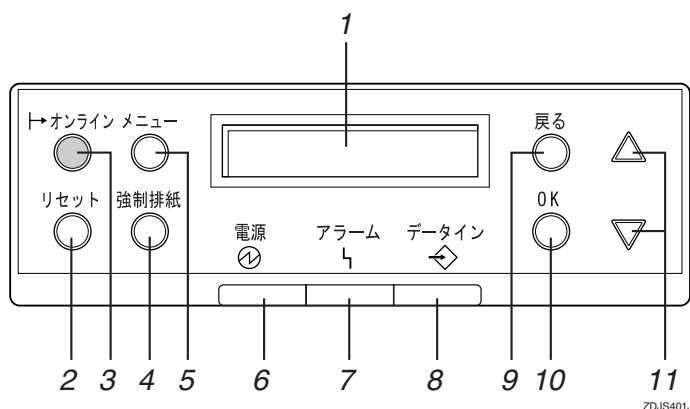
7. トナーカートリッジ

プリンター本体奥から、マゼンタトナーカートリッジ (M)、シアントナーカートリッジ (C)、イエロートナーカートリッジ (Y)、ブラックトナーカートリッジ (K)の順番にセットします。

8. 廃オイルボトル

印刷時に排出されるオイルを回収するボトルです。

操作パネル



ZDJS401J

1. ディスプレイ

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

2. 【リセット】キー

印刷中または受信中のデータを取り消します。

3. オンラインランプ/【オンライン】キー

ランプの点灯状態によって、プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かが表示されます。キーを押すと、オンラインとオフラインが切り替わります。

オンライン状態はパソコンからデータを受信できる状態で、ランプは点灯します。

オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプは消灯します。

各項目の設定中に【オンライン】キーを押すと、通常の画面に戻ります。

4. 【強制排紙】キー

オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。

オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に強制的に印刷することができます。

5. 【メニュー】キー

プリンターに関する設定を操作パネルで行うときに、始めにこのキーを押して、メニューに入ります。

6. 電源ランプ

電源が入っているときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。

7. アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8. データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときは点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

9. 【戻る】キー

設定を有効にせずにメニューの上位の階層に戻りたいときや、メニューから通常表示に戻りたいときに押します。

10. 【OK】キー

設定や設定値を確定したり、メニューの下位の階層に移動します。

11. 【▲】、【▼】スクロールキー

表示画面をスクロールしたり、設定値を増減します。キーを押し続けると表示を早くスクロールしたり、数値を10単位で増減することができます。

2. 本機を使うための準備

IPSiO CX8200-MEのセットアップの流れ

次の流れでIPSiO CX8200-MEのセットアップを行います。

❖ セットアップの流れ

1 パソコンとプリンターを接続する ▼	インターフェースケーブルで、パソコンとプリンターを接続します。 ネットワーク接続するか、パラレル接続するかで、接続の方法は異なります。 ⇒ P.16 「パソコンとプリンターを接続する」
2 操作パネルからネットワークの設定をする ▼	使用するネットワーク環境に応じて、操作パネルから必要な項目を設定します。 ⇒ P.18 「操作パネルから設定する」
3 用紙をセットする ▼	<ul style="list-style-type: none">● 薬袋を正しくセットします。印刷面の上下およびセット方向に注意してください。 ⇒ P.66 「薬袋をセットする」● 通常用の紙をセットします。適切な用紙を正しくセットしてください。 ⇒ P.74 「用紙をセットする」
4 プリンタードライバーをインストールする ▼	<ul style="list-style-type: none">● RPCSプリンタードライバーをパソコンにインストールします。 ⇒ P.21 「プリンタードライバーをインストールする」● プリンタードライバーの設定をします。 ⇒ P.22 「薬袋に印刷する場合の設定」
5 用紙サイズとセット方向の設定を確認する	印刷を始める前に、プリンター本体とプリンタードライバーで設定した用紙サイズ・セット方向を確認してください。 ⇒ P.24 「用紙サイズとセット方向の設定を確認する」

パソコンとプリンターを接続する

ネットワークに接続する

HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にEthernet用インターフェースケーブルを接続します。

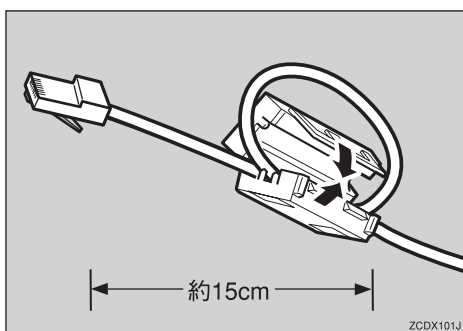
イーサネットボードには10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続します。

重要

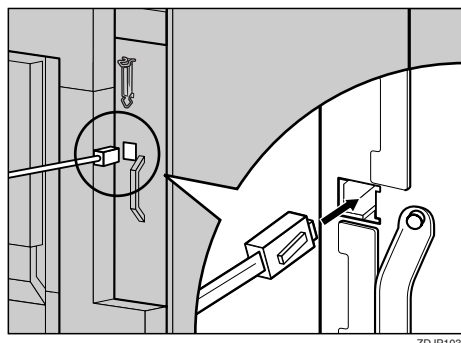
- インターフェースケーブルには、シールドケーブルをお使いください。シールドケーブル以外のものを使うと、電波障害を起こすことがあります。

1 本機の電源を切ります。

2 本機にはEthernet用インターフェースケーブルに取り付けるコアが同梱されています。ケーブルのプリンター本体側のコネクタから約15cmの位置に、図のような1重の輪を作り、コアを取り付けます。



3 プリンター本体右側面のEthernet用インターフェースコネクタにEthernet用インターフェースケーブルのコネクタを接続します。

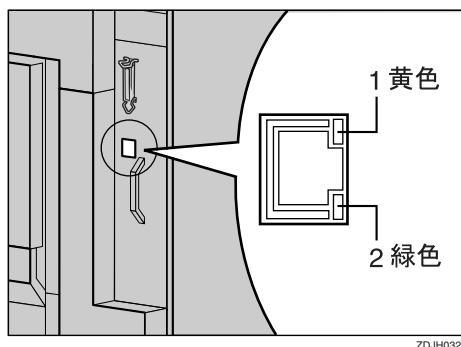


4 HUB（ハブ）などのネットワーク機器にケーブルのもう一方のコネクタを接続します。

参照

ネットワーク環境の設定については、使用説明書<システム設定編>を参照してください。

LEDの見かた



1. 100BASE-TXの動作時は点灯し、10BASE-Tの動作時は消灯します。
2. ネットワークに正常に接続していると、点灯します。

パラレル接続する

パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。

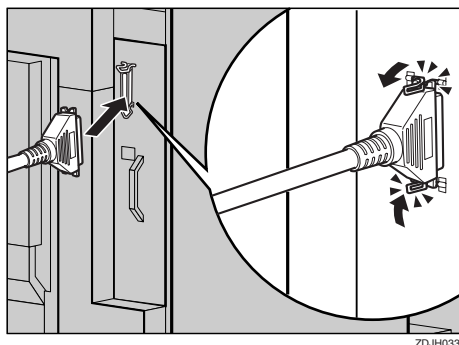
DOS/V機、PC98-NXシリーズ		タイプ4Bケーブル*1
		タイプ4Sケーブル*1
		USB変換プリンターケーブル*1
PC9800シリーズ	パソコンにインターフェースケーブルが付属しているとき	付属品を使用する
	インターフェースケーブルが付属していないとき	パソコン側がハーフピッチ36ピンときはタイプ1Bケーブル*1
PC98ノート		NEC専用のインターフェースケーブル (NEC製「PC-9801N-19」または「LXT3」)

*1 リコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。P.119「インターフェースケーブル」を参照してください。

重要

- インターフェースケーブルには、シールドケーブルをお使いください。シールドケーブル以外のものを使うと、電波障害を起こすことがあります。

- 1 本機とパソコンの電源を切ります。
- 2 プリンター本体右側面のパラレルインターフェースコネクタにインターフェースケーブルのコネクタを接続し、両側の金具で固定します。



- 3 パソコンのインターフェースコネクタにインターフェースケーブルのもう一方のコネクタを接続し、固定します。

参照

パラレル接続して印刷する場合の設定については、使用説明書<プリンタークライアント編>を参照してください。

操作パネルから設定する

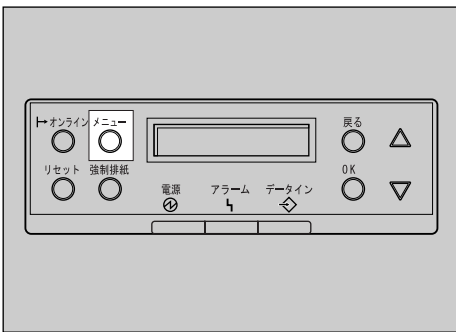
使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作パネルで設定します。

ネットワーク設定メニューで設定できる項目と工場出荷時の値は、以下のとおりです。

項目名	工場出荷時
DHCP	Off
IPアドレス	011.022.033.044
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
NWフレームタイプ	自動選択
有効プロトコル	すべて有効 <ul style="list-style-type: none"> • TCP/IP • NetWare • NetBEUI • AppleTalk
イーサネット速度 ^{*1}	自動設定

^{*1} 使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。

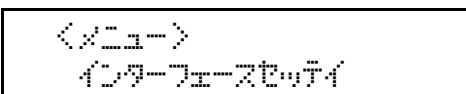
1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



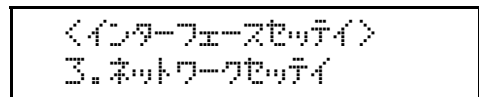
インターフェース設定項目を選択する画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。

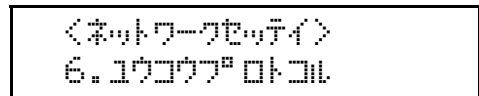
補足

- 工場出荷時の設定はすべて有効に設定されています。
- ご使用にならないプロトコルは無効にしておくことをお勧めします。

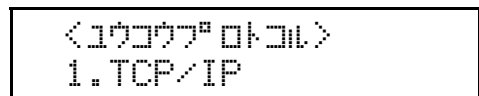
1 【▲】または【▼】キーを押して「ネットワークセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



2 【▲】または【▼】キーを押して「ユウコウプロトコル」を表示させ、【OK】キーを押します。

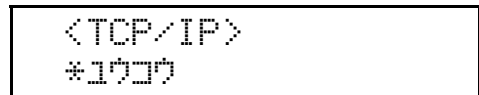


3 【▲】または【▼】キーを押して使用するプロトコルを表示させ、【OK】キーを押します。



ここでは TCP/IP を有効にする例で説明します。

4 【▲】または【▼】キーを押して「ユウコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。



約2秒後、有効プロトコルを設定する画面に戻ります。

5 使用するプロトコルを続けて設定します。

6 有効にするプロトコルの設定が終了したら、【戻る】キーを押します。

ネットワークの設定項目を選択する画面が表示されます。

 補足

- NetWare 5.1JのピュアIP環境でご使用になる場合は、TCP/IPプロトコルを有効に設定してください。

4 TCP/IPプロトコルを使用するときは、プリンターに割り当てるIPアドレスを設定します。

 補足

- 設定するIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 1 **【▲】**または**【▼】**キーを押して「IPアドレス」を表示させ、**【OK】**キーを押します。

```
<ネットワークセッテイ>
2. IPアドレス
```

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

 補足

- 変更の必要がないときは、**【OK】**キーを押すと次のフィールドに移動します。
 - **【▲】**または**【▼】**キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- 2 **【▲】**または**【▼】**キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

```
<IPアドレス>
199. 0. 0. 0
```

- 3 **【OK】**キーを押します。

フィールドに値が入力され、次のフィールドにカーソルが移動します。

```
<IPアドレス>
199. 0. 0. 0
```

- 4 ②～③を繰り返し、すべてのフィールドに値を入力して、**【OK】**キーを押します。

 補足

- 1つ前のフィールドに移動するときは、**【戻る】**キーを押します。

- 5 TCP/IPを使用するときは、IPアドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」～「ゲートウェイアドレス」までの項目を設定します。

- 6 TCP/IPプロトコルでDHCPを使用するときは、DHCPの設定をします。

- 1 **【▲】**または**【▼】**キーを押して「DHCP」を表示させ、**【OK】**キーを押します。

```
<ネットワークセッテイ>
1. DHCP
```

- 2 **【▲】**または**【▼】**キーを押して「On」を表示させ、**【OK】**キーを押します。

```
<DHCP>
*On
```

約2秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

 参照

DHCPを使用するときは、使用説明書<システム設定編>「付録」を参照してください。

- 7 NetWareのフレームタイプを選択します。

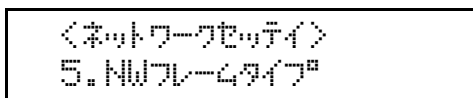
選択できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- ジドウセンタク（工場出荷時）
- ETHERNET802.3
- ETHERNET802.2
- ETHERNET II
- ETHERNETSNAP

 補足

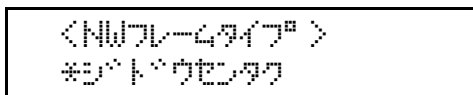
- 「自動選択」では、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを選択してください。

- 1 【▲】キーまたは【▼】キーを押して「NW フレームタイプ」を表示させ、【OK】キーを押します。



現在の設定が表示されます。

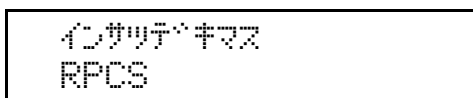
- 2 【▲】キーまたは【▼】キーを押して、使用するフレームタイプを表示させ、【OK】キーを押します。



約2秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

- 8 すべての設定が終了したら、【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。



- 9 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、使用説明書<システム設定編>「システム設定リストを印刷する」を参照してください。

これ以降の設定については、使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。

アドレスについて

- ❖ サブネットマスク
IPアドレスの一部をネットワークアドレスとして使用するためのマスク値です。
- ❖ ゲートウェイアドレス
別のネットワークのワークステーションとのやり取り（印刷や情報の取得）を行うとき、ゲートウェイとなるホストやルーターのアドレスです。

補足

- 設定するアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。
- 設定するアドレスがわからないときは、工場出荷時の設定のままご使用ください。

プリンタードライバーをインストールする

同梱のCD-ROMから簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

[おすすめインストール] ボタンをクリックすると、RPCS プリンタードライバーがパソコンにインストールされ、IPSiO CX8200-MEが使用できる状態になります。

ネットワーク接続の場合、Ridoc IO Naviもインストールされます。

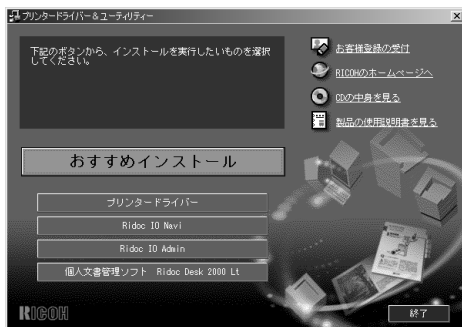
必要な条件は以下のとおりです。

- OSがWindows 95/98/Me、Windows 2000、Windows XPまたはWindows NT4.0である
- また、イーサネット接続の場合に必要な条件は以下のとおりです。
- イーサネットケーブルまたは無線 LAN で本機とネットワークが接続されている
- TCP/IPプロトコルが設定されている
- 本機とパソコンに IP アドレスが設定されている。

おすすめインストール

1 パソコンの CD-ROM ドライブに同梱の CD-ROM を挿入します。

インストーラーが起動し、次の画面が表示されます。

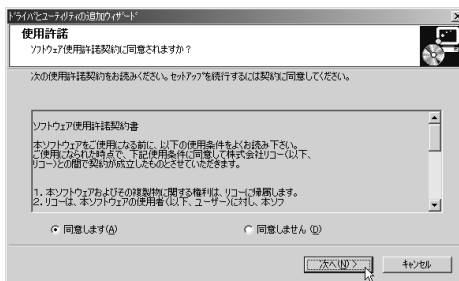


2 [おすすめインストール] をクリックします。



[使用許諾] ダイアログが表示されます。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。



ダイアログに [モデル名] が表示されます。



- 4** ご使用のプリンター名が表示されていることを確認して、[インストール] をクリックします。

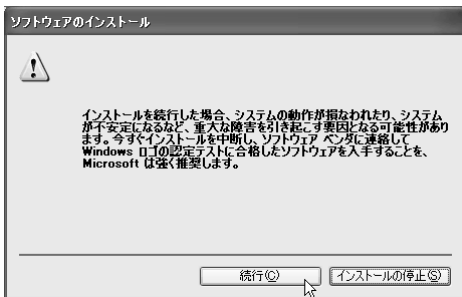
次の画面が表示され、プリンタードライバがインストールされます。



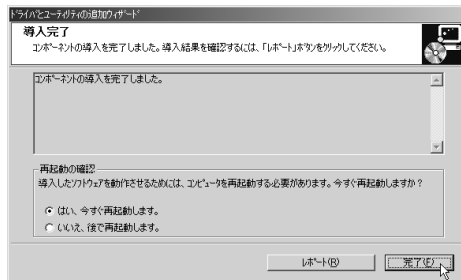
導入完了ダイアログ画面が表示されます。

補足

- TCP/IPの場合、[接続先] にIPアドレスが表示されているプリンターを選択します。
- パラレル接続の場合、[接続先] にプリンターポートが表示されているプリンターを選択します。
- TCP/IPの場合で、[接続] にIPアドレスが表示されているプリンターを選択すると、Ridoc IO Naviもインストールされます。
- インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や下のような画面が表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックしてインストールを続行してください。



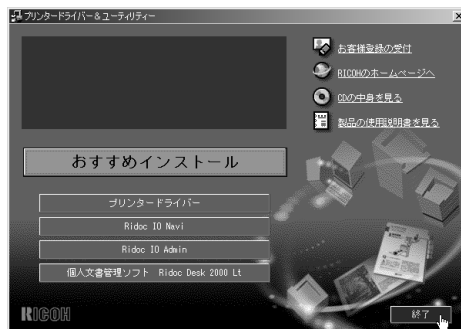
- 5** [完了] をクリックします。



補足

- ダイアログに [再起動の確認] が表示されているときは、[はい、今すぐ再起動します。] をクリックします。すぐに再起動しないときは [いいえ、後で再起動します。] をクリックします。

- 6** [終了] をクリックします。



これでインストールは終了です。

薬袋に印刷する場合の設定

薬袋に印刷する場合は、次の手順にしたがってプリンタードライバを設定してください。

ここでは、Windows98の画面例で説明しています。

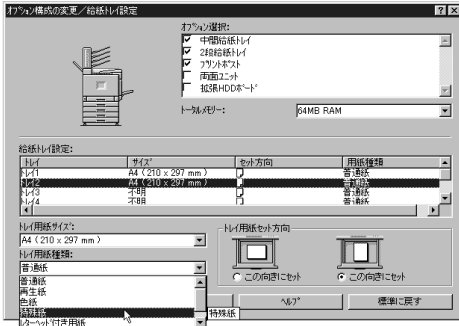
- 1** プリンターのプロパティを表示します。
- 2** [初期設定] タブをクリックし、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定] をクリックします。

[オプション構成の変更/給紙トレイ設定] ダイアログが表示されます。

Windows 2000、Windows XP、およびWindows NT 4.0の場合は、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定] タブをクリックします。

3 [給紙トレイ設定] で、薬袋をセットした給紙トレイを選択し、[トレイ用紙種類:] で「特殊紙」を選択します。

手差しトレイにA6またはB6の薬袋をセットして印刷する場合は、[給紙トレイ設定:] で「手差しトレイ」を選択し、[トレイ用紙種類:] で「特殊紙2」を選択してください。



4 [OK] をクリックし、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定] ダイアログを閉じます。

Windows 2000、Windows XPの場合は、[全般] タブをクリックし、[印刷設定] をクリックして、印刷設定の画面を表示します。

Windows NT 4.0の場合は、プリンタウィンドウを表示し、[ドキュメントの既定値] をクリックして、ドキュメントの既定値の画面を表示します。

薬袋をタテ (□) にセットして印刷する場合は、手順**7**に進んでください

薬袋をヨコ (□) にセットして印刷する場合は、手順**5**に進んでください。

5 [その他] タブをクリックします。

6 [180度回転] のチェックボックスにチェックを付けます。



重要

- 薬袋をヨコ (□) にセットして印刷する場合は、この設定を行わないと上下が逆に印刷されます。
- 薬袋をタテ (□) にセットして印刷する場合は、この設定をする必要はありません。

7 [初期設定] タブをクリックします。

8 [不定形サイズ登録] をクリックして使用する薬袋 (不定形サイズ) を登録し、[OK] をクリックします。



不定形サイズの薬袋を使用しない場合は、この設定は必要ありません。

9 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

Windows 2000、Windows XP、およびWindows NT 4.0の場合は、[OK] をクリックするとプリンターのプロパティに戻るので、[OK] をクリックしてプリンターのプロパティを閉じます。

参照

プリンタードライバーの設定方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙サイズとセット方向の設定を確認する

印刷を始める前に、次のことを確認してください。

- プリンター本体で設定した用紙サイズ・セット方向と、プリンタードライバーで設定した用紙サイズ・セット方向が一致している
- 設定した用紙サイズ・セット方向が、実際にセットする用紙のサイズ・セット方向と一致している

プリンター本体の設定とプリンタードライバーの設定とが異なる場合や、設定と実際にセットした用紙のサイズ・セット方向とが異なる場合は、エラーの原因となり、思いどおりに印刷できなくなります。

プリンター本体の設定を確認する

プリンター本体の設定について、次のことを確認してください。

- プリンター本体の用紙サイズ・セット方向が、システム設定リストに正しく印刷されている
- 実際にセットする用紙のサイズ・セット方向が、システム設定リストに印刷された設定と一致している

参照

システム設定リストの印刷方法と見方については、使用説明書<システム設定編>「システム設定リストを印刷する」を参照してください。

プリンタードライバーの設定を確認する

プリンタードライバーの設定画面を表示して、次のことを確認してください。

- プリンター本体で設定した用紙サイズ・セット方向と、プリンタードライバーで設定した用紙サイズ・セット方向が一致している
- 実際にセットする用紙のサイズ・セット方向が、プリンタードライバーの設定と一致している

ここでは、Windows 98の画面例で説明しています。

1 プリンターのプロパティを表示します。

補足

- Windows 2000、XPの場合は、印刷設定を表示します。Windows NT 4.0の場合は、ドキュメントの既定値を表示します。

2 [初期設定] タブをクリックします。



3 [オプション構成] に表示された用紙サイズ・セット方向と、システム設定リストに印刷された用紙サイズ・セット方向とが一致しているか確認します。

用紙サイズ・セット方向が異なる場合は、設定内容が一致するようにプリンター本体またはプリンタードライバーの設定を変更してください。

4 [OK] をクリックします。

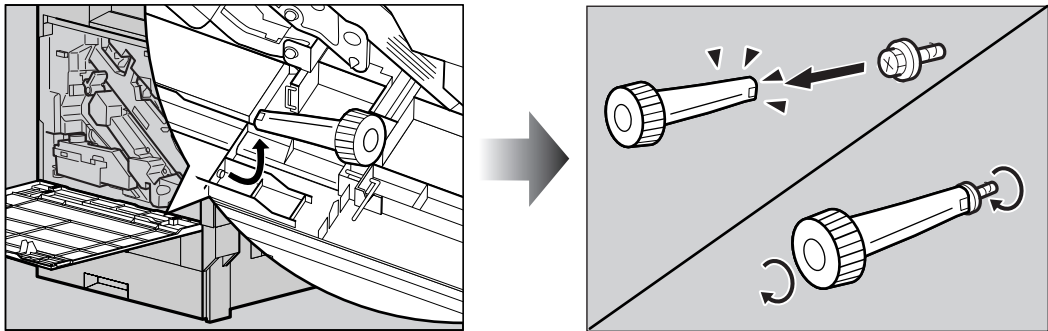
参照

プリンタードライバーの設定方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

3. 消耗品を交換する

専用ねじ回しの使い方

オプションの取り付けに使用する専用ねじ回しが、プリンター本体の前カバーに収納されています。ねじを専用ねじ回しに押し込むと、ねじを落とさずに作業することができます。



ZHXH170J

補足

- 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

トナーを補給する

⚠警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

⚠注意



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

⚠注意

- トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

🔧補足

- 1本のトナーの印刷可能ページ数は、目安としてブラックが約20,000ページ、カラーが約10,000ページです。この印刷可能ページ数は、A4□5%チャートを印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。

- トナー（消耗品）は、保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、該当する色のトナーカートリッジを交換してください。

×××トナーホキョウ

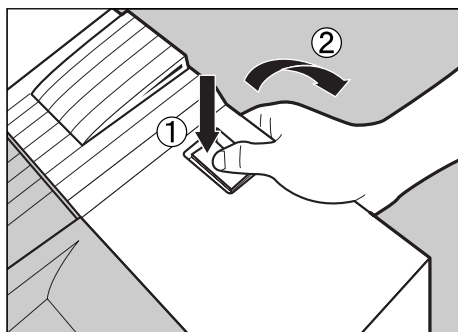
または、

トナーヲホキョウ シテクワサイ
×××/×××

🔧補足

- 「XXX」には残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの1~4色の組み合わせが表示されます。

- プリンター本体の右上カバーのロックボタンを押しながら ①、右上カバーを開けます ②。



ZDJT006J

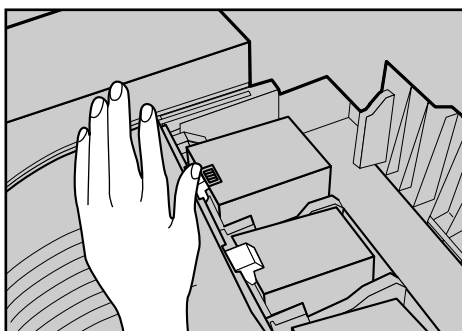
奥から、マゼンタ(M)、シアン(C)、イエロー(Y)、ブラック(K)の順にトナーカートリッジがセットされています。

- 2** 交換する色のトナーカートリッジを取り外します。

 補足

- トナーカートリッジの取り外し方法は、4本とも同じです。

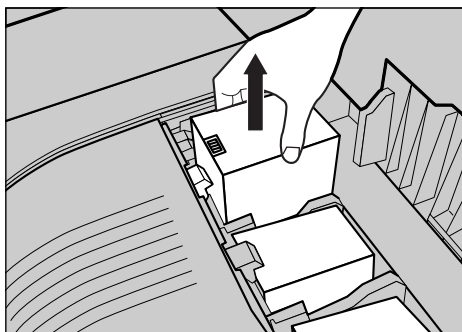
- 1** トナーカートリッジに掛かっている緑色のフックを外します。



ZDJT999J

トナーカートリッジが少し浮き上がります。

- 2** トナーカートリッジをつかみ、ゆっくりと引き上げます。



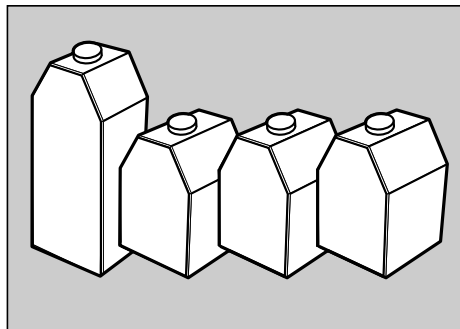
ZDJT201J

設置環境等によっては、トナーカートリッジにトナーが残っている場合があります。その場合は、手順**5**以降を参考にして、トナーカートリッジを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。

 重要

- トナーカートリッジを取り外した後、トナーカートリッジの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。

- 3** 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

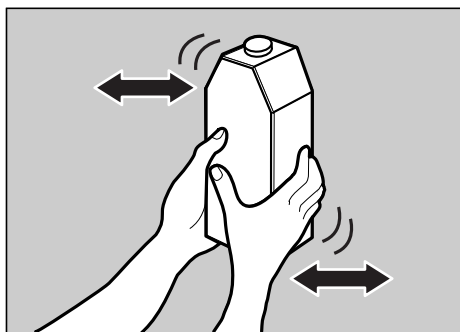


ZDJT202J

 補足

- ブラック(K)のトナーカートリッジは、ほかのトナーカートリッジよりもトナーの容量が大きいものを使用しています。

- 4** トナーカートリッジを5、6回振ります。

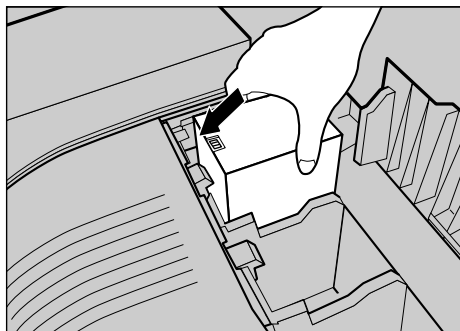


ZDJT203J

- 5** トナーカートリッジの金属製の接点を前方にして持ち、矢印の方向に軽く押ししながら、垂直にゆっくりと差し込みます。

 補足

- トナーカートリッジのセット方法は、4本とも同じです。

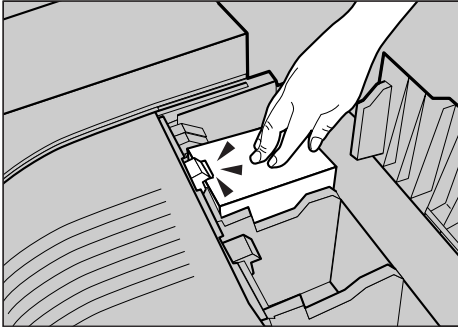


ZDJT004J

重要

- 金属製の接点に指を触れないように注意してください。

- 6** トナーカートリッジの金属製の接点にフックが掛かるまで、ゆっくりと奥まで差し込みます。

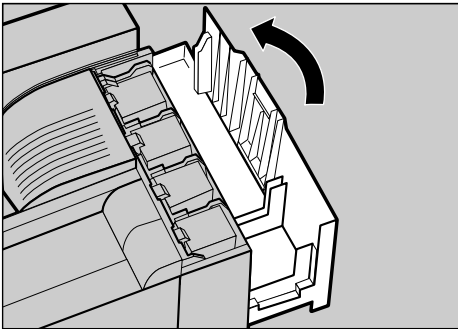


ZDJT005J

重要

- トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

- 7** プリンター本体の右上カバーを閉めます。



ZDJH042J

次のメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

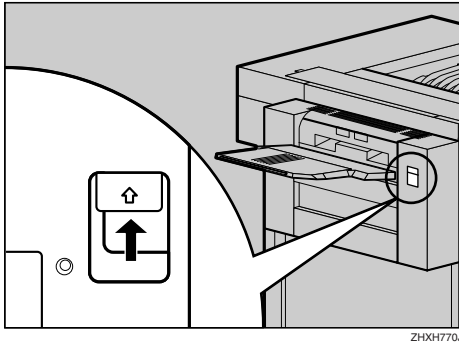
トナーホキョウチユウ

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

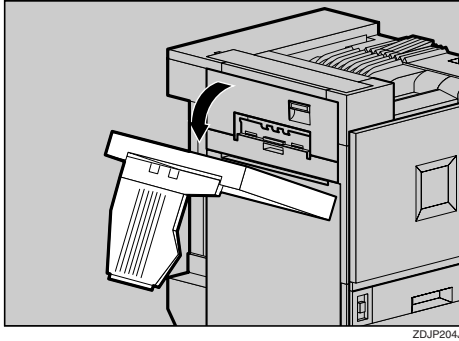
両面反転ユニットを開閉する

各種ユニットを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに、両面反転ユニットを開くことがあります。両面反転ユニットを開閉するには、次のようにします。

- 1 ロック解除ボタンを押し上げ、そのまま押さえます。

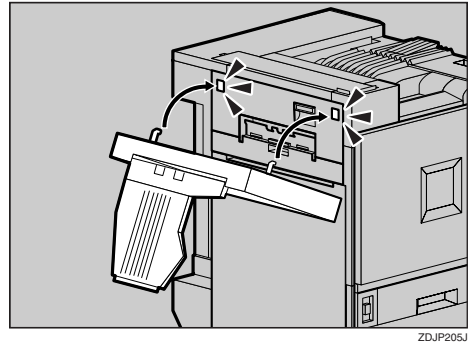


- 2 両面反転ユニットを、止まるまでゆっくりと倒します。



これで、両面反転ユニットが開きました。

- 3 両面反転ユニットを両手でゆっくりと起こし、カチッと音がするまで押し込みます。



これで、両面反転ユニットが閉じました。

重要

- 両面反転ユニットは、プリンター本体の左上カバーを閉めてからセットしてください。

定着オイルユニットを交換する

⚠注意



- 定着ユニットは高温になります。定着オイルユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約30分待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

⚠注意



- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、定着オイルユニットを交換してください。

テイチャクオイルユニット
マコウカシシテクダサイ

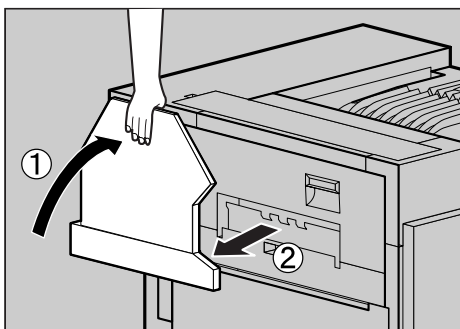
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。

🔍参照

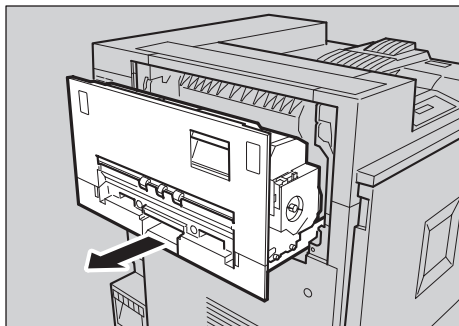
両面反転ユニットを開く方法については、P.29「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

3 プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、図の矢印の方向に起こして①、取り外します②。



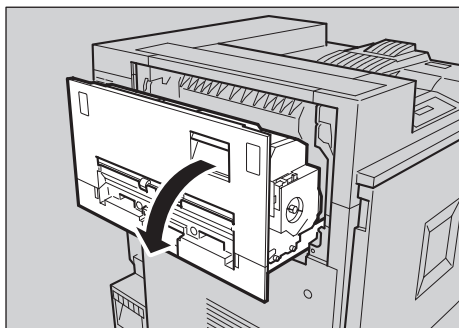
ZDJF038J

4 プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。



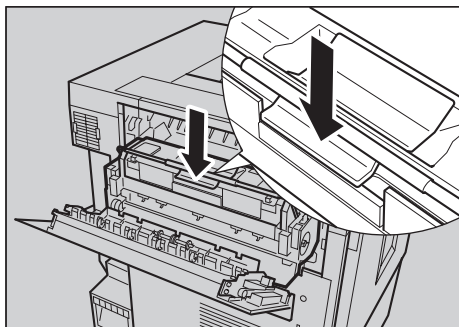
ZHXH090J

5 プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



ZHXH100J

6 レバーを軽く押し下げて、定着オイルユニットを固定している取っ手を外します。

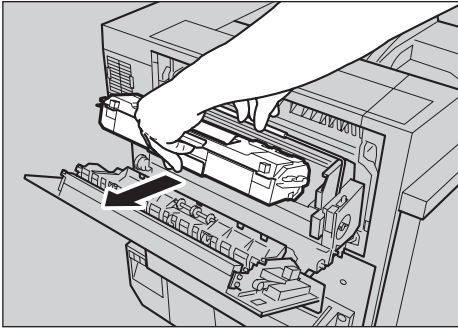


ZHXH033J

⚠重要

- ❑ 緑色フェルト部以外の個所には触れないでください。

- 7** 片手で定着ユニットの取っ手を持ち、もう一方の手で定着オイルユニットを水平に手前に引いて取り外します。取り外した定着オイルユニットは、新しい定着オイルユニットと同梱されているチャック付きの袋に入れて、封をします。

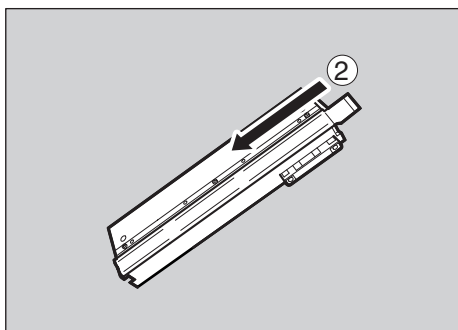
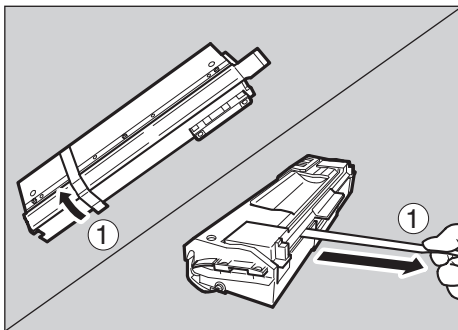


ZHXH050J

重要

- オイルが付着しますので、他の部分は触らないでください。

- 8** 新しい定着オイルユニットを袋から取り出します。最初にテープ (①) を先端緑色の部分をつまんでゆっくりはがします。はがした後、イラスト右側部分のように定着オイルユニットを置き、テープをゆっくり引き抜きます。次にテープ (②) の先端部をつまんでゆっくりはがします。



ZHXHK041J

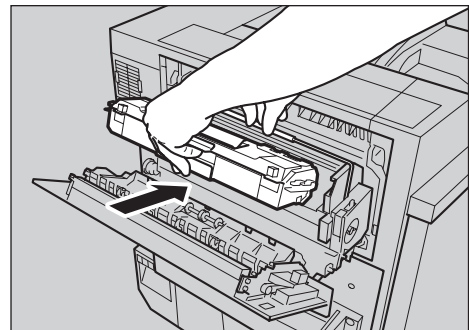
補足

- テープ (①) は、はがしてから水平に引き抜いてください。

重要

- テープは必ずすべてはがしてください。テープをはがさずにセットすると故障の原因になります。
- 必ず、テープ (①)、テープ (②) の順番にはがしてください。順番を間違えると、オイル漏れの原因になります。
- 定着オイルユニットは、水平な場所に置いてください。立てかけたりすると、オイル漏れの原因になります。
- テープをはがした後のオイル供給部 (黒のフェルト部) と、はがしたテープにはオイルが付着しています。手や衣服などに触れないよう注意してください。

- 9** 図のように定着オイルユニットを持ち、もう一方の手で定着ユニットの緑色の取っ手を押さえて、矢印の方向にゆっくりと奥まで水平に差し込みます。

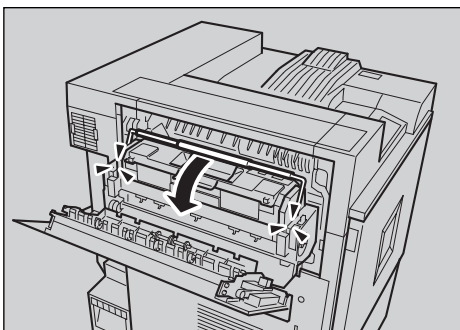


ZHXH060J

重要

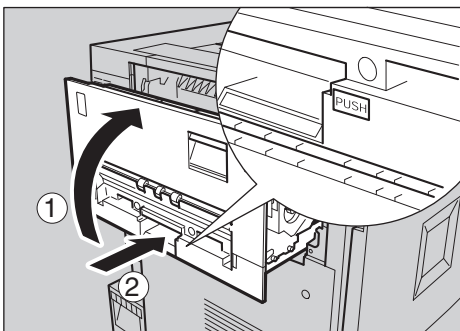
- 定着オイルユニットの上部にある金属部分にオイルが付着しないように注意してください。
- 定着オイルユニットは突き当たるまでしっかりと差し込んでください。

- 10** 定着ユニットの取っ手を持ち、矢印の方向にカチッと音がするまで静かに倒します。



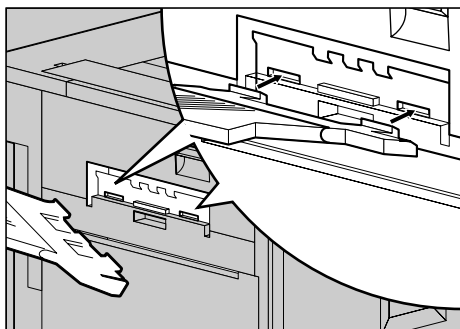
ZHXH070J

- 11** プリンター本体の左上カバーを閉め(①)、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます(②)。



ZHXH082J

- 12** 手順**3**で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくりと倒します。



ZDJH010J

- 13** 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。

参照

両面反転ユニットを閉じる方法については、P.29「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

- 14** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

薬袋感光体ユニットを交換する

重要

- 感光体ユニットは、必ず薬袋専用の感光体ユニット(タイプ8200-ME)をお使いください。その他の感光体ユニットは、故障の原因となるため、使わないでください。

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、感光体ユニット(4本)を交換してください。

4Cカシコウタイコウカシ

補足

- ここでは、左上から3番目の感光体ユニットを例に説明しています。交換の方法は4本とも同じです。

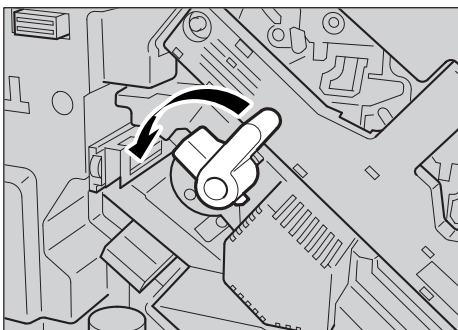
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、緑色の専用ねじ回しを取り出します。

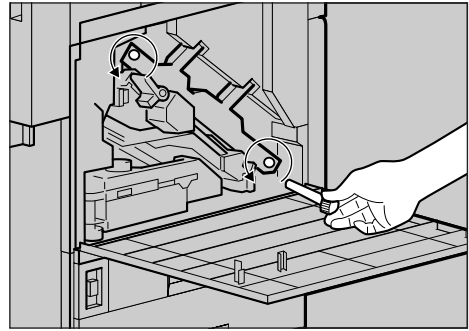
参照

詳しくは、P.25「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

3 緑色のレバーを反時計回りに回します。

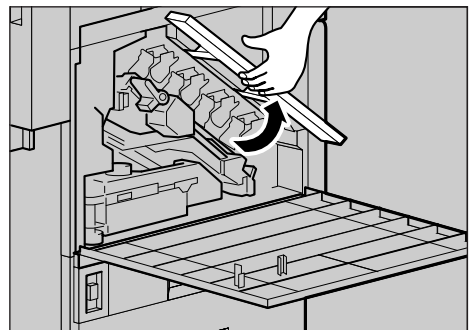


4 専用ねじ回しを使って、中カバーを固定している2個所のねじを最後までゆるめます。

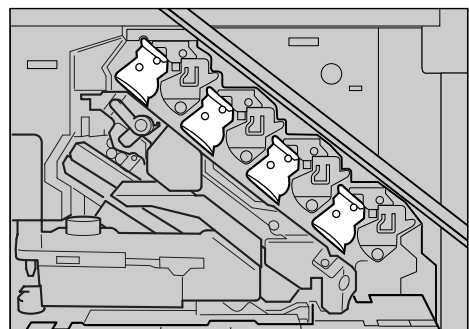


この2個所のねじは、取り外すことができません。

5 中カバーをカチッと音がして止まるまで持ち上げ、固定します。



感光体ユニットは図の位置にセットされています。左上からブラック(K)、イエロー(Y)、シアン(C)、マゼンタ(M)の順番にセットされています。



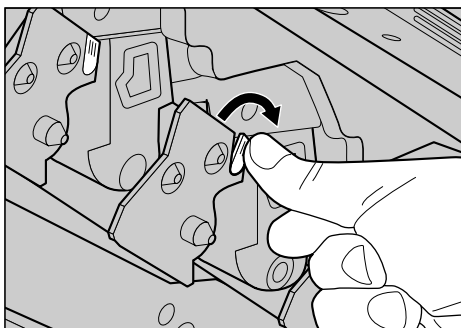
6 交換する感光体ユニットを取り外します。

4本の感光体ユニットを取り外します。

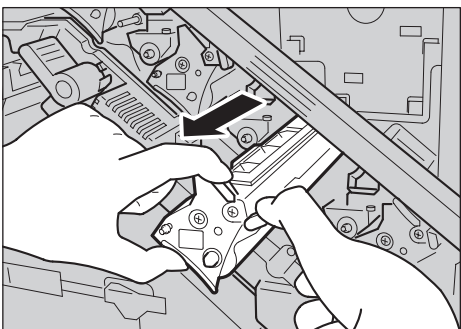
補足

□ 感光体ユニットの取り外し方法は、4本とも同じです。

1 感光体ユニットの右上部分にある緑色のフックを、図のようにゆっくりと右に倒します。



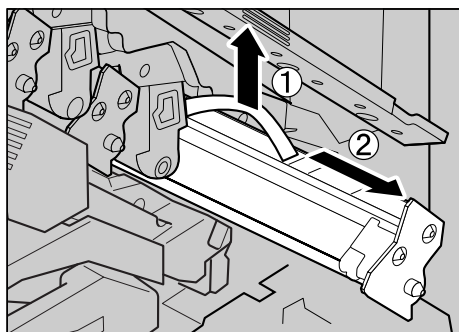
2 フックを倒したまま、もう一方の手で感光体ユニットの上下の緑色の部分をつかんで、緑色の取っ手がすべて見えるまでゆっくりと引き出します。



重要

□ 感光体ユニットは、一気に引きぬくと落下しますので注意してください。

3 上部の緑色の取っ手を引き上げて持ち(①)、ゆっくりと引き抜きます(②)。



重要

□ プリンター本体の前カバーの上にはものを載せないでください。

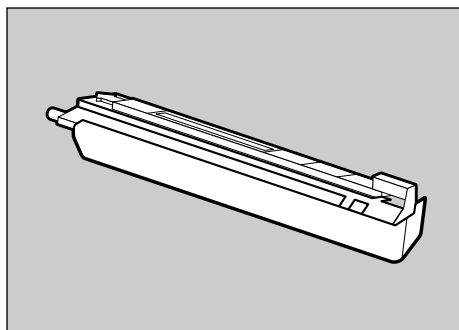
7 新しい感光体ユニットをセットします。

4本の感光体ユニットをセットします。

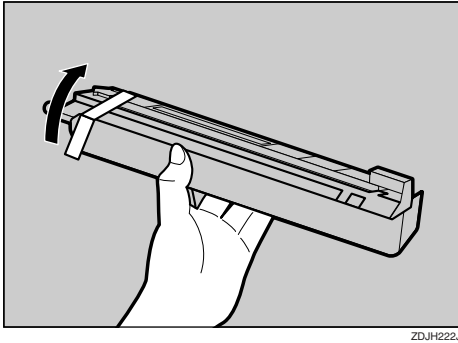
補足

□ 感光体ユニットのセット方法は、4本とも同じです。

1 袋から出します。



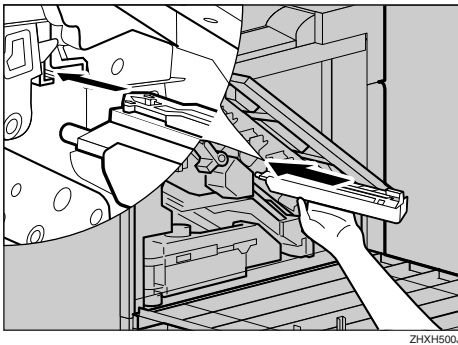
- ② 感光体ユニットを図のように持ち、感光体ユニット先端の固定テープをはがします。



重要

□ 感光体ユニットの下部のカバーは、ここでは取り除かないでください。

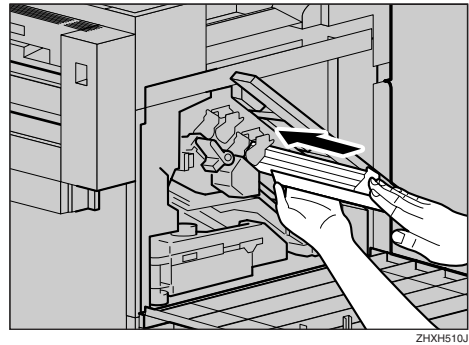
- ③ 下部のカバーを付けたまま、感光体ユニット先端の緑色の矢印をプリンター内部のレールの隙間に合わせ、ゆっくりと差し込みます。



重要

□ 感光体ユニット先端の緑色の矢印がプリンター内部のレールにきちんと合っていることを確認してから、次の手順に進んでください。

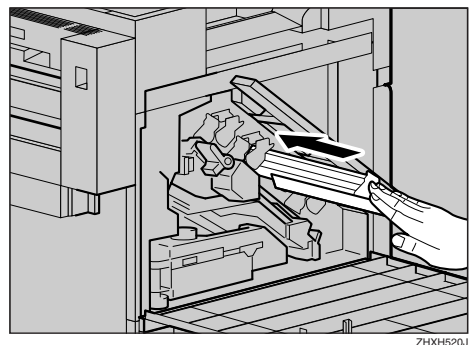
- ④ 図のように感光体ユニットを手で静かに押してカバーの上を滑らせます。半分くらいまで押すと突き当たり、それ以上滑らなくなります。



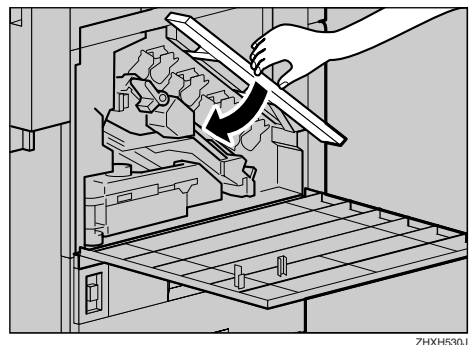
重要

□ 感光体ユニット先端の緑色の矢印がプリンター内部のレールにきちんと合っていないまま差し込むと、感光体ユニットが傷つきます。

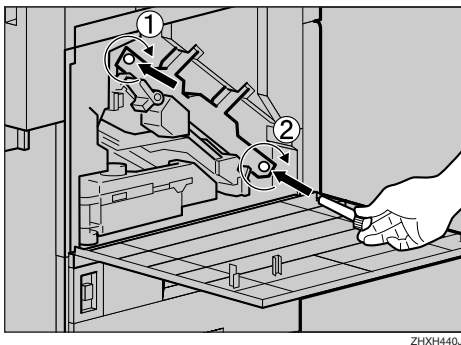
- ⑤ カバーを取り外し、感光体ユニットの緑色のフックがカチッと音を立てて固定されるまで、ゆっくりと差し込みます。



- ⑧ 中カバーをゆっくりと降ろします。



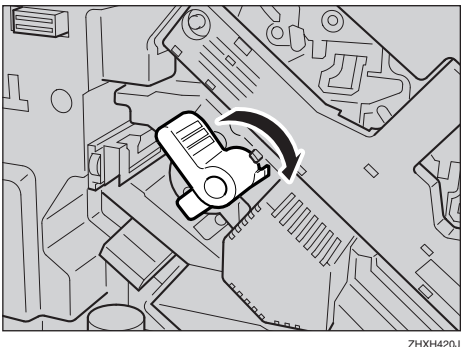
- 9** 専用ねじ回しを使って、図の順番にねじを2箇所締めます。



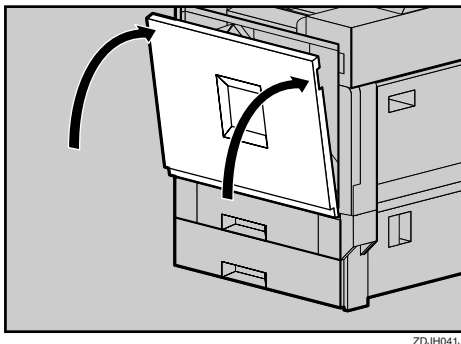
補足

- 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

- 10** 緑色のレバーを時計回りに回します。



- 11** プリンター本体の前カバーの左右2箇所を押して、ゆっくりと閉めます。



- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

次のメッセージが表示され、カラー調整が行われます。止まるまでしばらくお待ちください。

カラーチョウセイチュウ

重要

- 調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

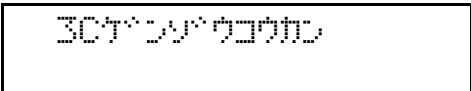
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

現像ユニットを交換する

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、現像ユニットブラックを交換してください。



操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、現像ユニットカラー（CMY各色計3本）を交換してください。



補足

- 現像ユニットブラックには、防じんフィルターが同梱されています。現像ユニットブラックを交換する際に、防じんフィルターも交換してください。防じんフィルターの交換についてはP.43「防じんフィルターを交換する」を参照してください。
- ここでは左上から3目の現像ユニットを例に説明しています。交換の方法は4本とも同じです。

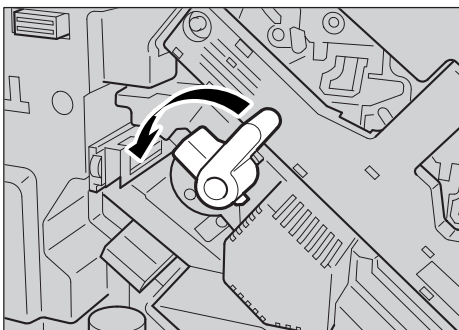
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、緑色の専用ねじ回しを取り出します。

参照

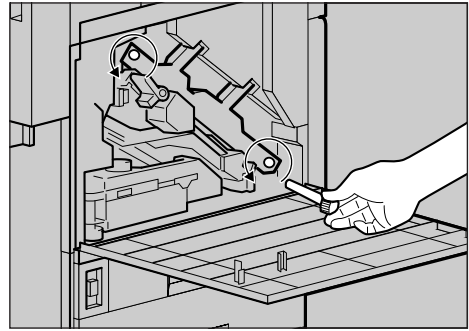
詳しくは、P.25「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

3 緑色のレバーを反時計回りに回します。



ZHXH410J

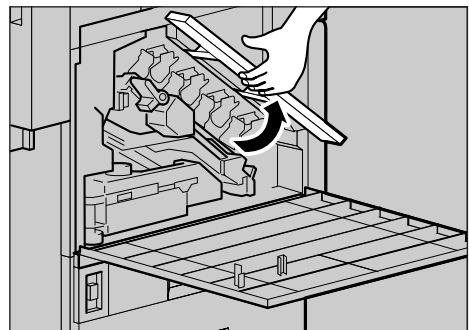
4 専用ねじ回しを使って、中カバーを固定している2箇所のねじを最後までゆるめます。



ZHXH430J

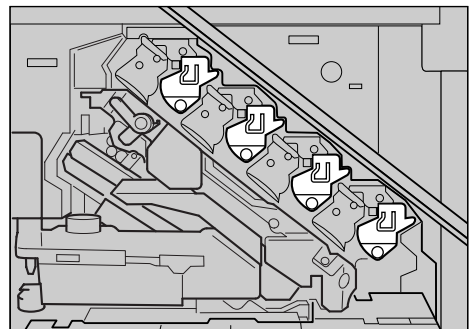
この2箇所のねじは、取り外すことができません。

5 中カバーをカチッと音がして止まるまで持ち上げ、固定します。



ZHXH460J

現像ユニットは図の位置にセットされています。左上からブラック(K)、イエロー(Y)、シアン(C)、マゼンタ(M)の順番にセットされています。



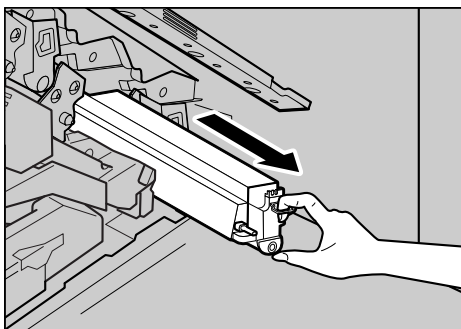
ZHXH540J

6 交換する現像ユニットを取り外します。

補足

- 現像ユニットの取り外し方法は、4本とも同じです。

- 1 交換する現像ユニットのレバーに図のように指を掛けて、ゆっくりと半分まで引き出します。

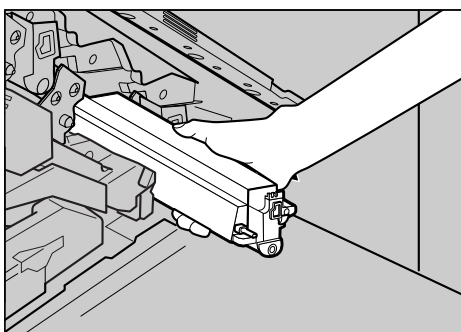


ZHXH550J

重要

- 現像ユニットは、一気に引きぬくと落下しますので注意してください。

- 2 現像ユニットの右側面を右手で持ち、ゆっくりと引き抜きます。



ZHXH560J

重要

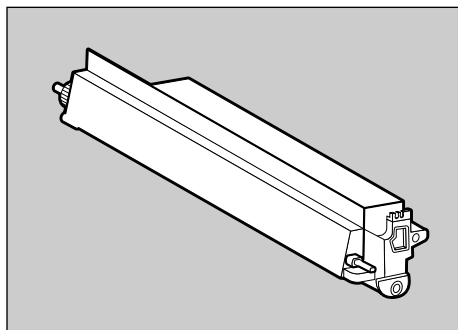
- 手や衣服などが汚れる原因になりますので、現像ユニットの左側面をさわらないように注意してください。
- プリンター本体の前カバーの上にはものを載せないでください。

7 新しい現像ユニットをセットします。

補足

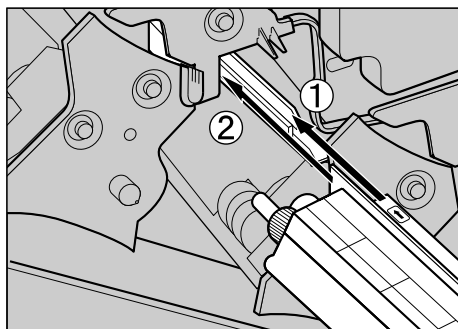
- 現像ユニットのセット方法は、4本とも同じです。

- 1 袋から出します。



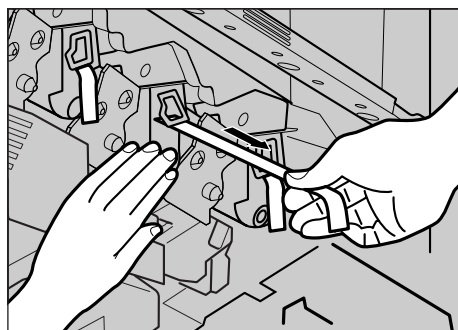
ZDJH226J

- 2 現像ユニットの矢印を本体内部の右側のレールの上に載せ (1)、左側のレールに沿って、ゆっくりと奥まで差し込みます (2)。



ZDJH227E

- 3 現像ユニットを押さえて、テープを水平にゆっくりと引き抜きます。

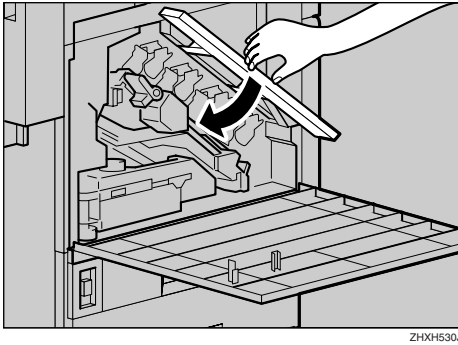


ZHXH620J

重要

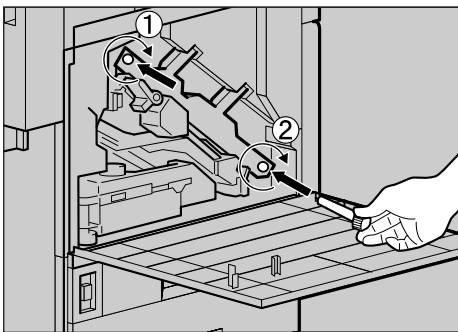
- テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
- はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

- 8** 中カバーをゆっくり降ろします。



ZHXH530J

- 9** 専用ねじ回しを使って、図の順番にねじを2箇所締めます。

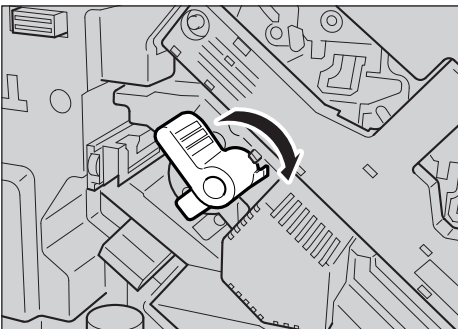


ZHXH440J

補足

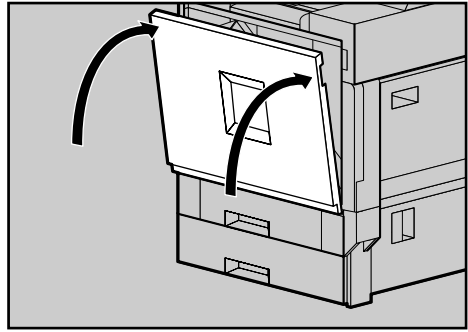
- 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

- 10** 緑色のレバーを時計回りに回します。



ZHXH420J

- 11** プリンター本体の前カバーの左右2箇所を押して、ゆっくりと閉めます。



ZDJH041J

- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

次のメッセージが表示され、初期調整が行われます。調整が終了するまでしばらくお待ちください。

ユニット交換の準備が完了しました

重要

- 調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

薬袋定着ユニットを交換する

⚠注意



- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約30分待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

❗重要

- 定着ユニットは、必ず薬袋専用の定着ユニット（タイプ8200-ME）をお使いください。その他の定着ユニットは、故障の原因となるため、使わないでください。

操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、定着ユニットを交換してください。

ティンチャクコウカン

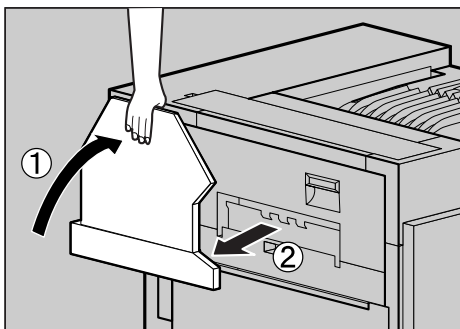
- 1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

- 2 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。

🔍参照

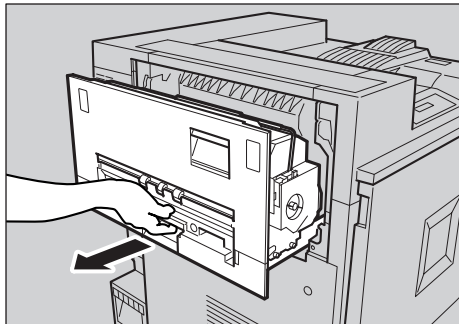
両面反転ユニットを開く方法については、P.29「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

- 3 プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、矢印の方向に起こして①、取り外します②。



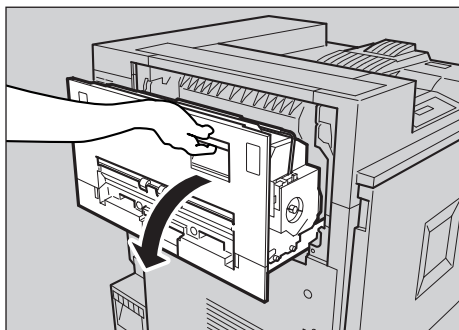
ZDJF038J

- 4 プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。



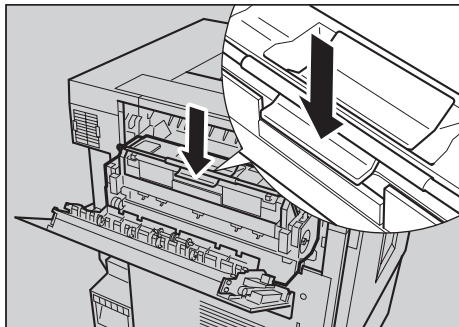
ZHXH010J

- 5 プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



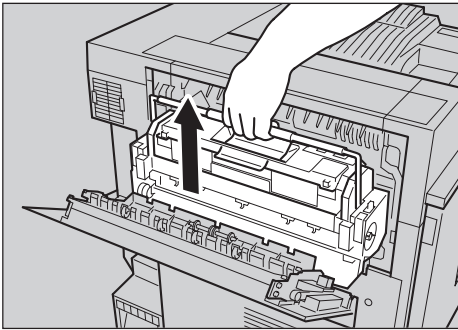
ZHXH020J

- 6 図の矢印の位置にあるレバーを軽く押し下げて、定着オイルユニットを固定している取っ手を外します。



ZHXH033J

- 7** 図のように定着ユニットの取っ手を持ち、垂直にゆっくりと引き上げます。



ZHXH810J

⚠️注意



- 必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があります。危険です。

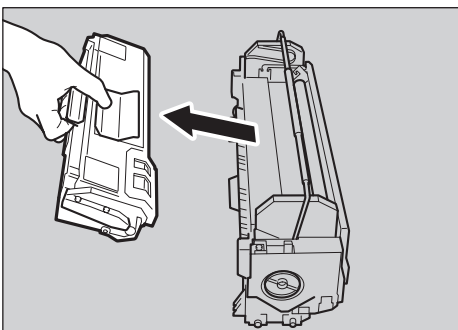
🔧補足

- 定着ユニットを運ぶ際は、揺らさないようにしてください。揺らすと定着オイルユニットが外れたり、オイルが漏れる場合があります。

- 8** 取り出した定着ユニットを、安定した平らな台の上に置きます。

- 9** 新しい定着ユニットを袋から取り出し、安定した平らな台の上に置きます。

- 10** 古い定着ユニットにセットされている定着オイルユニットを、水平に手前に引いて取り外します。



ZHXH790J

⚠️注意

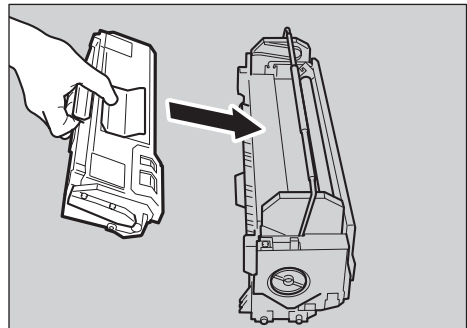


- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

🚨重要

- オイルが付着しますので、緑色フェルト部以外の個所には触らないでください。

- 11** 手順 10 で取り外した定着オイルユニットを新しい定着ユニットに取り付けます。定着オイルユニットを図のように持ち、定着ユニット側の図の部分に奥まで水平に差し込みます。



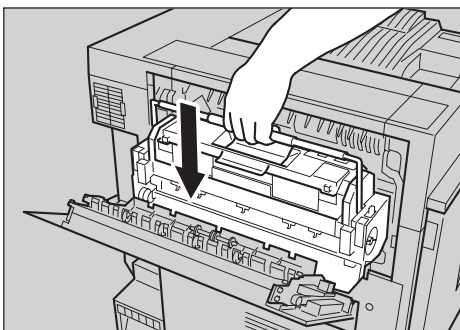
ZHXH800J

🚨重要

- 定着オイルユニットの上部にある金属部分にオイルが付着しないように注意してください。
- 定着オイルユニットは突き当たるまでしっかりと差し込んでください。

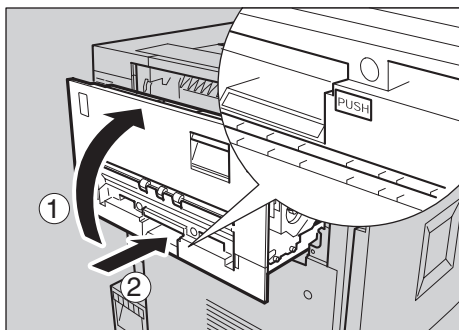
- 12** 古い定着ユニットを、新しい定着ユニットが入っていた袋に入れ、封をします。

- 13** 定着ユニットの取っ手を持ち、本体の受け台にあるマークと定着ユニットの形状が一致するように、ゆっくりと垂直に定着ユニットをおろします。



ZHXH820J

- 15** プリンター本体の左上カバーを閉め(①)、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます(②)。

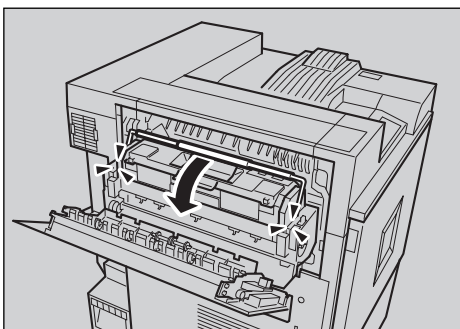


ZHXH082J

重要

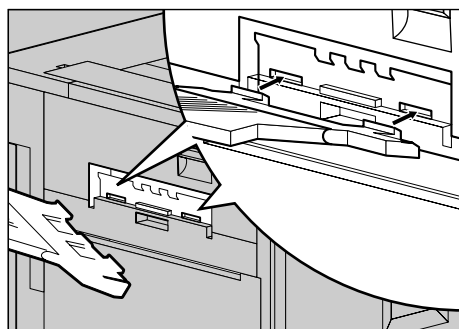
- 定着ユニットが本体の受け台に垂直に収まっていることを確認してください。受け台の奥まで垂直にセットされていないと故障の原因になります。

- 14** 定着ユニットの取っ手を持ち、矢印の方向にカチッと音がするまで静かに倒します。



ZHXH070J

- 16** 手順3で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくりと倒します。



ZDJH010J

- 17** 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。

参照

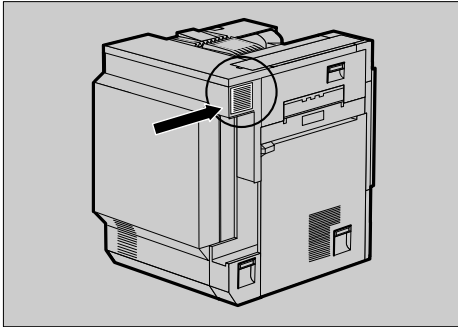
両面反転ユニットを閉じる方法については、P.29「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

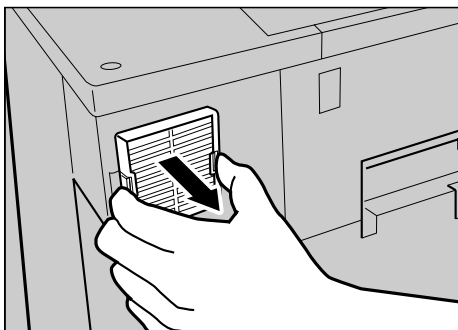
防じんフィルターを交換する

防じんフィルターは、現像ユニットブラックに同梱されています。現像ユニットブラックを交換する際に、防じんフィルターも交換してください。

防じんフィルターはプリンター本体左側面の、図の位置にセットされています。



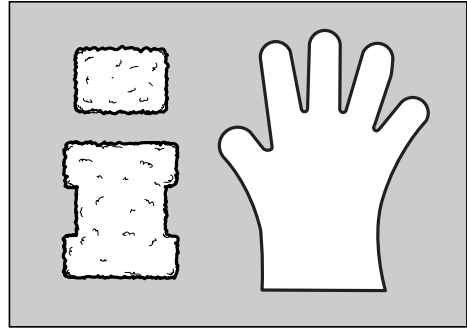
- 1** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** 防じんフィルターカバーの両端のつまみを押し込んで、引き抜きます。



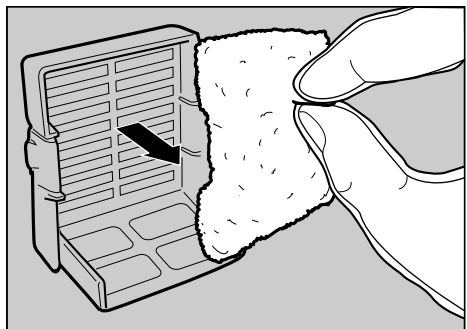
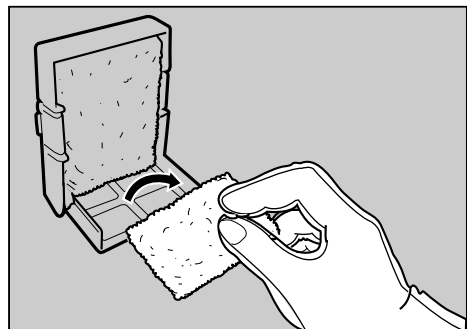
補足

- 取り外した防じんフィルターカバーは、安定した平らな台の上に置いてください。

- 3** 現像ユニットブラックが入っていた箱から、新しい防じんフィルターと手袋を取り出します。



- 4** どちらか片方の手に手袋をします。
- 5** 手袋をした手で、防じんフィルターカバーに取り付けられている防じんフィルターを1枚ずつ静かに取り外します。取り外したフィルターは、現像ユニットブラックが入っていた箱に入れます。



重要

- 取り外した防じんフィルターは慎重に取り扱ってください。振ったりすると、付着しているトナーが飛散することがあります。

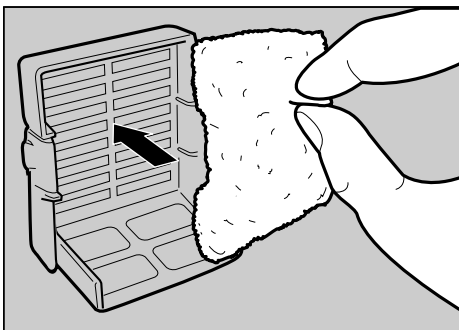
6 手袋を外します。

補足

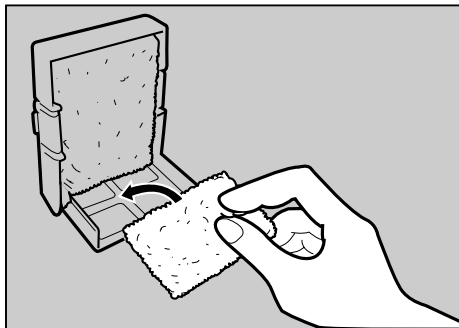
- 使用済みの手袋は、現像ユニットブラックが入っていた箱に入れてください。

7 新しい防じんフィルターを、防じんフィルターカバーに1枚ずつ取り付けます。

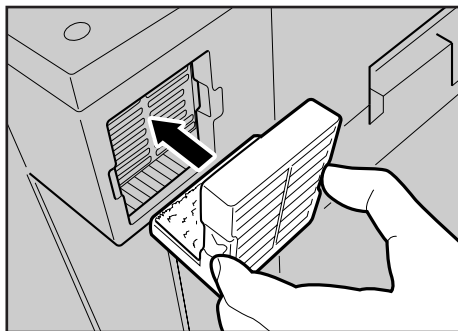
① 大きいフィルターを取り付けます。



② 小さいフィルターを取り付けます。



8 防じんフィルターカバーを、プリンター本体の左上奥に取り付けます。



9 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

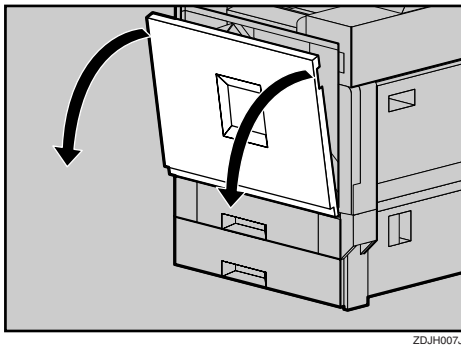
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

廃トナーボトルを交換する

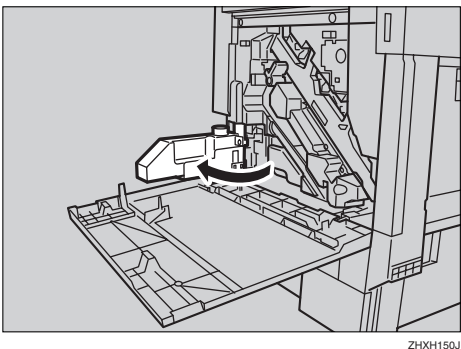
操作パネルに次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

トナーボトルが
交換が必要です

- 1** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** プリンター本体前カバーの左右2箇所を引いて、ゆっくりと開けます。



- 3** 廃オイルボトルを図の矢印の方向にゆっくりと開きます。

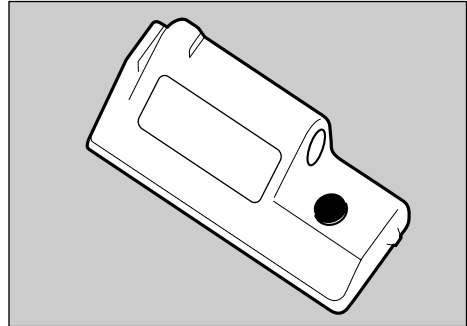


⚠️ 注意

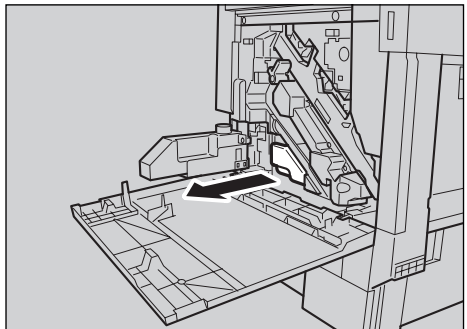


- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

- 4** 新しい廃トナーボトルを袋から取り出します。



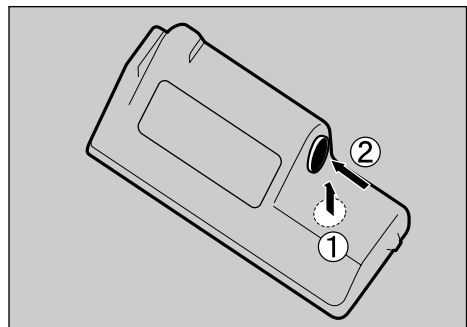
- 5** プリンター本体内部から、満杯になった廃トナーボトルを静かに取り出します。



⚠️ 重要

- 廃トナーボトルは水平に引き出してください。

- 6** 取り出した廃トナーボトルのふたを取り外して (①)、図の位置に付け替えます (②)。

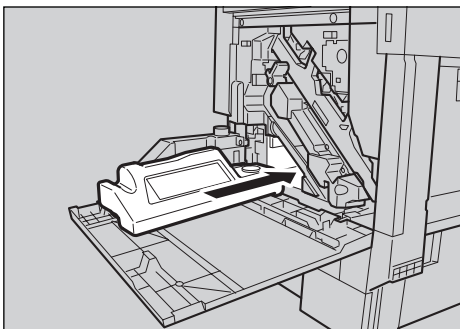


- 7** 古い廃トナーボトルを、新しい廃トナーボトルが入っていた袋に入れて封をします。

重要

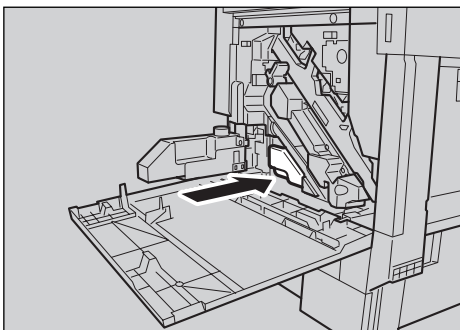
- トナーが漏れる恐れがありますので、十分に注意して作業してください。

- 8** 新しい廃トナーボトルを図の位置に差し込みます。



ZHXH610J

- 9** 廃トナーボトルを止まるところまでゆっくりと押し込みます。

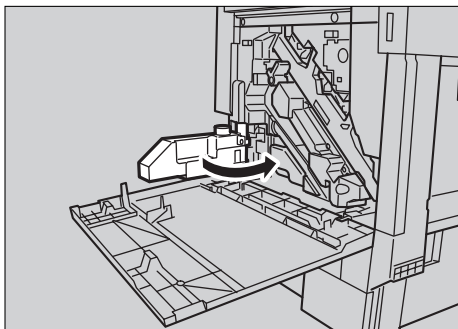


ZHXH600J

重要

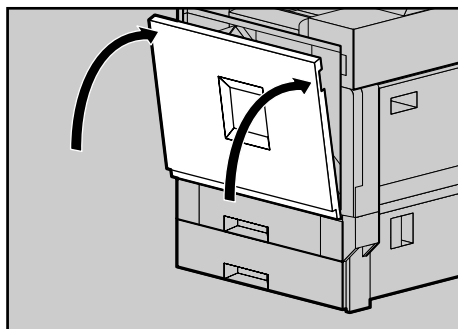
- 廃トナーボトルはしっかりと奥まで押し込んでセットしてください。プリンター内部にトナーが漏れる原因になります。

- 10** 廃オイルボトルを図の矢印の方向にゆっくりと閉じます。



ZHXH160J

- 11** プリンター本体の前カバーの左右 2 箇所を押して、ゆっくりと閉めます。



ZDJH041J

- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

4. 清掃・調整する

清掃するときの注意

⚠警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー光洩れにより失明の恐れがあります。

⚠注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。

外装の清掃は、まずやわらかい布でから拭きします。から拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きしてから、最後にから拭きし、水気を十分に取ります。

❗重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

レジストローラーを清掃する

⚠注意



- 機械内部には、高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には、触れないでください。やけどの原因になります。

⚠注意

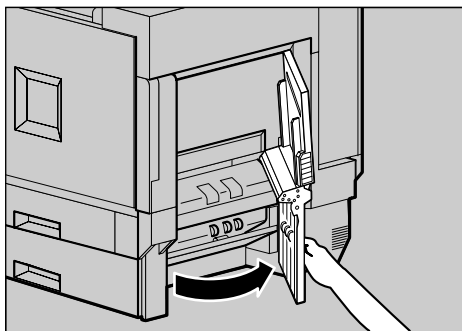


- レジストローラーの清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

現像ユニットブラックを交換するときに清掃してください。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンター本体の右下カバーのレバーを引いて開けます。



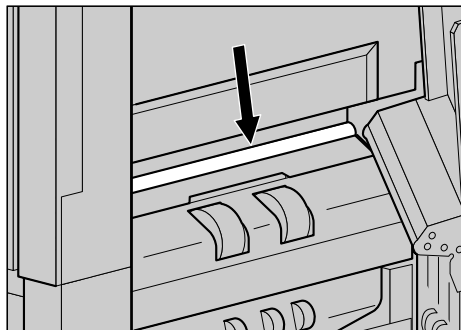
ZDJH206J



補足

- 開いたカバーに身体や、衣服などを引っ掛けないように注意してください。

レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。



ZDJH703J

3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを回しながら拭きます。

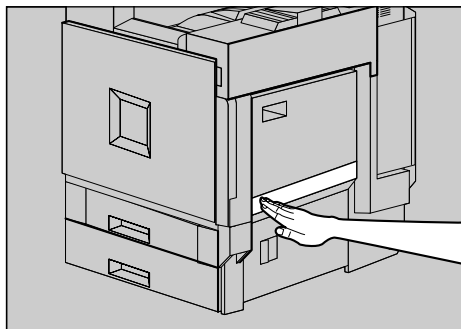


ZDJH704J

❗重要

- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

4 プリンター本体の右下カバーに貼られている「PUSH」の部分を押して、右下カバーを閉めます。



ZDJP708J

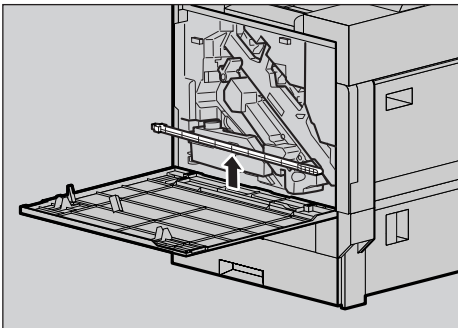
5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

防じんガラスを清掃する

印刷時に白いスジが出るようになったら、防じんガラスの清掃が必要です。

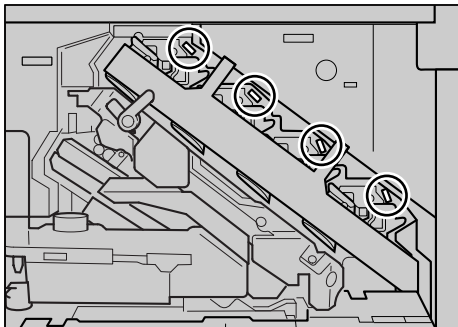
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンター本体の前カバーを開けて、掃除棒を取り出します。



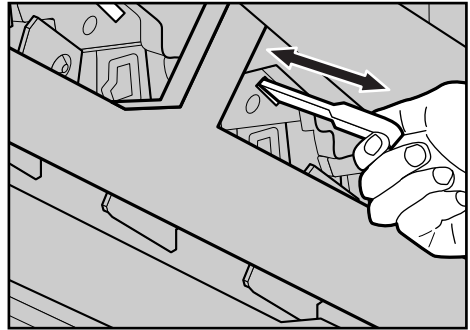
ZH1X631J

防じんガラスを清掃するための穴は、4箇所あります。



ZH1X640J

3 掃除棒を抜き差しして4箇所すべて清掃します。8から10回くらい、ゆっくりと奥まで突き当てるように抜き差ししてください。



ZDJP707J

重要

□ 掃除棒は強く差し込まないでください。プリンター内部を傷つける原因になります。

4 掃除棒をプリンター本体の前カバーに戻します。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

色ずれを補正する

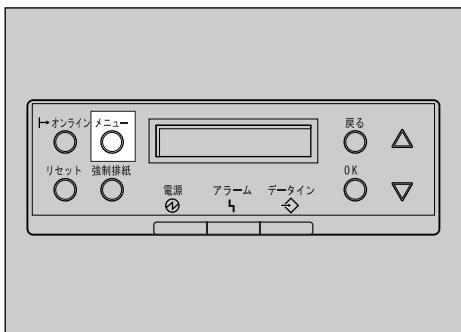
本機を移動したとき、厚紙を印刷したとき、また通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

色ずれ自動補正をする

本機を移動したとき、また印刷したカラー原稿に色ずれが発生した場合に色ずれ自動補正を行ってください。

4

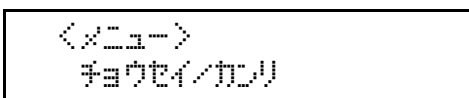
1 【メニュー】 キーを押します。



ZDJS001J

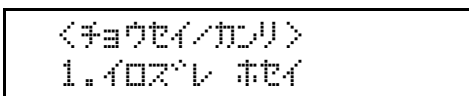
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】 キー、【▼】 キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】 キーを押します。

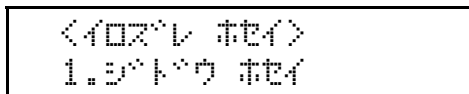


調整/管理メニューが表示されます。

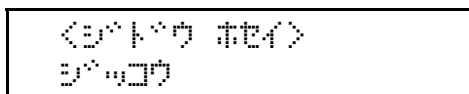
3 【▲】 キー、【▼】 キーを押して「イロズレホセイ」を表示させ、【OK】 キーを押します。



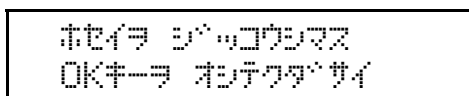
4 「ジドウホセイ」が表示されていることを確認し、【OK】 キーを押します。



5 「ジッコウ」が表示されていることを確認し、【OK】 キーを押します。

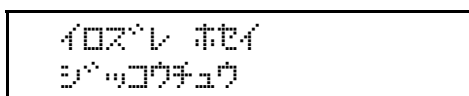


確認のメッセージが表示されます。

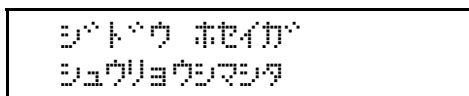


6 【OK】 キーを押します。

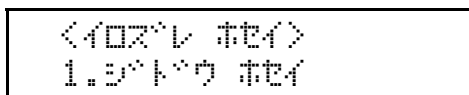
色ずれ自動補正が始まり、実行中のメッセージが表示されます。



色ずれ自動補正の実行時間は約50秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。



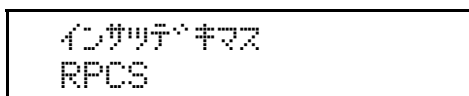
7 【戻る】 キーを押します。



色ずれ補正メニューに戻ります。

8 すべての設定が終わったら【オンライン】 キーを押します。

通常の画面に戻ります。



厚紙定着調整をする

厚紙使用時に色ずれが発生したとき

A4サイズ以上の厚紙を使用していて色ずれが発生した場合に、厚紙定着調整を行ってください。

重要

- トナーが残り少ないときは、厚紙定着調整を実施することができません。トナーを補給してから調整を行ってください。

補足

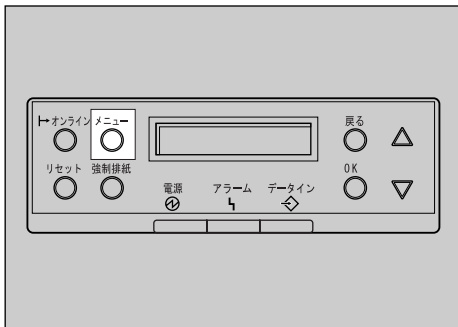
- 調整には厚紙が必要になります。通常使用している厚紙を用意してください。

1 A4 サイズ以上の厚紙を、手差しトレイにセットします。

補足

- 手差しトレイにセットできる用紙サイズ、セットする方法については、P.63「用紙について」を参照してください。

2 [メニュー] キーを押します。



ZDJS001J

メニュー画面が表示されます。

3 [▲] キー、[▼] キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
  チョウセイ/カンリ
```

調整/管理メニューが表示されます。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して「イロズレホセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ/カンリ>
  1.イロズレホセイ
```

5 [▲] キー、[▼] キーを押して「テイチャクユニットチョウセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<イロズレホセイ>
  2.テイチャクユニットチョウセイ
```

6 「アツガミジ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
<テイチャクユニットチョウセイ>
  アツガミジ
```

重要

- トナーが残り少ないときは、操作パネルに次のメッセージが表示されます。トナーを補給してから、厚紙定着調整を実行してください。トナーの補給方法についてはP.26「トナーを補給する」を参照してください。

```
ホセイデキマセン
セリメイショウカクニンシテクダサイ
```

7 次のメッセージが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
ホセイヲ シッコウシマス
OKキーヲ オシテクダサイ
```

8 [OK] キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、実行中のメッセージが表示されます。

```
イロズレホセイ
シッコウチュウ
```

色ずれ自動補正の実行時間は約50秒です。

- 9** 自動補正が終了すると、調整シート印刷のメッセージが表示されます。操作パネルに次のメッセージが表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。

チヨウセイシートラインサツシマス
OKキーヲ オシテクダサイ

- 10** 操作パネルに次のメッセージが表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。

テサシニ セットシテ OKキー
A4ヨコ

 補足

- A4□の厚紙を手差しトレイにセットした場合の表示例です。

「定着ユニット調整シート」が印刷されます。印刷サンプルはP.53 「調整シートを確認する」を参照してください。

- 11** 調整シートの見本と、印刷パターンの、枠の中の白い部分を見比べます。印刷パターンと見本がほとんど同じ場合は、「0」、左側にある場合は「-1」、右側にある場合は「+1」を、【▲】キー、【▼】キーを押して選択し、【OK】キーを押します。

<0>パターン センタウ
0:チヨウセイ シュウリョウ

<0>パターン センタウ
-1:サイチヨウセイシヅムコウ

<0>パターン センタウ
+1:サイチヨウセイシヅムコウ

「0」を選択した場合は設定を終了し、厚紙定着調整メニューに戻ります。

「-1」、「+1」を選択した場合は、手順**9**に戻ります。調整を続け、印刷パターン0が見本と同じように印刷されたら、「0」を選択してください。

- 12** すべての設定が終わったら【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサツテグキマス
RFCS

調整シートを確認する

厚紙定着調整を実行するときに出力されるシートです。

❖ 定着ユニット調整シート



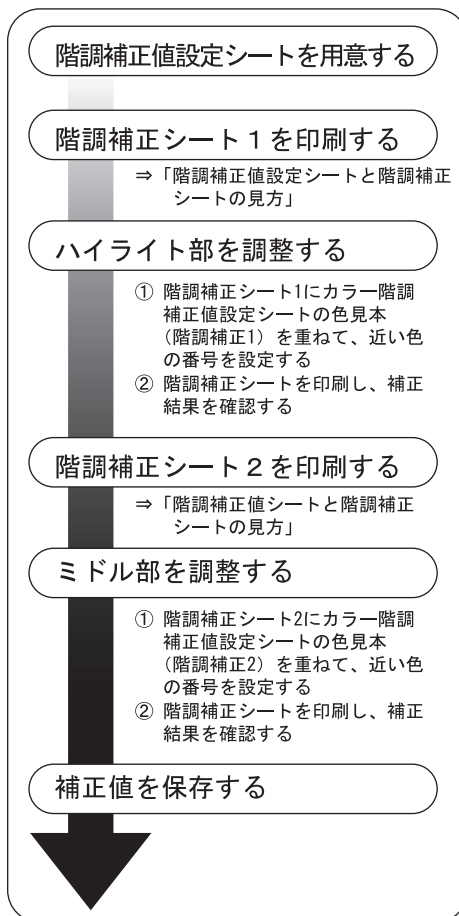
カラー階調を補正する

カラー印刷の階調はさまざまな要素によって微妙に変化します。印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わることがあります。この場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができますが、通常は特に設定する必要はありません。

補足

- 1回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- 本体に同梱のカラー階調補正值設定シートが必要になります。

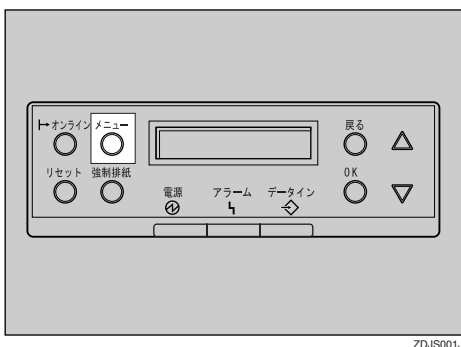
カラー階調の補正は次の流れで行います。



階調の補正值を設定する

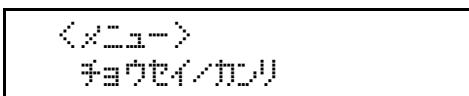
本機では、印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の2つの部分の階調を補正します。ハイライト部は「補正1」で、ミドル部は「補正2」で補正值を設定します。

- 1** 【メニュー】キーを押します。



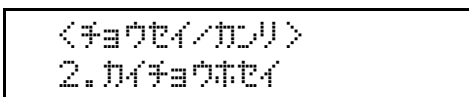
メニュー画面が表示されます。

- 2** 【▲】キー、【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。



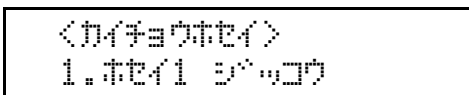
調整/管理メニューが表示されます。

- 3** 【▲】キー、【▼】キーを押して「カイチョウホセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

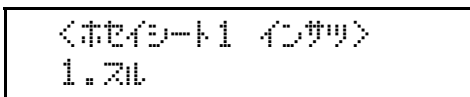


補正2だけを実行する場合は、手順**7**に進んでください。

- 4** 「ホセイ1 ジッコウ」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。



- 5** 「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押して階調補正シート1を印刷します。



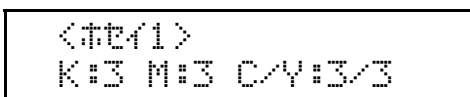
- 6** 補正1でハイライト部の階調の補正值を設定します。

補足

- 補正值は本体に同梱されているカラー階調補正值設定シートと手順**5**で印刷された階調補正シート1を使用して設定します。階調補正シートの見方については、P.57「カラー階調補正值設定シートと階調補正シートの見方」を参照してください。

- 1** K（ブラック）の階調を設定します。

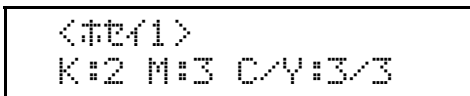
カラー階調補正值設定シートの階調補正1の色見本（K）に補正值設定シート1の「Kの調整」の補正值（0～6）を重ね、もっとも近い色の数値を【▲】キー、【▼】キーで設定します。



補足

- K、M、C、Yとも設定値が3のときの操作パネル例です。
- 【▲】キー、【▼】キーを押すごとに、1ずつ増減します。
- 補正值は0～6まで設定できます。

- 2** 【OK】キーを押します。



■がM（マゼンタ）に移動します。

補足

- Kの設定値を2に変更したときの操作パネル例です。

- 3** 手順**1**と**2**と同様にしてM（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）を設定します。

- 4 すべての設定が終わったら、■がY（イエロー）の設定値の上にあることを確認して【OK】キーを押します。

〈ホセイ1〉
K:2 M:2 C/Y:2/3

 補足

- Mの値を2、Cの設定値を2にそれぞれ変更したときの操作パネルの例です。

- 5 「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押して補正結果を印刷します。

〈ホセイ1の インサリ〉
1.スル

- 6 印刷された階調補正シート1を確認します。補正値を保存して終了する場合は、「ホゾンシテシュウリョウ」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。補正値を保存しないで終了する場合は、【▲】キー、【▼】キーを押して「ホゾンセズニシュウリョウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

 補足

- 保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

〈カイチョウ ホセイ1〉
1.ホゾンシテ シュウリョウ

〈カイチョウ ホセイ1〉
2.ホゾンセズニ シュウリョウ

補正2に進みます。

補正2を実行しない場合は、手順10に進みます。

- 7 【▼】キーを押して「ホセイ2 ジッコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

〈カイチョウホセイ〉
2.ホセイ2 ジッコウ

- 8 「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押して階調補正シート2を印刷します。

〈ホセイシート2 インサリ〉
1.スル

- 9 手順6と同様の操作を行い、補正2でミドル部の階調の補正値を設定します。

- 10 すべての設定が終わったら【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサリテキマス
RFCS

カラー階調補正值設定シートと階調補正シートの見方

カラー階調補正值設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正2」欄があります。

階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート1」とミドル部設定用の「階調補正シート2」の2種類があります。「階調補正シート1」は補正1で、「階調補正シート2」は補正2で使われます。

❖ 色見本と補正值

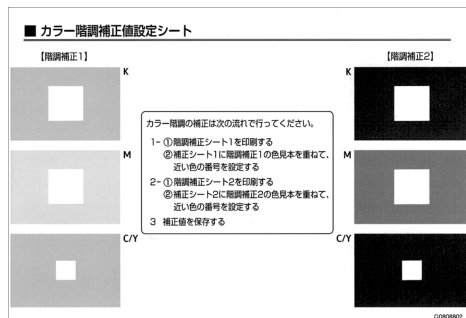
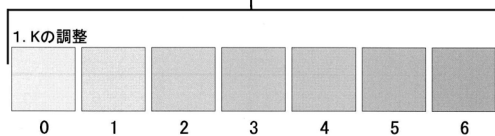
ここでは、カラー階調補正值設定シートの色見本と階調補正シートの補正值の見方について説明します。

K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法はM（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン/イエロー）は、2色を組み合わせた状態で補正值を決めますが、パネル上では1色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正值設定シートの階調補正1の色見本(K)を階調補正シート1の「Kの調整」の補正值(0~6)に重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正值を操作パネルで設定します。既に設定されている補正值は赤色で印刷されます。

K（ブラック）の補正值



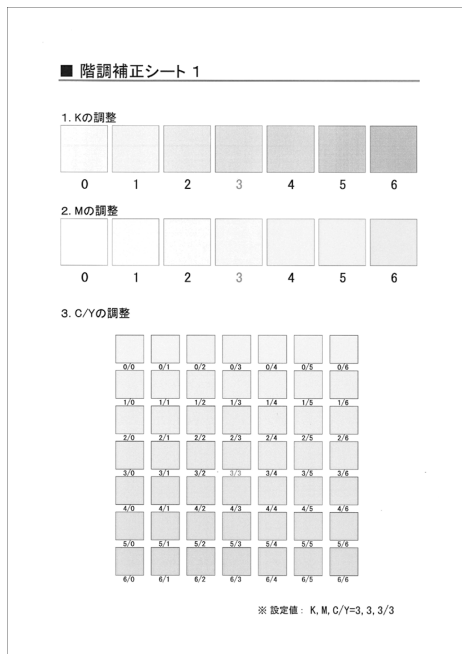
❖ 階調補正シートとパネル表示の関係

印刷した階調補正シートとパネル表示は次の図のように対応しています。

階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正值を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。

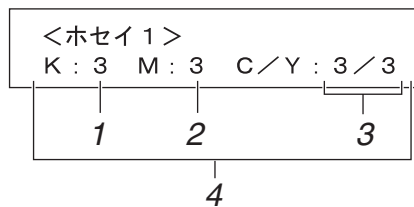
補足

- 図は「階調補正シート1」の例です。



4

パネル表示（補正值設定画面）



1. K（ブラック）の調整

ブラックのトナー1色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正值は、赤色で印刷されます。

2. M (マゼンタ) の調整

マゼンタのトナー 1 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正值は、赤色で印刷されます。

3. C (シアン) /Y (イエロー) の調整

シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正值を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

4. 設定値

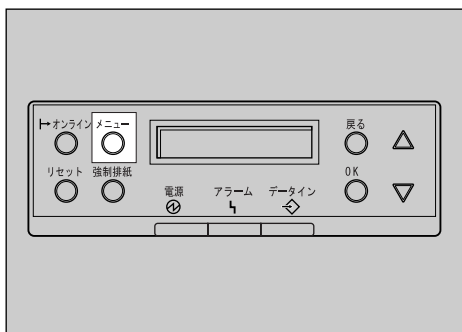
階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

4

階調の補正值を初期値に戻すには

階調設定した補正值を初期値に戻します。

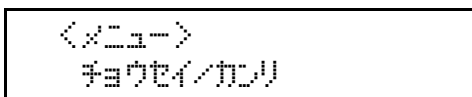
1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

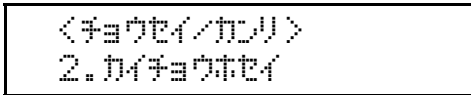
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】キー、【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

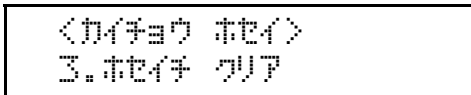


調整/管理メニューが表示されます。

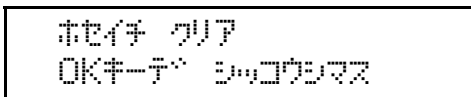
3 【▲】キー、【▼】キーを押して「カイチョウホセイ」を表示させます。



4 【▲】キー、【▼】キーを押して「ホセイチクリア」を表示させ、【OK】キーを押します。



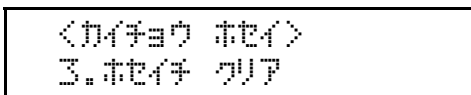
確認のメッセージが表示されます。



5 【OK】キーを押します。

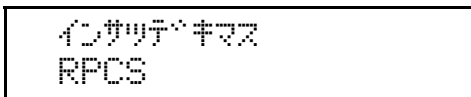
階調の補正值が初期値に戻ります。

「ホセイチクリア」メニューに戻ります。



6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



印刷濃度を調整する

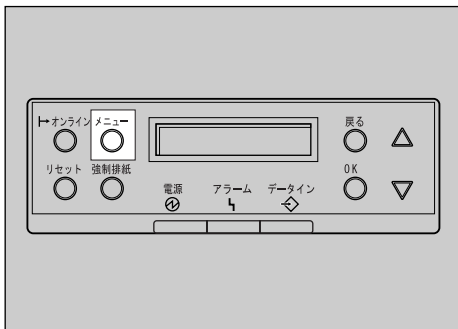
印刷面にかすれや汚れが出たときなどに印刷濃度を調整します。

濃度調整はカラーバランスを崩す原因になりますので、できるだけ工場出荷時の設定でお使いください。複数のカラープリンターの色合わせをするような特殊な場合にだけ調整してください。

重要

- 極端に淡側、濃側に設定すると、地汚れの原因になります。
- 濃度の調整は、できるだけアプリケーションやプリンタードライバで行ってください。

1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```

<メニュー>
  チョウセイ/カンリ
  
```

調整/管理メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「ノウドチョウセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```

<チョウセイ/カンリ>
  3. ノウドチョウセイ
  
```

4 【▲】または【▼】キーを押して調整する色を選択し、【OK】キーを押します。

```

<ノウドチョウセイ>
  1. ブラック
  
```

印刷濃度の設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して印刷濃度の調整値を表示させ、【OK】キーを押します。

```

<ブラック>
  (-3 +3)      0
  
```

補足

- 印刷濃度は-3～+3の7段階で調整できます。数値をプラス方向に増やすと濃く、マイナス方向に増やすと薄くなります。

他の色の濃度調整をする場合は、手順**4**、**5**を繰り返します。

6 すべての設定が終わったら【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

インサリチキマス
RPCS
  
```

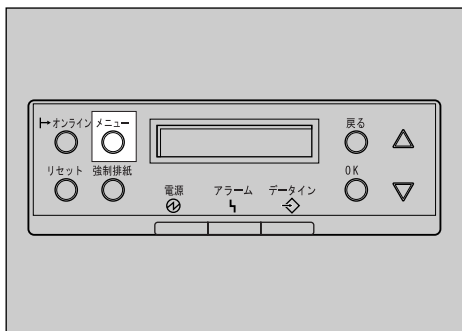
印刷位置を調整する

オプションの給紙テーブルや両面印刷ユニットについて、印刷位置を調整することができます。通常は設定する必要はありません。

● 制限

- 500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）、両面印刷ユニット（オプション）が必要になります。

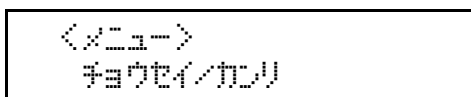
1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

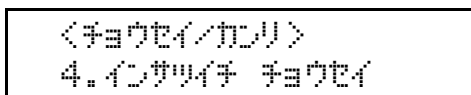
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。



調整/管理メニューが表示されます。

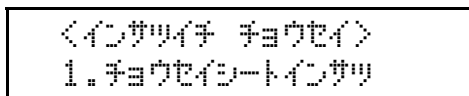
3 【▲】または【▼】キーを押して「インサツイチ チョウセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



印刷位置調整のメニューが表示されます。

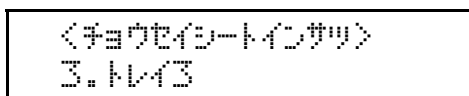
4 印刷位置を調整するための目安となる調整シートを印刷します。

- 1 「チョウセイシートインサツ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。



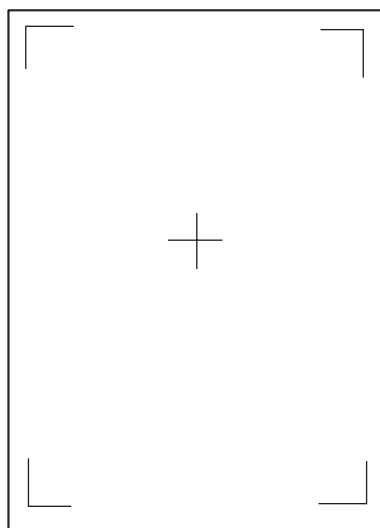
調整するトレイの選択画面が表示されます。

- 2 【▲】または【▼】キーを押して調整するトレイを表示させ、【OK】キーを押します。



調整シートが印刷され、印刷位置調整のメニューに戻ります。

5 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。



ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

- 1 【戻る】キーを押します。

- ② **【▲】** または **【▼】** キーを押して「チョウセイジッコウ」を表示させ、**【OK】** キーを押します。

```

<インサツチ チョウセイ>
2. チョウセイ ジッコウ
  
```

印刷位置調整の選択画面が表示されます。

- ③ **【▲】** または **【▼】** キーを押して調整するトレイを表示させ、**【OK】** キーを押します。

```

<チョウセイ ジッコウ>
3. タテ:トレイ3
  
```

印刷位置の調整画面が表示されます。

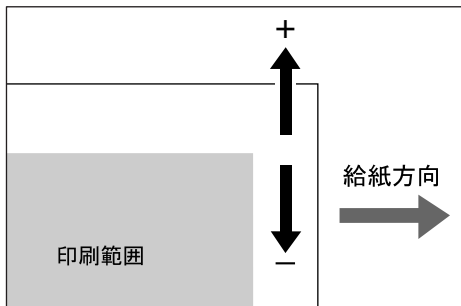
- ④ **【▲】** または **【▼】** キーを押して、数値(単位mm)を現在の設定から変更します。

```

<タテ:トレイ3>
(-5.0 +5.0) 0
  
```

補足

- 数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を－方向にずらして印刷します。



ZDJX900J

- **【▲】** または **【▼】** キーを押すことにより、1.0mm単位で設定できます。

- ⑤ **【OK】** キーを押します。
 ⑥ **【戻る】** キーを押します。

印刷位置調整のメニューに戻ります。

- ⑥ 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

- ⑦ **【オンライン】** キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

インサツチキマス
RPCS
  
```






5. 用紙について

使用できる用紙



用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズ、方向、最大セット枚数は以下のとおりです。

補足

-   は用紙のセット方向を表します。操作パネルでは、 は横、 はヨコと表示されます。
- セットできる用紙の向きに注意してください。用紙サイズによっては、セットできない方向があります。

❖ 給紙トレイ1（標準）の場合

用紙の種類	用紙のサイズ	最大セット枚数
普通紙、再生紙	A4 	550枚 ^{*1}
薬袋	A4 	300枚 ^{*2}



















^{*1} 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC用紙タイプ6200」使用時のものです。

^{*2} 最大セット枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

補足

- 給紙トレイ1（標準）にセットできる用紙厚は、57～90kg（66～105g/m²）です。

❖ 給紙トレイ2（標準）の場合

用紙の種類	用紙のサイズ	最大セット枚数
普通紙、再生紙	A3  , B4  , A4  , A4  , B5  , B5  ^{*2} 、A5  , 11×17  , Legal (8½×14)  ^{*2} 、Letter (11×8½)  , Letter (8½×11)  ^{*2}	550枚 ^{*1}
薬袋	A3  , B4  , A4  , A4  , B5  , B5  ^{*2} 、A5 	300枚 ^{*3}

^{*1} 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC用紙タイプ6200」使用時のものです。

^{*2} 操作パネルでサイズの設定が必要です。

^{*3} 最大セット枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

補足

- 給紙トレイ2（標準）にセットできる用紙厚は、57～90kg（66～105g/m²）です。

❖ 手差しトレイの場合

用紙の種類	用紙のサイズ	最大セット枚数
普通紙、再生紙	A3☐、B4☐、A4☐、A4☐、B5☐、B5☐、A5☐、A5☐、B6☐、A6☐、11×17☐、Legal (8½×14) ☐、Letter (11×8½) ☐、Letter (8½×11) ☐、5½×8½☐、不定形サイズ (長さ148~457mm、幅90~305mm) *2 *5	100枚 *1
薬袋	A3☐、B4☐、A4☐、A4☐、B5☐、B5☐、A5☐、A5☐、B6☐、A6☐、不定形サイズ (長さ148~457mm、幅90~305mm) *2 *5	50枚 *3
ハクリ紙	A4☐、A4☐、B4☐	30枚 *4
官製はがき	官製はがき☐	40枚

*1 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC用紙タイプ6200」使用時のものです。

*2 操作パネルでサイズの設定が必要です。

*3 最大セット枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

*4 ハクリ紙のセット枚数は、「リコー PPC用紙タイプSA」使用時のものです。

*5 4ピンプリントポストを使用する場合、4ピンプリントポストに排紙できる不定形サイズは、長さ148~385mm、幅140~297mmです。

 補足

☐ 手差しトレイにセットできる用紙厚は、57~90kg (66~105g/m²) です。

☐ 手差しトレイには、なるべく☐方向に用紙をセットしてください。⇒P.69 「手差しトレイに薬袋をセットする」⇒P.80 「手差しトレイに用紙をセットする」

❖ 500枚中間給紙テーブル/1000枚給紙テーブル (オプション) の場合

用紙の種類	用紙のサイズ	最大セット枚数
普通紙、再生紙	A3☐、B4☐、A4☐、A4☐、B5☐、B5☐ *2、A5☐、A5☐ *2、11×17☐、Legal(8 1/2×14)☐ *2、Letter(11×8 1/2) ☐、Letter(8 1/2×11)☐ *2、不定形サイズ (長さ130~385mm、幅140~297mm) *3 *6	550枚/550枚×2 *1
薬袋	A3☐、B4☐、A4☐、A4☐、B5☐、B5☐ *2、A5☐、A5☐ *2、不定形サイズ (長さ130~385mm、幅140~297mm) *3 *6	300枚/300枚×2 *4
ハクリ紙	A4☐、A4☐、B4☐	50枚/50枚×2 *5

*1 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC用紙タイプ6200」使用時のものです。

*2 操作パネルでサイズの設定が必要です。

*3 不定形サイズ対応キット (オプション)、および操作パネルでサイズの設定が必要です。

*4 最大セット枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

*5 ハクリ紙のセット枚数は、「リコー PPC用紙タイプSA」使用時のものです。

*6 4ピンプリントポストを使用する場合、4ピンプリントポストに排紙できる不定形サイズは、長さ148~385mm、幅140~247mmです。長さ148mmより短い用紙を排紙させると、紙つまりの原因になります。

 補足

☐ 500枚中間給紙テーブル/1000枚給紙テーブル (オプション) にセットできる用紙厚は、57~90kg (66~105g/m²) です。

❖ 操作パネルでの海外サイズの表示

用紙サイズ	本書の表記	パネル表示
11×17	11×17	DL
Legal	Legal (8 ¹ / ₂ ×14)	LG
Letter	Letter (8 ¹ / ₂ ×11)	LT
5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂	HL

薬袋をセットする

給紙テーブルに薬袋をセットする

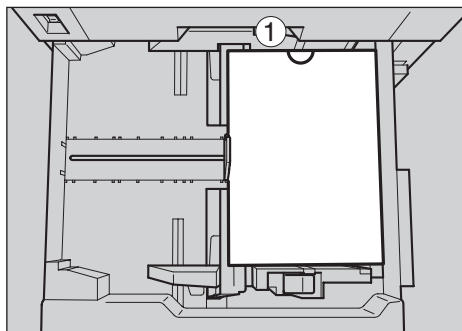
ここでは、給紙テーブルに薬袋をセットする方法について説明します。

補足

- イラストで使用している薬袋はサンプルです。薬袋の形状は、ご使用の薬袋によって異なります。
- セットする薬袋の量は、給紙トレイまたは給紙テーブルに示された上限表示を超えないようにしてください。
- 薬袋の補充は、給紙トレイまたは給紙テーブルにセットした薬袋をすべて使い切ってから行ってください。
- 薬袋に印刷するときは、用紙種類を「特殊紙」に設定してください。A6□、B6□サイズの薬袋を手差しトレイにセットして印刷するときは、用紙種類を「特殊紙2」に設定してください。

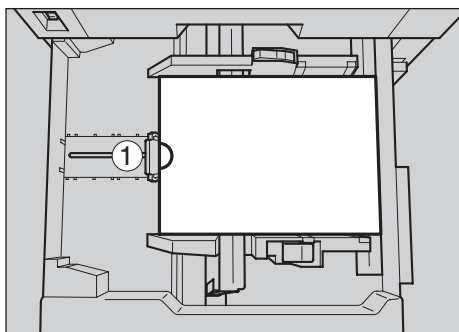
薬袋のセットに関する注意事項

- ❖ **タテ (□) にセットするとき**
印刷する面を下にしてセットします。薬袋の開口部 (①) がトレイの奥側を、底部がトレイの手前側を向くようにセットしてください。



AAK001S1

- ❖ **ヨコ (□) にセットするとき**
印刷する面を下にしてセットします。薬袋の開口部 (①) がトレイの左側を、底部がトレイの右側を向くようにセットしてください。

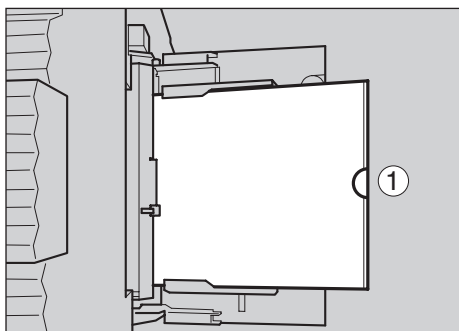


AAK002S1

重要

- 薬袋をヨコ (□) にセットする場合は、プリンタードライバーの設定で [180 度回転] のチェックボックスにチェックを付けてください。この設定を行わないと、上下が逆に印刷されます。プリンタードライバーの設定方法については、P.22 「薬袋に印刷する場合の設定」を参照してください。

- ❖ **手差しトレイにセットするとき**
印刷する面を上にしてセットします。薬袋の開口部 (①) が右側を、底部が左側を向くようにセットしてください。
薬袋は、ヨコ (□) でセットすることをお勧めします。タテ (□) にセットするときは、薬袋の開口部がトレイの奥側を向くようにセットしてください。



AAK003S1

重要

- 薬袋をヨコ(□)にセットする場合は、プリンタードライバーの設定で [180度回転] のチェックボックスにチェックを付けてください。この設定を行わないと、上下が逆に印刷されます。プリンタードライバーの設定方法については、P.22「薬袋に印刷する場合の設定」を参照してください。

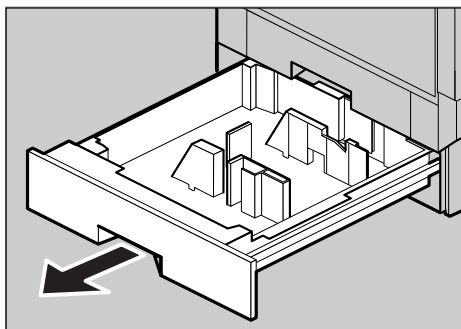
給紙トレイ2 (標準)、500枚中間給紙テーブル (オプション)、1000枚給紙テーブル (オプション) に薬袋をセットするとき

給紙トレイ2(標準)、500枚中間給紙テーブル(オプション)、1000枚給紙テーブル(オプション)には、サイドフェンス、エンドフェンスの位置を変更して、いろいろなサイズの薬袋をセットすることができます。

補足

- サイドフェンス、エンドフェンスが、セットする薬袋のサイズの位置と同じ位置にあった場合は、サイドフェンス、エンドフェンスを動かす必要はありません。

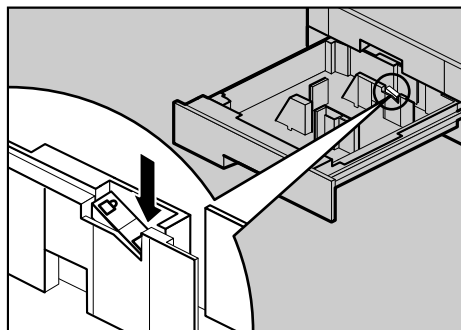
- 1** 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



ZDJH305J

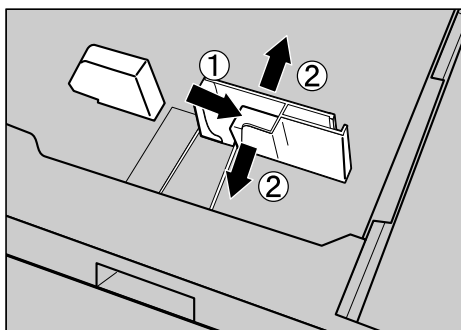
- 2** 薬袋のサイズや方向に合わせてサイドフェンスを移動するときは、以下の手順で行ってください。

- 1** サイドフェンスのロックを解除します。



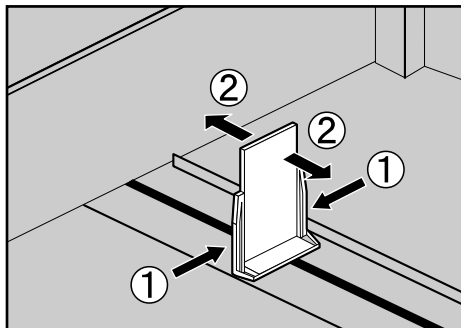
ZDJY950J

- 2** 緑色のレバーを押しながら (1)、矢印の方向に動かして、サイドフェンスの位置を変更します。



ZDJY802J

- 3** 薬袋のサイズや方向に合わせてエンドフェンスを移動するときは、エンドフェンスの両端をつまんで (1)、矢印の方向に動かしてエンドフェンスの位置を変更します (2)。

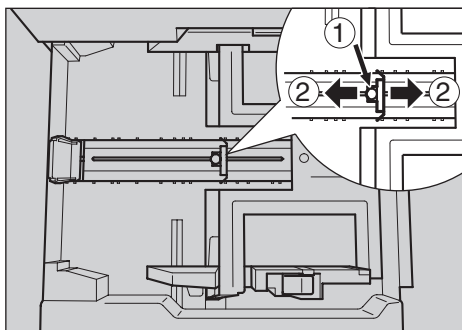


ZHXH760J

給紙トレイ2 (標準) の場合は、手順**3**に進んでください。

500枚中間給紙テーブル (オプション)、または1000枚給紙テーブル (オプション) に、不定形サイズ対応キット (オプション) を取り付けている場合は、手順**4**に進んでください。

- 4** つまみねじを反時計回りに回してゆるめ (①)、矢印の方向に動かしてエンドフェンスの位置を変更します (②)。変更後は、つまみねじを時計回りに回して締め (①)、固定します。



AAK00451

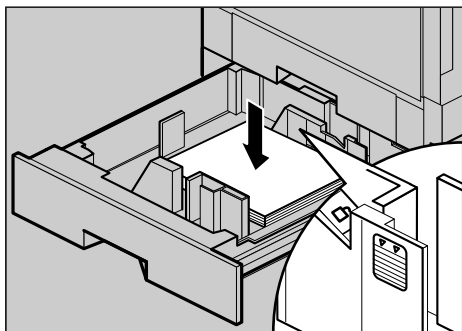
制限

- 不定形サイズ対応キット (オプション) は500枚中間給紙テーブル/1000枚給紙テーブル (オプション) が必要になります。

補足

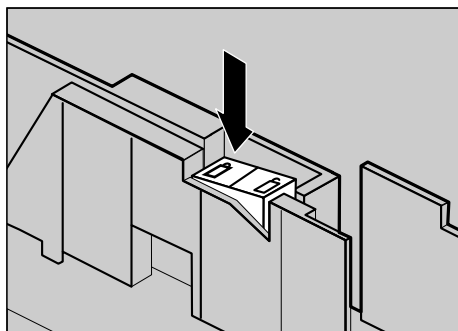
- 不定形サイズ対応キット (オプション) の用紙サイズを示す目盛りは、参考としてお使いください。

- 5** 印刷する面を下にして、薬袋をそろえてセットします。



ZDJY901J

- 6** 薬袋が固定されたことを確認してから、サイドフェンスをロックします。



ZDJY007J

重要

- セットする薬袋の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

- 7** 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。

重要

- トレイを勢いよく押し込むと、トレイのサイドフェンスの位置がずれることがあります。

自動検知されないサイズの薬袋をセットしたとき

自動検知されないサイズの薬袋をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズを設定する必要があります。

参照

設定方法は通常の用紙の場合と同じです。設定方法については、P.76「自動検知されないサイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

不定形サイズの薬袋をセットするとき

500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）には、長さ130～385mm、幅140～297mmのサイズの不定形の薬袋をセットできます。

制限

- 4ピンプリントポストを使用する場合、4ピンプリントポストに排紙できる不定形サイズは、長さ148～385mm、幅140～297mmです。長さ148mmより短い用紙を排紙させると、紙づまりの原因になります。

参照

設定方法は通常の場合と同じです。設定方法については、P.78「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

薬袋の用紙の種類を設定するとき

薬袋をセットして印刷するときは、用紙種類を「特殊紙」に設定してください。

セットした薬袋の用紙の種類を設定することで、より適切な印刷ができます。

参照

設定方法は通常の場合と同じです。設定方法については、P.79「用紙の種類を設定するとき」を参照してください。

手差しトレイに薬袋をセットする

手差しトレイには、定形外の薬袋などをセットすることができます。

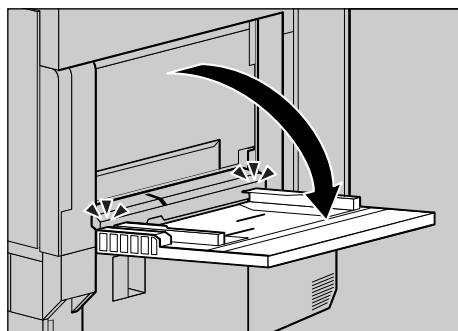
補足

- 手差しトレイにセットできる用紙サイズの範囲は、長さ148～457mm、幅90～305mmです。
- 不定形サイズの薬袋をセットするときは、必ず操作パネルまたはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。設定方法は、通常の場合と同じです。操作パネルの設定については、P.78「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。
- 手差しトレイにセットできる枚数は、薬袋の種類によって異なります。薬袋の量は、サイドガイドにある上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。
- 手差しトレイに薬袋をセットするときは、なるべく□方向にセットしてください。
- セットするときは、薬袋の開口部が右側を、底部が左側を向くようにセットしてください。

制限

- 手差しトレイにセットした薬袋に印刷するときは、次の機能は使用できません。
 - 両面印刷
 - ソート

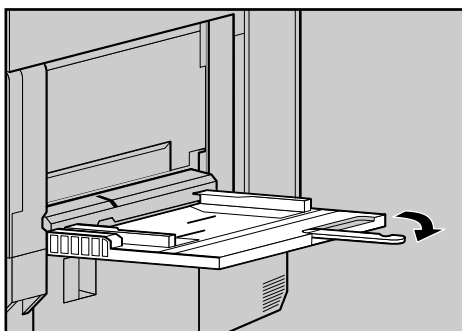
1 手差しトレイを開きます。



ZDJH202J

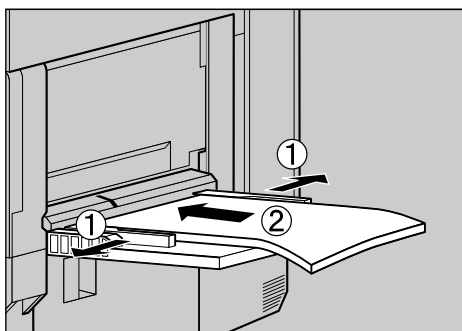
補足

- A4よりも大きなサイズをセットするときは、用紙支持板を引き出します。



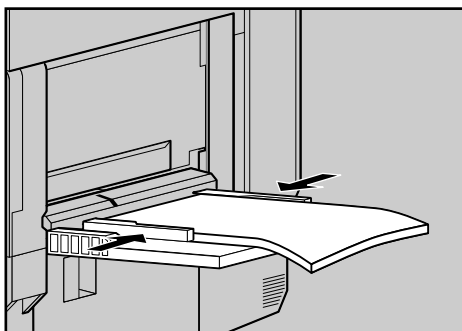
ZDJH203J

- 2** サイドガイドを広げ (①)、印刷する面を上にして、薬袋の底部が突き当たるまで差し込みます (②)。



ZDJH204J

- 3** サイドガイドを薬袋に押し当てます。



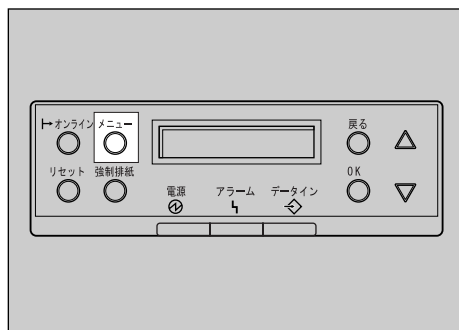
ZDJH205J

重要

- セットする薬袋の量は、上限表示を超えないようにしてください。
- 複数の薬袋が重なって送られないように、薬袋をバラバラとさばいてからセットしてください。

- 4** 操作パネルで、セットした薬袋の用紙サイズを設定します。

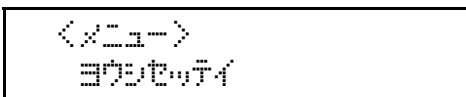
- ① 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

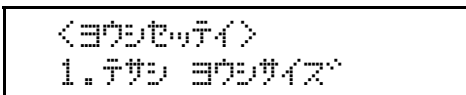
メニュー画面が表示されます。

- ② 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



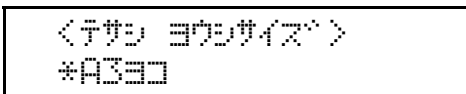
用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

- ③ 「テサシヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。



手差しトレイにセットした薬袋の用紙サイズを選択する画面が表示されます。

- ④ 【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、【OK】キーを押します。



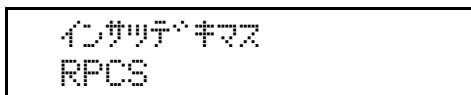
約2秒後メニュー画面に戻ります。

参照

不定形サイズ (長さ148~457mm、幅90~305mm) の薬袋をセットするときは、P.71 「不定形サイズの薬袋をセットしたとき」を参照してください。

⑤【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



不定形サイズの薬袋をセットしたとき

手差しトレイには、長さ148～457mm、幅90～305mmのサイズの不定形の薬袋をセットできます。不定形の薬袋をセットした場合は、用紙サイズの設定が必要です。

🔍参照

設定方法は通常の場合と同じです。設定方法については、P.82「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

薬袋の用紙の種類を設定するとき

薬袋をセットして印刷するときは、用紙種類を「特殊紙」に設定してください。A6またはB6サイズの薬袋をセットして印刷するときは、用紙種類を「特殊紙2」に設定してください。

セットした薬袋の用紙の種類を設定することで、より適切な印刷ができます。

🔍参照

設定方法は通常の場合と同じです。設定方法については、P.83「用紙の種類を設定するとき」を参照してください。

薬袋に関する注意

薬袋をセットするとき

- 明らかに変形または劣化している薬袋は、使用しないでください。
- 薬袋は必ず底部を給紙側に向けてセットしてください。薬袋の開口部を給紙側に向けてセットすると、紙づまりの原因になります。
- セットする薬袋の量は、給紙トレイまたは給紙テーブルに示された上限表示を超えないようにしてください。

薬袋を補充するとき

- 補充は、給紙トレイまたは給紙テーブルにセットした薬袋をすべて使い切ってから行ってください。セットした薬袋を使い切る前に継ぎ足して補充すると、給紙不良の原因になります。

薬袋を保管するとき

- 湿度の高い場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 平らな場所に保管し、立て掛けたり変形した状態で放置したりしないでください。
- 残った薬袋は、専用の保管袋に入れて保管してください。保管袋は、プリンター本体に同梱されています。
- 一定の期間プリンターをご使用にならない場合は、薬袋を給紙トレイまたは給紙テーブルから取り出し、専用の保管袋に入れて保管してください。保管袋は、プリンター本体に同梱されています。薬袋をセットしたまま放置すると、吸湿などにより薬袋が変形・劣化し、給紙不良の原因となる場合があります。

薬袋に印刷するとき

❖ 用紙セット方向と設定の確認

印刷する前に、薬袋のセット方向と印刷面の向きを確認してください。薬袋をヨコ (☐) にセットした場合は、プリンタードライバーの設定をする必要があります。薬袋に印刷するときの確認事項を、次に表で示します。

給紙トレイ	薬袋セット方向	180度回転 ^{*1}	印刷面の向き
トレイ2 ~5		×	下向きにセット
		○	
手差しトレイ		×	上向きにセット
		○	

^{*1} ○：プリンタードライバーで [180度回転] の設定をする必要があります。

×：プリンタードライバーで [180度回転] の設定をする必要はありません。

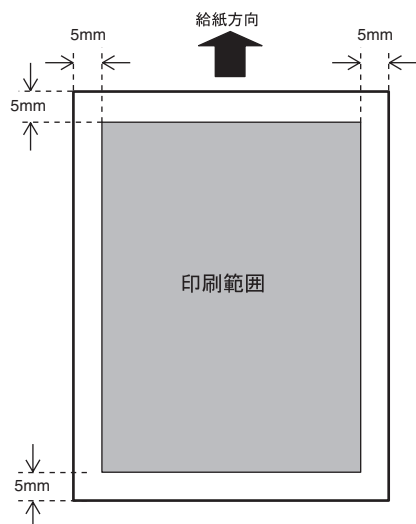
🔍 参照

薬袋のセット方法全般については、P.66 「薬袋をセットする」を参照してください。

薬袋に印刷する場合のプリンタードライバーの設定については、P.22 「薬袋に印刷する場合の設定」を参照してください。

❖ 印刷範囲

本機の薬袋に印刷するときの印刷範囲は以下のとおりです。

**📎 補足**

- 折り目やのり付けのある薬袋の場合、該当箇所の周囲は印刷がぼやけたりにじんだりする場合があります。
- 開口部に切り抜きなどがある薬袋に印刷する場合は、該当箇所に印刷内容が重ならないように、あらかじめ印刷内容を確認してから印刷を行ってください。
- 薬袋が変形（カール・波打ち）している場合や、種類・状態によっては、薬袋に汚れが出る場合があります。

用紙をセットする

給紙トレイ（標準）、給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする

ここでは給紙トレイや給紙テーブルに用紙をセットする方法を説明します。

重要

- 給紙トレイ1（標準）は、A4専用^①の給紙トレイです。常にA4の用紙をセットしてください。

参照

給紙トレイ（標準）、給紙テーブル（オプション）にセットできる用紙については、P.63「用紙の種類とサイズ」を参照してください。

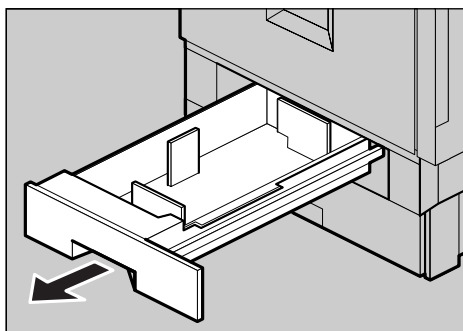
5

給紙トレイ1（標準）に用紙をセットするとき

重要

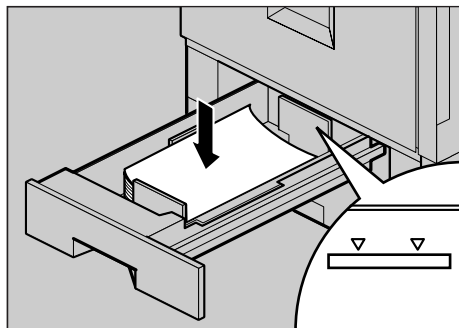
- 給紙トレイ1（標準）は、A4専用^①の給紙トレイです。常にA4の用紙をセットしてください。

- 1 給紙トレイを止まるまでゆっくと引き出します。



ZDJH003J

- 2 印刷する面を下にして、A4の用紙をそろえてセットします。



ZDJY001J

重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

- 3 給紙トレイをゆっくと奥まで押し込みます。

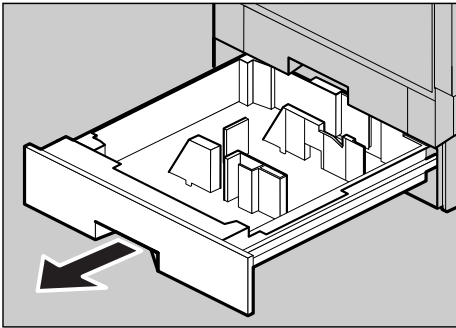
給紙トレイ2（標準）、500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットするとき

給紙トレイ2（標準）、500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）には、サイドフェンス、エンドフェンスの位置を変更して、いろいろなサイズの用紙をセットすることができます。

補足

- サイドフェンス、エンドフェンスが、セットする用紙のサイズの位置と同じ位置にあった場合は、サイドフェンス、エンドフェンスを動かす必要はありません。

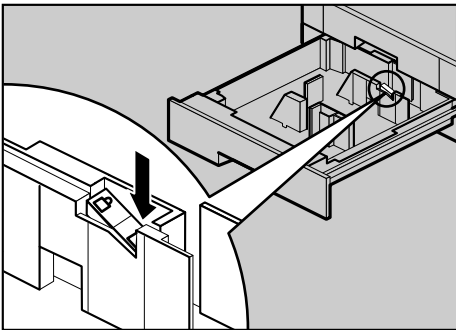
- 1** 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



ZDJH305J

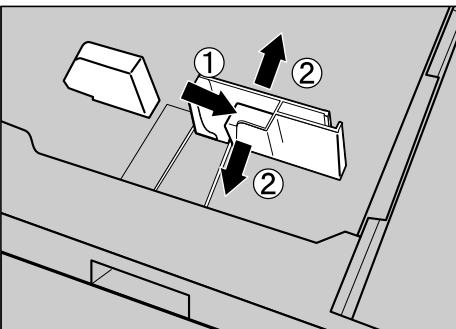
- 2** 用紙のサイズや方向に合わせてサイドフェンスを移動するときは、以下の手順で行ってください。

- ①** サイドフェンスのロックを解除します。



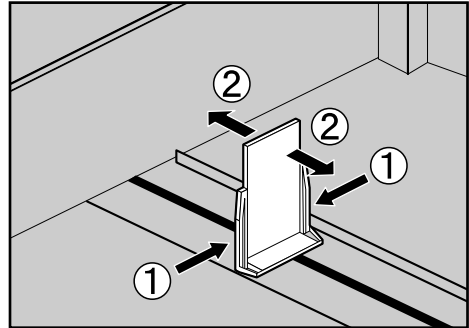
ZDJY950J

- ②** 緑色のレバーを押しながら (①)、矢印の方向に動かして、サイドフェンスの位置を変更します。



ZDJY802J

- 3** 用紙のサイズや方向に合わせてエンドフェンスを移動するときは、エンドフェンスの両端をつまんで (①)、矢印の方向に動かしてエンドフェンスの位置を変更します (②)。

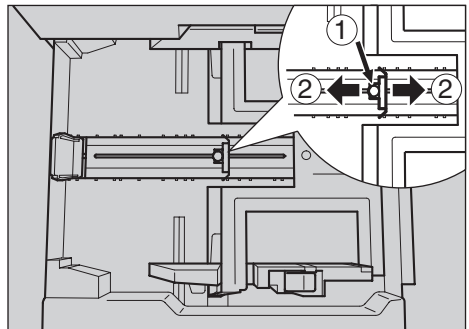


ZHXH760J

給紙トレイ2 (標準) の場合は、手順**5**に進んでください。

500枚中間給紙テーブル (オプション)、または1000枚給紙テーブル (オプション) に、不定形サイズ対応キット (オプション) を取り付けている場合は、手順**4**に進んでください。

- 4** つまみねじを反時計回りに回してゆるめ (①)、矢印の方向に動かしてエンドフェンスの位置を変更します (②)。変更後は、つまみねじを時計回りに回して締め (①)、固定します。



AAK004S1

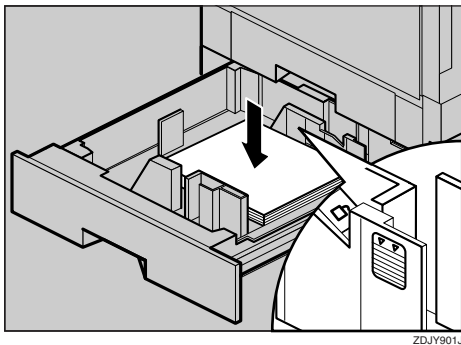
● 制限

- 不定形サイズ対応キット (オプション) は500枚中間給紙テーブル/1000枚給紙テーブル (オプション) が必要になります。

✎ 補足

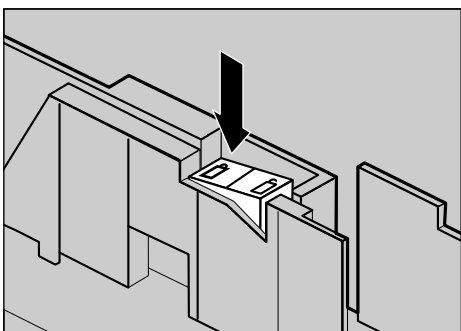
- 不定形サイズ対応キット (オプション) の用紙サイズを示す目盛りは、参考としてお使いください。

- 5** 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。



ZDJY901J

- 6** 用紙が固定されたことを確認してから、サイドフェンスをロックします。



ZDJY007J

重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

- 7** 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。

重要

- トレイを勢いよく押し込むと、トレイのサイドフェンスの位置がずれることがあります。

自動検知されないサイズの内紙をセットしたとき

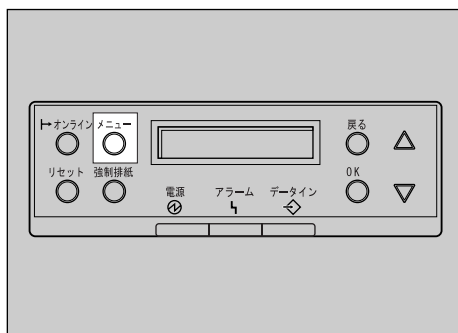
自動検知されないサイズの内紙をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズを設定する必要があります。

補足

- 給紙トレイ2(標準)で自動検知されないサイズの内紙は、B5□、Legal□、Letter□です。500枚中間給紙テーブル、および1000枚給紙テーブルで自動検知されない用紙は、B5□、A5□、Legal□、Letter□、不定形サイズです。

ここでは、Letter□を例に説明します。

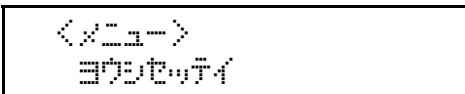
- 1** 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

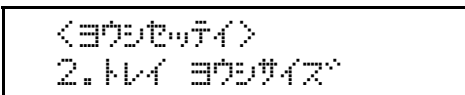
メニュー画面が表示されます。

- 2** 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

- 3** 【▲】または【▼】キーを押して「トレイヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。



給紙トレイを選択する画面が表示されます。

- 4** **[▲]** または **[▼]** キーを押して、用紙サイズを設定したい給紙トレイを表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<トレイ ヨウシサイズ>
2.トレイ
  
```

用紙サイズを選択する画面が表示されます。

- 5** **[▲]** または **[▼]** キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<トレイ2>
LT30
  
```

約2秒後メニュー画面に戻ります。

- 6** **[オンライン]** キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

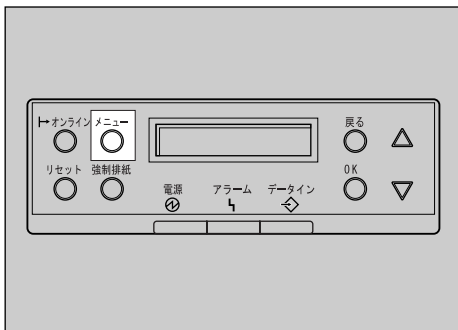
インサツテキマス
RPCS
  
```

用紙サイズの設定が完了しました。

重要

- サイズが自動検知されない用紙で印刷した後、自動検知される用紙で印刷する場合は、用紙をセットし直してから手順**7**に進み、設定を「自動検知」に戻してください。

- 7** **[メニュー]** キーを押します。



ZDJS001J

メニュー画面が表示されます。

- 8** **[▲]** または **[▼]** キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<メニュー>
ヨウシセッテイ
  
```

用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

- 9** **[▲]** または **[▼]** キーを押して「トレイヨウシサイズ」を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<ヨウシセッテイ>
2.トレイ ヨウシサイズ
  
```

給紙トレイを選択する画面が表示されます。

- 10** **[▲]** または **[▼]** キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<トレイ ヨウシサイズ>
2.トレイ
  
```

用紙サイズを選択する画面が表示されます。

- 11** **[▲]** または **[▼]** キーを押して、「ジドウケンチ」を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<トレイ2>
ジドウケンチ
  
```

約2秒後メニュー画面に戻ります。

- 12** **[オンライン]** キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

インサツテキマス
RPCS
  
```

これで自動検知の設定に戻りました。

不定形サイズの内紙をセツトしたとき

500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）には、長さ130～385mm、幅140～297mmのサイズの不定形の内紙をセツトできます。不定形の内紙をセツトした場合は、用紙サイズの設定が必要です。

重要

□ 不定形サイズの設定では、操作パネルでの設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。プリンタードライバーで設定する場合は、操作パネルでの設定は不要です。ただし、RPCSプリンタードライバー以外で印刷するときは、操作パネルで設定する必要があります。プリンタードライバーについてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

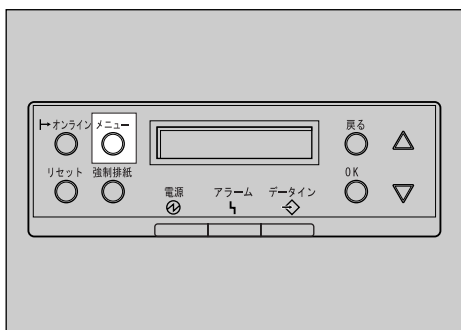
□ 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、不定形サイズの用紙による印刷はできません。

制限

□ 4ピンプリントポスト（オプション）に排紙できる不定形用紙サイズは、長さ148～385mm、幅140～297mmです。長さ148mmより短い用紙を排紙させると、紙づまりの原因になります。

□ 不定形サイズの用紙をセツトするにはオプションの不定形サイズ対応キットが必要です。

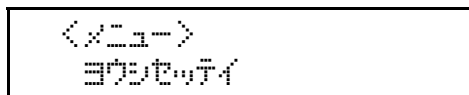
1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

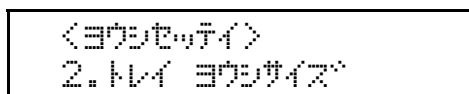
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセツテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



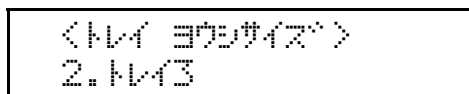
用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「トレイヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。



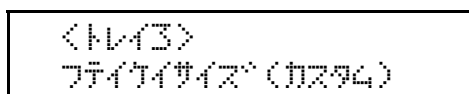
給紙トレイを選択する画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、用紙サイズを設定したい給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。



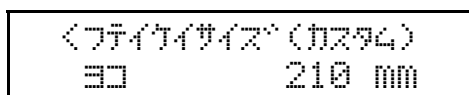
用紙サイズを選択する画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して「フテイケイサイズ（カスタム）」を表示させ、【OK】キーを押します。



不定形サイズを入力する画面が表示されます。

6 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、【OK】キーを押します。



縦サイズを入力する画面が表示されます。

- 7** **[▲]** または **[▼]** キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、**[OK]** キーを押します。

```

<フレイサイズ (カスタム)>
  サイズ          297 mm
  
```

約2秒後メニュー画面に戻ります。

- 8** **[オンライン]** キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

インサートキマズ
RPCS
  
```

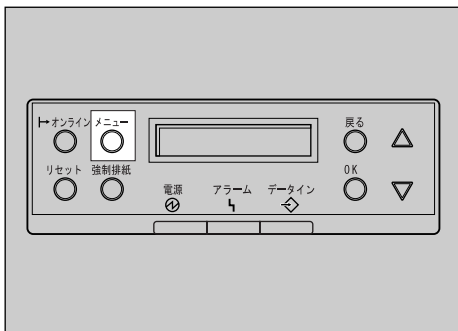
用紙サイズの設定が完了しました。

用紙の種類を設定するとき

セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷ができます。設定できる用紙の種類は、以下のとおりです。

- 普通紙、再生紙、特殊紙、ラベル、色紙、レターヘッド

- 1** **[メニュー]** キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2** **[▲]** または **[▼]** キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<メニュー>
  ヨウシセッテイ
  
```

用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

- 3** **[▲]** または **[▼]** キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<ヨウシセッテイ>
  3. ヨウシセッテイ
  
```

給紙トレイを選択する画面が表示されます。

- 4** **[▲]** または **[▼]** キーを押して、用紙の種類を設定したい給紙トレイを表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<ヨウシセッテイ>
  2. トレイ2
  
```

用紙の種類を選択する画面が表示されます。

- 5** **[▲]** または **[▼]** キーを押して、セットした用紙の種類を表示させ、**[OK]** キーを押します。

```

<トレイ2>
  サイズ
  
```

約2秒後メニュー画面に戻ります。

- 6** **[オンライン]** キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```

インサートキマズ
RPCS
  
```

手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、普通紙以外に、厚紙、官製はがき、不定形サイズ of 用紙など、給紙トレイ（標準）や給紙テーブル（オプション）にセットできない用紙をセットすることができます。

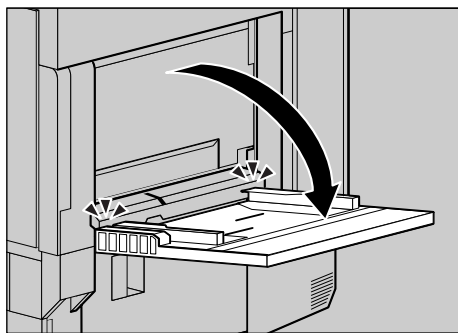
補足

- 手差しトレイにセットできる用紙サイズの範囲は、長さ148～457mm、幅90～305mmです。ただし、プリンタードライバーがRPCSのときは、プリンタードライバーで、長さ1260mmまでの印刷を設定することができます。
- 不定形サイズの用紙や特殊紙をセットするときは、必ず操作パネルまたはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。操作パネルの設定については、P.82「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。
- 厚紙、はがきなどをセットしたときは、必ず操作パネルまたはプリンタードライバーで用紙の種類を設定をしてください。操作パネルの設定については、P.83「用紙の種類を設定するとき」を参照してください。
- 手差しトレイにセットできる枚数は、用紙の種類によって異なります。用紙の量は、サイドガイドにある上限表示 (▼▼) を超えないようにしてください。
- 手差しトレイに用紙をセットするときは、なるべく□方向にセットしてください。

制限

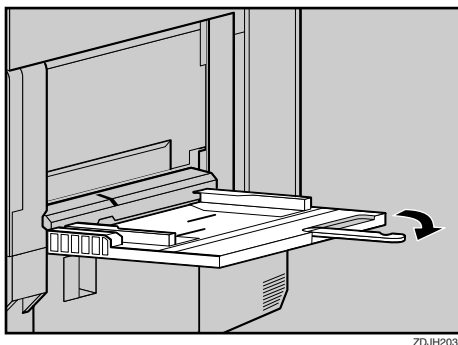
- 手差しトレイにセットした用紙に印刷するときは、次の機能は使用できません。
 - 両面印刷
 - ソート

1 手差しトレイを開きます。

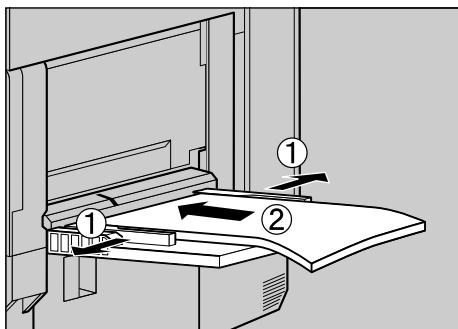


補足

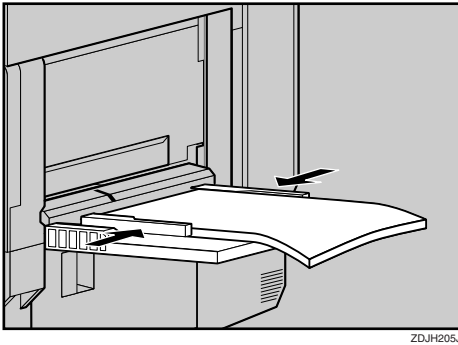
- A4□ よりも大きなサイズをセットするときは、用紙支持板を引き出します。



2 サイドガイドを広げ (①)、印刷する面を上にして、用紙を先端が突き当たるまで差し込みます (②)。



- 3** サイドガイドを用紙に押し当てます。

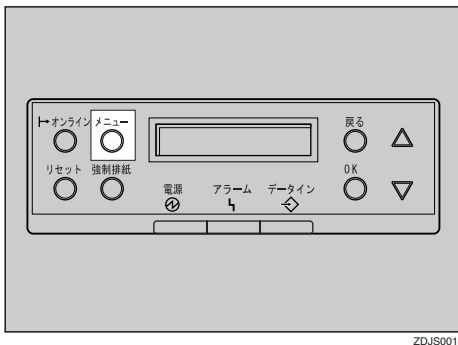


重要

- セットする用紙の量は、上限表示を超えないようにしてください。用紙を上限表示より上に積み重ねると、斜めに印刷されたり、紙づまりの原因になります。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をバラバラとさばいてからセットしてください。

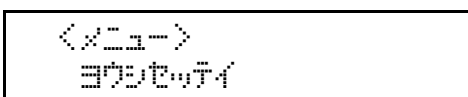
- 4** 操作パネルで、セットした用紙サイズを設定します。

- 1** 【メニュー】キーを押します。



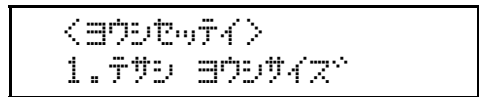
メニュー画面が表示されます。

- 2** 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



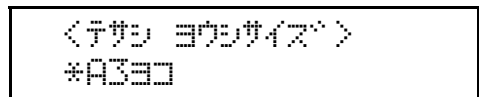
用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

- 3** 「テサシヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。



手差しトレイの用紙サイズを選択する画面が表示されます。

- 4** 【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、【OK】キーを押します。



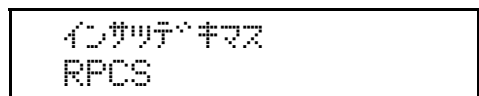
約2秒後メニュー画面に戻ります。

参照

不定形サイズ（長さ148～457mm、幅90～305mm）の用紙をセットするときは、P.82 「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

- 5** 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



不定形サイズの内紙をセツとしたとき

手差しトレイには、長さ148～457mm、幅90～305mmのサイズの不定形の内紙をセツできます。不定形の内紙をセツした場合は、用紙サイズの設定が必要です。

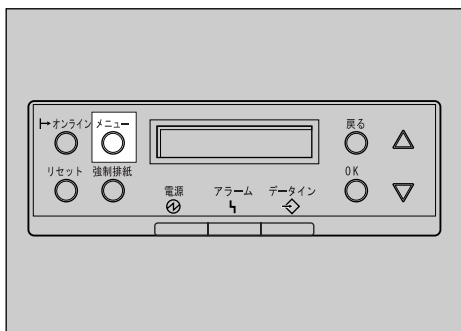
重要

- 不定形サイズの設定では、操作パネルでの設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。プリンタードライバーで設定する場合は、操作パネルでの設定は不要です。ただし、RPCSプリンタードライバー以外で印刷するときは、操作パネルで設定する必要があります。プリンタードライバーについてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、不定形サイズの用紙による印刷はできません。

制限

- 4ピンプリントポスト(オプション)に排紙できる不定形用紙サイズは、長さ148～385mm、幅140～297mmです。

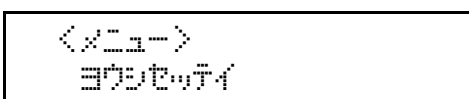
1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

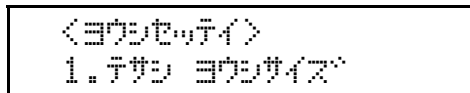
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセツテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



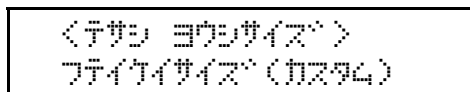
用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

3 「テサシヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。



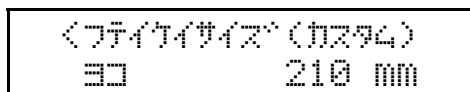
手差しトレイの内紙サイズを選択する画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して「フテイケイサイズ(カスタム)」を表示させ、【OK】キーを押します。



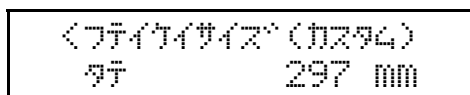
不定形サイズを入力する画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、【OK】キーを押します。



縦サイズを入力する画面が表示されます。

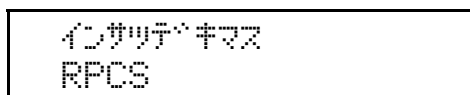
6 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、【OK】キーを押します。



約2秒後メニュー画面に戻ります。

7 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



用紙サイズの設定が完了しました。

用紙の種類を設定するとき

セットした用紙の種類を設定することでより適切な印刷ができます。設定できる用紙種類は、以下のとおりです。

- 普通紙、再生紙、特殊紙、ラベル、色紙、厚紙、特殊紙2、厚紙（裏面印刷）、レターヘッド

重要

- ラベル、厚紙を手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙種類の設定では、操作パネルでの設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

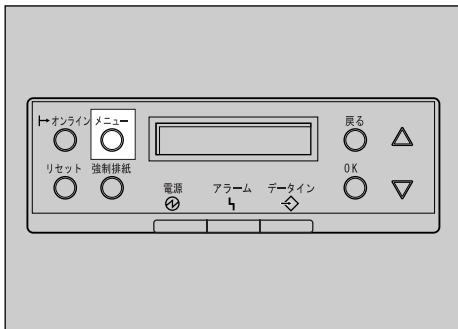
参照

プリンタードライバーでの設定方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。なお、ヘルプ内の「普通紙（裏面印刷）」の表記は、「特殊紙2」に読み替えてください。

制限

- 手差しトレイにセットした用紙に印刷するときは、次の機能が使用できません。
 - 両面印刷
 - ソート

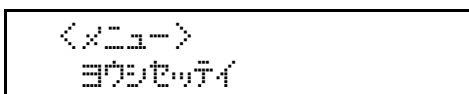
1 【メニュー】キーを押します。



ZDJS001J

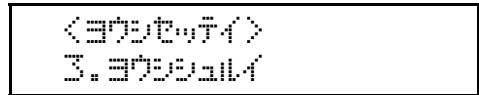
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



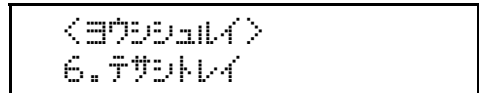
用紙設定の項目を選択する画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシシュルイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



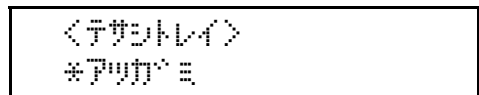
給紙トレイを選択する画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して「テサントレイ」を表示させ、【OK】キーを押します。



用紙種類を選択する画面が表示されます。

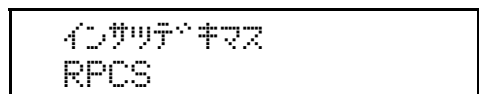
5 【▲】または【▼】キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、【OK】キーを押します。



約2秒後メニュー画面に戻ります。

6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



用紙の種類の設定が完了しました。

用紙に関する注意

用紙をセットするとき

重要

- インクジェット専用紙は使用しないでください。定着ユニットに巻き付く原因になります。
- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した場合の印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、P.115「用紙」を参照してください。
- 他のプリンターで一度印刷した用紙は使用しないでください。

用紙を保管するとき

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。用紙は以下の点に注意して保管してください。
 - 湿気の多いところには置かない。
 - 直射日光の当たるところには置かない。
 - 用紙は立てかけない。
- 残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

❖ 普通紙

- 給紙トレイ（標準）でも、給紙テーブル（オプション）でも印刷することができます。
- 給紙トレイ（標準）および500枚中間給紙テーブル（オプション）に一度にセットできるのは、それぞれ最大550枚です。^{*1} 1000枚給紙テーブルに一度にセットできるのは、最大1100枚です。^{*1} セットする用紙の量は、給紙トレイ内に表示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

^{*1} リコー PPC用紙タイプ6200の場合

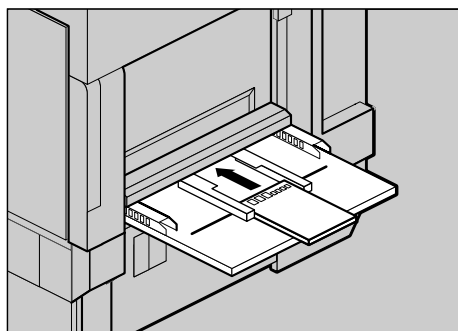
- 手差しトレイにセットできる不定形用紙のサイズは、長さ148～457mm、幅90～305mmです。

❖ 厚紙

- 手差しトレイにセットしてください。
- 135kg紙(163g/m²)までの用紙をセットできます。これ以上の用紙への印刷は保証できません。
- セットする用紙の量は、手差しトレイ内に示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。
- プリンタードライバーの「用紙種類」の設定は、「厚紙」にしてください。

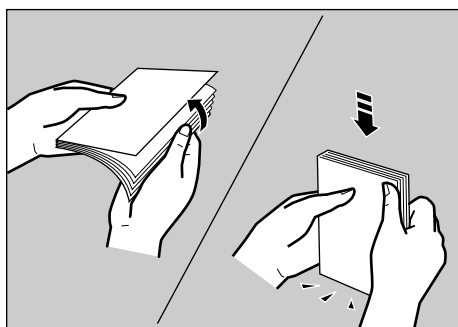
❖ 官製はがき

- 手差しトレイに、印刷面を上にしてセットしてください。



ZDJY2013

- 図のようにはがきをさばいてから、端をそろえてセットしてください。



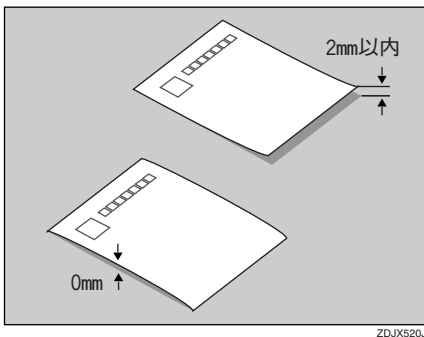
ZDJY202J

- 一度にセットできるのは、最大 40 枚です。ただし、はがきの量がサイドガイドにある上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

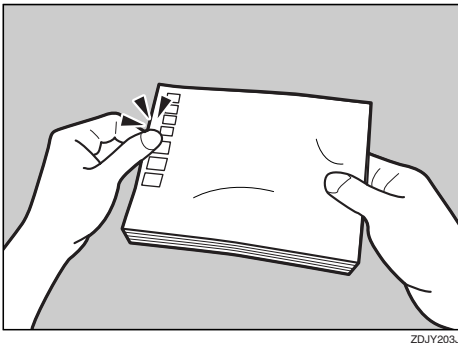
重要

□ はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、反りが以下の範囲になるように直してください。宛名側の面に印刷するときは、下図のように反りを直します。

- 印刷面に対して、下方向へはできるだけ0mmに近づけるようにする。
- 印刷面に対して、上方向へは反りが約2mm以内になるようにする。



□ はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、先端部を図のように指でのして、曲がり直してください。



- 使用できるのは官製はがきだけです。以下のはがきは使用できません。
 - 私製はがき
 - 往復はがき（折り目のついているもの）
 - 絵はがきなどの厚いはがき
 - 年賀状、かもめーるなど再生紙のはがき

- 絵入りはがきなど、裏映り防止用の粉のついているはがき
- インクジェットプリンター専用はがき
- 他のプリンターで一度印刷したはがき
- 表面加工されているはがき
- 表面に凸凹のあるはがき
- プリンタードライバーの「原稿サイズ」の設定を「官製はがき」に、「用紙種類」の設定を「厚紙」にしてください。

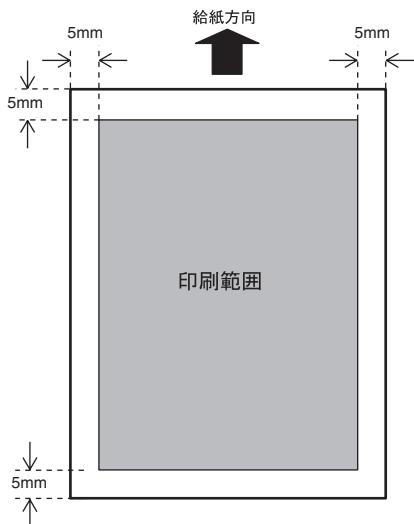
❖ 使用できない用紙

以下のような用紙は使用できません。

- インクジェット専用紙
- しわ、折れ、破れ、端部が波打っている用紙
- カールのある用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 他のプリンターで一度印刷した用紙
- 表面加工された用紙
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目や穴などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙が見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- 葉袋以外の封筒

印刷範囲

本機の印刷範囲は以下のとおりです。



5

補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右5mmずつは品質保証対象外となります。
- 手差しトレイにA3より長い用紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の画像印刷範囲は、給紙方向に対して長さ457mm (1200×1200dpi)までです。

排紙に関する注意

4ピンプリントポスト（タイプ8200）について

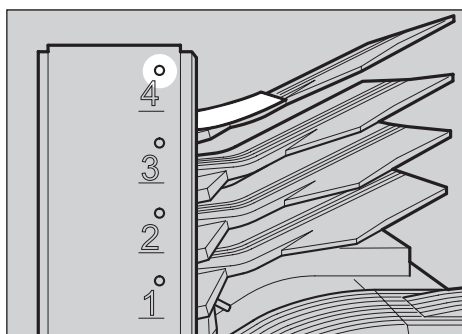
排紙先を指定することで、一つの排紙先に不特定多数の印刷物が混在することを防止できます。また、4ピンプリントポスト（タイプ8200）では、排紙トレイのLEDランプを点灯することで印刷物の排紙を通知し、印刷物の取り忘れを防止します。

● 制限

- 排紙できる不定形サイズは、長さ148～385mm、幅140～297mmです。長さ148mmより短い用紙を排紙させると、紙づまりの原因になります。

❖ 4ピンプリントポスト（タイプ8200）の動作

排紙トレイに印刷物が排紙されると、排紙されたトレイのLEDランプが点灯します。排紙トレイ上に印刷物がある間は、LEDランプは点灯し続けます。



排紙トレイの印刷物を取り除くと、LEDランプが消灯します。LEDランプの点灯・消灯を確認することで、印刷物の取り忘れを防止できます。

● 制限

- A5□、B6□、A6□の用紙サイズで印刷した場合、LEDの点灯・消灯の機能は使用できません。

6. こんなときには

メッセージが表示されたとき

パネルに表示されるメッセージ

ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- システム設定の「エラー表示」の設定によって、表示されないメッセージもあります。
- お使いの機種によって対処方法が異なる場合があります

❖ 状態表示メッセージ

メッセージ	原因	対処方法・参照先
インサツデキマス	印刷可能な状態です。	
インサツチュウデス	印刷実行中です。	
ウエイティング	データ待ちの状態です。	
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、オンライン状態にしてください。
オマチクダサイ	準備中です。	「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
カラーチョウセイチュウ	色ずれ補正、状態維持動作中です。	しばらくお待ちください。
ショウエネモード	省エネモード状態です。	そのままご使用になれます。
ジョブリセットチュウ	印刷ジョブをリセット中です。	しばらくお待ちください。
トナーホキユウチュウ	トナーを補給中です。	しばらくお待ちください。
ヘキサダンプ	印刷不良の原因を調べるためのデータを16進数で印刷中です。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。
ユニットショキチョウセイチュウ	現像ユニット交換後の初期調整中です。	調整が終わるまでしばらくお待ちください。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

❖ エラーコードが表示されないメッセージ

メッセージ	原因	対処方法・参照先
DHCPがセッテイサレテイマス アドレスヘンコウデキマセン	インターフェース設定でDHCPがOnに設定されている状態で、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを変更しようとしてしました。	DHCPをOffに設定してから、必要な変更を行ってください。
DIMMエラー	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
HDDエラー	ハードディスクエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
IEEE1394エラー	拡張1394ボードにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
USBエラー	拡張USB2.0ボードにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
4Cカンコウタイコウカン	感光体ユニット（計4本）の交換時期になりました。	感光体ユニット（計4本）を交換してください。⇒P.33「薬袋感光体ユニットを交換する」
3Cゲンゾウコウカン	現像ユニットカラー（計3本）の交換時期になりました。	現像ユニットカラー（計3本）を交換してください。⇒P.37「現像ユニットを交換する」
Kゲンゾウコウカン	現像ユニットブラックの交換時期になりました。	現像ユニットブラックを交換してください。⇒P.37「現像ユニットを交換する」
SSIDハ ニユウリョクサレテイマセン	SSIDが入力されていないときに表示されます。	SSIDを入力してください。
アドホックモードデハ デンパソクテイデキマセン	インターフェース設定の通信モードにアドホックが設定されている状態で、電波状態を確認しました。	電波状態を測定するには、通信モードがインフラストラクチャーに設定されている必要があります。
イーサネットエラー	コントローラーボード上のネットワーク機能にエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
イエロートナーカクニン	イエロートナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない、または他機種用ない色が異なるトナーカートリッジがセットされています。	本機対応のイエロートナーカートリッジを正しくセットしてください。⇒P.26「トナーを補給する」

メッセージ	原因	対処方法・参照先
イエロートナーホキユウ	イエロートナーがなくなりました。	イエロートナーカートリッジを交換してください。⇒P.26「トナーを補給する」
イエロートナーワズカ	イエロートナーが残り少なくなりました。	トナー切れに備えて、イエロートナーカートリッジを用意してください。
ウエトレイ#ノヨウシヲトリノゾイテクダサイ	4ピンプリントポストの排紙ピン#(1~4)が満杯です。	4ピンプリントポストの排紙ピン#(1~4)の用紙を取り除いてください。
オプションRAMエラー	SDRAMモジュールにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
カンコウタイユニットヲタダシクセットシテクダサイ/イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック	操作パネルに表示されている色の感光体ユニットがない、または正しくセットされていません。	操作パネルに表示されている色の感光体ユニットを正しくセットしてください。⇒P.33「薬袋感光体ユニットを交換する」
キュウシトレイ1エラー	給紙トレイ1に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
キュウシトレイ2エラー	給紙トレイ2に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
キュウシトレイ3エラー	給紙トレイ3に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
キュウシトレイ4エラー	給紙トレイ4に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
キュウシトレイ5エラー	給紙トレイ5に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
キュウシトレイ#エラーキョウセイインサツマタハリセットゴデンゲンサイトウニユウシテクダサイ	選択されたトレイ#が故障しています。	【強制排紙】 キーを押し、他のトレイを選択して印刷するか、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ケタスウガタダシクアリマセン (10マタハ26ケタ)	インターフェース設定のWEPキー入力で、不正な桁数のIDが入力されました。	正しい桁数で、WEPキーを入力してください。
ゲンゾウユニットヲタダシクセットシテクダサイ/イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック	操作パネルに表示されている色の現像ユニットがない、または正しくセットされていません。	操作パネルに表示されている色の現像ユニットを正しくセットしてください。⇒P.37「現像ユニットを交換する」
サービスコールXXX-Xデンゲンサイトウニユウ/ナオラナイバイハレンラクシテクダサイ	エンジン部、またはコントローラー部に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

メッセージ	原因	対処方法・参照先
シアントナーカクニン	シアントナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない、または他機種用ないし色が異なるトナーカートリッジがセットされています。	本機対応のシアントナーカートリッジを正しくセットしてください。⇒P.26「トナーを補給する」
シアントナーホキユウ	シアントナーがなくなりました。	シアントナーカートリッジを交換してください。⇒P.26「トナーを補給する」
シアントナーワズカ	シアントナーが残り少なくなりました。	トナー切れに備えて、シアントナーカートリッジを用意してください。
スベテノハイシトレイカラヨウシヲトリノゾイテクダサイ	すべての排紙トレイが満杯です。	すべての排紙トレイの用紙を取り除いてください。
セットサレテイルサイズトヨウシガチガイマス/ヨウシヲセットシナオシテOKキークラオシテクダサイ	設定した用紙サイズとセットされている用紙サイズが違っています。	設定したサイズの用紙をセットしてください。
テイチャクオイルワズカ	定着オイルユニットが残り少なくなりました。	新しい定着オイルユニットを準備してください。⇒P.117「定着オイルユニット」
テイチャクオイルユニットヲコウカンシテクダサイ	定着オイルユニットの交換時期になりました。	定着オイルユニットを交換してください。⇒P.30「定着オイルユニットを交換する」
テイチャクオイルユニットヲタダシクセットシテクダサイ	定着オイルユニットがセットされていない、または正しくセットされてません。	定着オイルユニットを正しくセットしてください。⇒P.30「定着オイルユニットを交換する」
テイチャクコウカン	定着ユニットの交換時期になりました。	定着ユニットを交換してください。⇒P.40「薬袋定着ユニットを交換する」
テイチャクユニットガアリマセンタダシクセットシテクダサイ	定着ユニットがセットされていない、または正しくセットされてません。	定着ユニットを正しくセットしてください。⇒P.40「薬袋定着ユニットを交換する」
トナーボトルカクニン/イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック	操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジを正しくセットしてください。⇒P.26「トナーを補給する」
トナーヲホキユウシテクダサイ/イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック	操作パネルに表示されている色のトナーがなくなりました。	操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。⇒P.26「トナーを補給する」
トレイ#ニヨウシヲホキユウシテクダサイ/A4タテフツウシ	指定されたトレイ#(1~5、手差し)の用紙がなくなりました。	指定されたトレイ#(1~5、手差し)に用紙をセットしてください。または、【強制排紙】キーを押し、ほかの用紙がセットされているトレイを指定して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押ししてください。

メッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ#ノセットイヲヘンコウ (マタハキョウセイインサツ) /A4タテ フツウシ	選択されたトレイ# (1~5、手差し) の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。	選択されたトレイ# (1~5、手差し) に指定した種類の用紙をセットし、操作パネルで用紙の種類を変更してください。または、【強制排紙】キーを押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを消すときは、【リセット】キーを押してください。
	選択されたトレイ# (1~5、手差し) の用紙サイズと用紙種類が、指定した用紙サイズ、用紙種類と違っています。	選択されたトレイ# (1~5、手差し) に指定したサイズの用紙をセットし、操作パネルで用紙のサイズと種類を変更してください。または、【強制排紙】キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを消すときは、【リセット】キーを押してください。
トレイ1ノセットイヲヘンコウ (マタハリセット) /A4タテ フツウシ	選択したトレイにセットされている用紙サイズ、用紙種類が指定と違っています。	トレイ1の設定を変更してください。データを消すときは、【リセット】キーを押してください。
トレイノセットイヲヘンコウ (マタハリセット) /A4タテ フツウシ	自動トレイ選択が指定されていますが、用紙サイズと用紙種類の一致するトレイがありません。	トレイの設定を変更してください。データを消すときは、【リセット】キーを押してください。
キュウシトレイ1エラー インサツヲリセットシ/デンゲンヲサイトウニュウシテクダサイ	選択したトレイが故障しています。	【リセット】キーを押し、データを消し、電源を入れ直してください。
トレイヲタダシクセットシテクダサイ	自動トレイ選択が指定されていますが、トレイがセットされていない、または正しくセットされていません。	トレイを正しくセットしてください。
トレイ#ノサイズヲヘンコウ (マタハキョウセイインサツ) /A4タテ フツウシ	選択されたトレイ# (1~5、手差し) の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。	選択されたトレイ# (1~5、手差し) に指定したサイズの用紙をセットし、操作パネルで用紙サイズを変更してください。または、【強制排紙】キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを消すときは、【リセット】キーを押してください。
トレイ#ヲタダシクセットシテクダサイ	トレイ# (1~5、手差し) がセットされていない、または正しくセットされていません。	トレイを正しくセットしてください。
ハイオイルフルマヂカ	廃オイルボトルがもうすぐ満杯です。廃オイルボトル交換の準備が必要です。	サービス実施店に連絡して、廃オイルボトル交換の準備を依頼してください。

メッセージ	原因	対処方法・参照先
ハイオイルボトルガマンパイデス	廃オイルボトルが満杯になりました。	サービス実施店に連絡して、廃オイルボトルの交換を依頼してください。
ハイオイルボトルヲタダシクセットシテクダサイ	廃オイルボトルがセットされていない、または正しくセットされていません。	廃オイルボトルを正しくセットしてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
ハイトナーフルマヂカ	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを準備してください。⇒P.116「廃トナーボトル」
ハイトナーボトルヲタダシクセットシテクダサイ	廃トナーボトルがセットされていない、または正しくセットされていません。	廃トナーボトルを正しくセットしてください。⇒P.45「廃トナーボトルを交換する」
ハイトナーボトルヲコウカンシテクダサイ	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。⇒P.45「廃トナーボトルを交換する」
パスワードガタダシクアリマセン	機密印刷のパスワードが違います。	正しいパスワードを入力してください。
パラレルエラー	パラレルインターフェースで異常が発生しました。	適切なインターフェースケーブルを使用してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、サービス実施店に連絡してください。
ヒダリウエカバーヲシメテクダサイ	プリンター本体左上カバー（定着カバー）が開いています。	プリンター本体左カバー（定着カバー）を閉めてください。
ブラックトナーワズカ	ブラックトナーが残り少なくなりました。	トナー切れに備えて、ブラックトナーカートリッジを用意してください。
プリントポストノカバーヲシメテクダサイ	4ピンプリントポストのカバーが開いています。	4ピンプリントポストのカバーを閉めてください。
プログラムハトウロクサレテイマセン	プログラムが登録されていない状態で、内容印刷が選択されました。	内容印刷は実行されません。
ブンショガアリマセン	試し印刷または機密印刷できるファイルがありません。	試し印刷または機密印刷するファイルの送信状態や、エラー履歴を確認してください。
ホンタイハイシトレイノヨウシヲトリノゾイテクダサイ	プリンター本体の排紙トレイが満杯です。	プリンター本体の排紙トレイの用紙を取り除いてください。
マエカバーヲシメテクダサイ	プリンター本体の前カバーが開いています。	プリンター本体の前カバーを閉めてください。
マゼンタトナーカクニン	マゼンタトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない、または他機種用ないし色が異なるトナーカートリッジがセットされています。	本機対応のマゼンタトナーカートリッジを正しくセットしてください。⇒P.26「トナーを補給する」
マゼンタトナーホキユウ	マゼンタトナーがなくなりました。	マゼンタトナーカートリッジを交換してください。⇒P.26「トナーを補給する」

メッセージ	原因	対処方法・参照先
マゼンタトナーワズカ	マゼンタトナーが残り少なくなりました。	トナー切れに備えて、マゼンタトナーカートリッジを用意してください。
ミギウエカバーヲシメテクダサイ	プリンター本体の右上カバー（本体トナーカバー）が開いています。	プリンター本体の右上カバー（本体トナーカバー）を閉めてください。
ミギカバヲシメテクダサイ	プリンター本体右下カバー（本体縦搬送ドア）が開いています。	プリンター本体の右下カバー（本体縦搬送ドア）を閉めてください。
ミギシタカバーヲシメテクダサイ	オプション給紙テーブルの右カバーが開いています。	オプション給紙テーブルの右カバーを閉めてください。
ムセンボードエラー	拡張無線LANボードまたはワイヤレスインターフェースボードにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ムセンカードエラー	起動時に拡張無線LANカードまたはワイヤレスインターフェースカードが見つかりませんでした。 起動後に拡張無線LANカードまたはワイヤレスインターフェースカードが抜かれました。 拡張無線LANカードまたはワイヤレスインターフェースカードにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
USBエラー	拡張USB2.0ボードにエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
メニュープロテクトサレテイマスセツテイヘンコウハデキマセン	メニュープロテクトされているメニューです。	このメニューを実行することはできません。
ヨウシミスフィードA：ホントイナイブ/マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ	プリンター本体の給紙部で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。	プリンター本体の右下カバーを開けて、用紙を取り除いてください。⇒ P.107 「[ヨウシミスフィードA：ホントイナイブ]の場合」
ヨウシミスフィードB：テイチャクユニット/マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ	プリンター本体の排紙部、または両面ユニットで紙づまりが発生しました。	プリンター本体左上のカバー、または両面反転ユニットを開けて用紙を取り除いてください。⇒ P.107 「[ヨウシミスフィードB：テイチャクユニット]の場合」
ヨウシミスフィードW：プリントポスト/プリントポストカバーヲアケヨウシヲトリノゾイテクダサイ	4ピンプリントポストで紙づまりが発生しました。	4ピンプリントポストのカバーを開けて用紙を取り除いてください。⇒ P.109 「[ヨウシミスフィードW：プリントポスト]の場合」
ヨウシミスフィードY：キュウシトレイ/マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ	オプションの給紙テーブルで紙づまりが発生しました。	オプションの給紙テーブルの右カバーを開けて、用紙を取り除いてください。⇒ P.109 「[ヨウシミスフィードY：キュウシトレイ]の場合」

メッセージ	原因	対処方法・参照先
ヨウシミスフィードZ1: リョウメンハンテンユニット/ マエカバーノセツメイヲ ミテヨウシヲトリノゾイテ クダサイ	両面反転ユニットで紙づまりが発生しました。	両面反転ユニットのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。⇒P.109 「『ヨウシミスフィードZ1:リョウメンハンテンユニット』の場合」
ヨウシミスフィードリョウ メンハンソウユニット	両面搬送ユニットで紙づまりが発生しました。	プリンター本体の前カバーを開けて両面搬送ユニットを取り出し、用紙を取り除いてください。⇒P.110「両面搬送ユニットに用紙がつまったとき」
リョウメンユニットカバー ヲシメテクダサイ	両面反転ユニットのカバーが開いています。	両面反転ユニットのカバーを閉めてください。
リョウメンユニットセット	両面搬送ユニットがセットされていない、または正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
リョウメンユニットヲセッ トシナオシテクダサイ	両面搬送ユニットがセットされていない、または正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。

❖ エラーコードが表示されるメッセージ

エラーメッセージ	原因	対処方法
84: ワークエラー *2	イメージ処理用のワークエリアがありません。	送信データを減らすか、SDRAMモジュールを増設してください。 SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
85: グラフィック *1	グラフィックの環境が不適当です。	データが正しいか確認してください。
86: パラメーター	制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。 パソコン側で印刷をキャンセルすると、このエラーが出る場合があります。 また、パソコン側のHDD容量が少ない場合は、印刷データのすべてをスプールできず、エラーが発生する場合があります。
86: パラメーター *1	RPCSで文法エラーが発生しました。	プリンタードライバーが本機と整合していない可能性があります。プリンターの機種や、選択しているエミュレーションに合ったプリンタードライバーをお使いください。 パソコンとプリンターの間で何か障害が発生している可能性があります。正しく接続されているか確認してください。
87: メモリーオーバー *2	フリーサイズのためのメモリー領域がありません。	サイズの指定を小さくするか、SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
92：メモリーオーバー *2	イメージオーバーレイのためのメモリー領域が不足しています。	ドライバーの設定で解像度を落とし送信データを減らしてください。 SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
93：メモリーオーバー *2	外字またはフォントなどを登録するメモリー領域が足りません。	送信データを減らすか、SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
94：ダウンロード *1	RPCSプリンタードライバーで指定されたメモリーサイズが、搭載メモリーより大きな値です。	本機とパソコンの接続を確認してください。 お使いになっているアプリケーションをいったん終了させ、再起動してみてください。 本機およびパソコンの電源を入れ直してください。
95：フォントエラー *2	存在しない文字の印字要求がありました。	文字コードを正しく設定してください。
96：モジセットエラー *2	存在しないフォントセットの選択要求がありました。	送信データを修正してください。
96：セレクトエラー *2	指定されたフォントを選択できません。	存在するフォントを選択するように、パラメーターを修正してください。
97：アロケーション *2	フォントを登録する領域がありません。	SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
98：アクセスエラー *2	HDDユニットへのアクセスがうまくできませんでした。	電源スイッチを入れ直してください。メッセージが多発するときは、サービス実施店に相談してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを増やしてください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
A6：ページフル	ページ印刷中にページ画像が破棄されました。	SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
A7：ドローエラー *2	描画処理中にエラーが発生しました。	SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
A8：ライブラリー *2	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが発生しました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：プリンシヨスウ	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：HDDフル	試し印刷、機密印刷で拡張HDDがオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：HDDフル *2	PS3で、フォームまたはフォント用のHDD領域がオーバーしました。	本機に登録されているフォームまたはフォントのうち不要なものを削除してください。
AD：チクセキエラー	HDDが実装されていないのに機密文書印刷を行いました。	機密文書印刷を行う場合はHDDを装着してください。HDDを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。 HDDを装着してもこのメッセージが出る場合は、サービスに連絡ください。
BA：リヨウシャセイゲン	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソート機能が解除されました。	拡張HDDを装着するか、またはSDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールまたは拡張HDDを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。
BF：リヨウメンエラー	両面印刷機能が解除されました。	両面印刷が可能な用紙を使用しているか確認してください。 または、SDRAMモジュールを増設してください。SDRAMモジュールを増設する場合は、販売店またはサービス実施店に相談してください。

*1 このメッセージは、プリンター初期設定の「エラー表示」を「簡易表示」に設定していても表示される場合があります。

*2 このメッセージは、オプションのエミュレーションモジュールを搭載しているときに表示されます。

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の連絡先については、プリンターを購入した販売店にお問い合わせください。

 補足

- エラーの内容は、システム設定リストや印刷条件一覧に印刷される場合があります。あわせてご確認ください。印刷方法については、使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても印刷が開始されないときは、以下のことを確認してください。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認し、電源スイッチを「 I On 」側にしてください。
インターフェースケーブルは正しく接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンター本体にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタに金具がついているときは、金具を使用して固定してください
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは、使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、他のケーブルを接続して確認してください。 ⇒P.119 「インターフェースケーブル」
オンラインランプが点灯していますか？	【オンライン】 キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、ディスプレイのメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 ⇒P.89 「メッセージが表示されたとき」
印刷の実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 <ul style="list-style-type: none"> パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。印刷ポートの確認方法は、この表の下にある補足を参照してください。 パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。 ⇒P.66 「葉袋をセットする」⇒P.74 「用紙をセットする」
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 ⇒使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の連絡先については、本機を購入した販売店にお問い合わせください。

補足

- データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。

❖ パソコンとケーブルで直接接続しているとき

印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1またはLPT2に設定します。

- Windows 95/98/Meの場合
 - ① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
 - ② 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
 - ③ [詳細] タブをクリックします。
 - ④ [印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows 2000の場合
 - ① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
 - ② 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
 - ③ [ポート] タブをクリックします。
 - ④ [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows XP Professionalの場合
 - ① [スタート] ボタンから [プリンタとFAX] フォルダをクリックします。
 - ② 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
 - ③ [ポート] タブをクリックします。
 - ④ [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows XP Home Editionの場合
 - ① [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。
 - ② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックし、[プリンタとFAX] をダブルクリックします。
 - ③ 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
 - ④ [ポート] タブをクリックします。
 - ⑤ [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows NT4.0の場合
 - ① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
 - ② 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
 - ③ [ポート] タブをクリックします。
 - ④ [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても思いどおりに印刷できないときは、以下のことを確認してください。

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	操作パネルのディスプレイに「4Cカンコウタイコウカン」と表示されている場合は、感光体ユニットを交換してください。 ⇒ P.33 「葉袋感光体ユニットを交換する」
	印刷濃度を薄くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するには、操作パネルの【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの濃度調整を選択します。 ⇒ P.59 「印刷濃度を調整する」
	用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。
用紙の裏面が汚れる	プリンター本体の給紙トレイまたは給紙テーブル（オプション）の用紙サイズと用紙の方向の自動検知を操作パネルで解除し、任意の用紙サイズを設定した後に、異なるサイズの用紙を異なる方向でセットした可能性があります。操作パネルで自動検知を設定するか、または操作パネルで設定した用紙のサイズと方向に合った用紙をセットしてください。 ⇒ P.76 「自動検知されないサイズの用紙をセットしたとき」 手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作パネルの設定と合っていない可能性があります。操作パネルで設定を確認し、セットした用紙のサイズと方向に合わせて設定し直してください。 ⇒ P.80 「手差しトレイに用紙をセットする」
	A4のデータをB5に印刷した場合など、印刷した用紙のサイズがデータの用紙サイズより小さいと、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
全体がかすれる	操作パネルのディスプレイに「XXXトナーホキユウ」または「トナーヲホキユウシテクダサイXXX/XXX」と表示されている場合は、表示された色のトナーカートリッジを交換してください。 ⇒ P.26 「トナーを補給する」
	印刷濃度を濃くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するには、操作パネルの【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの濃度調整を選択します。 ⇒ P.59 「印刷濃度を調整する」
	プリンタードライバーの「印刷品質」タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 ⇒ プリンタードライバーのヘルプ

状態	原因・対処方法・参照先
部分的にかすれる	印刷濃度を濃くしてください。 ⇒ P.59 「印刷濃度を調整する」
	操作パネルのディスプレイに「XXXトナーホキユウ」または「トナーホキユウシテクダサイXXX/XXX」と表示されている場合は、表示された色のトナーカートリッジを交換してください。 ⇒ P.26 「トナーを補給する」
	トナーカートリッジや感光体ユニットが正しくセットされているか確認してください。 ⇒ P.26 「トナーを補給する」 ⇒ P.33 「薬袋感光体ユニットを交換する」
	リコー推奨以外の用紙がセットされています。リコー推奨の用紙をご利用ください。 ⇒ P.115 「用紙」
	本機の設置場所が傾いていないか確認してください。
白いスジが出る	防じんガラスを清掃してください。 ⇒ P.49 「防じんガラスを清掃する」
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやけることがあります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、プリンター本体を室温に十分なじませてから印刷してください。トレイ1とトレイ2の場合は、除湿/結露防止ヒーターのスイッチを入れてください。
文字やグラフィックの周りがにじんだようになる	4C描画モードを文字優先に変更して印刷してください。4C描画モードを設定するには、調整管理メニューから4Cビヨウガモードを選択します。 解像度を落として印刷してください。解像度を変更するには、プリンタードライバーのプロパティでグラフィックタブを選択します。 印刷濃度を薄くして印刷してください。 色のバランスをくずさないために、ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの値をそれぞれ均等に下げることをおすすめします。 ⇒ P.59 「印刷濃度を調整する」
何度も用紙がつまる	給紙トレイ内のサイドフェンスがロックされていない可能性があります。確認してください。 ⇒ P.67 「給紙トレイ2（標準）、500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）に薬袋をセットするとき」 ⇒ P.74 「給紙トレイ2（標準）、500枚中間給紙テーブル（オプション）、1000枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットするとき」 手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作パネルの設定と合っていない可能性があります。操作パネルで設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせて設定し直してください。 ⇒ P.69 「手差しトレイに薬袋をセットする」 ⇒ P.80 「手差しトレイに用紙をセットする」
	給紙トレイのエンドフェンスがきちんとセットされているかどうか確認してください。

状態	原因・対処方法・参照先
画像が斜めに印刷される	<p>給紙トレイ内のサイドフェンスがロックされていない可能性があります。確認してください。</p> <p>⇒ P.67 「給紙トレイ2 (標準)、500枚中間給紙テーブル (オプション)、1000枚給紙テーブル (オプション) に薬袋をセットするとき」</p> <p>⇒ P.74 「給紙トレイ2 (標準)、500枚中間給紙テーブル (オプション)、1000枚給紙テーブル (オプション) に用紙をセットするとき」</p> <p>プリンター本体の右下カバーがきちんと閉まっているか確認してください。</p>
用紙が一度に何枚も送られる	<p>給紙コ口が汚れていると用紙がつまりやすくなります。サービス実施店にご相談ください。</p> <p>用紙をよくさばいてからセットしてください。</p> <p>⇒ P.63 「用紙について」</p>
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない	<p>紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開閉を行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いた後は、前カバーの開閉を行ってください。</p>
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	<p>手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作パネルの設定と合っていない可能性があります。操作パネルで設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせて設定し直してください。</p> <p>⇒ P.69 「手差しトレイに薬袋をセットする」</p> <p>⇒ P.80 「手差しトレイに用紙をセットする」</p> <p>Windowsから印刷するときは、操作パネルで給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。</p> <p>⇒ プリンタードライバーのヘルプ</p>
画面どおりに印刷されない	<p>変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なる印刷になることがあります。</p> <p>TrueTypeフォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？</p> <p>画面と同じ文字で印刷するには、TrueTypeフォントをイメージで印刷する設定を選択してください。</p> <p>⇒ プリンタードライバーのヘルプ</p>
意味不明の文字が印刷される	<p>エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。エミュレーションを呼び出すには、操作パネルの【メニュー】キーを押し、「エミュレーション呼出し」を選択します。</p>
上と下が逆に印刷される	<p>セットした用紙方向とプリンタードライバーの設定があっていない可能性があります。正しく設定してください。</p> <p>⇒ P.22 「薬袋に印刷する場合の設定」</p>
縦と横が逆に印刷される	<p>セットした用紙方向とプリンタードライバーのオプションセットアップで設定した用紙方向が合っていない可能性があります。正しく設定してください。</p>

状態	原因・対処方法・参照先
印刷の指示をしてから1枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードへの移行時間を変更したり省エネモードを解除するには、システム設定メニューの「省エネモード」の設定を変更してください。 ⇒使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」
	プリンターに送信したプリントデータの設定解像度が直前に印刷されたデータの解像度と異なる場合、プリンターの設定を最適化するために時間がかかる場合があります。そのまましばらくお待ちください。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 ⇒プリンタードライバーのヘルプ
解像度を1200dpiに切り替えても、1200dpiで印刷されない	1200dpiでの印刷はデータ量が多くなるため、メモリー容量によっては1200dpiで印刷できないことがあります。SDRAMモジュールを増設するか、印刷するデータのサイズを小さくしてください。 ⇒使用説明書<システム設定編>「メモリー容量と用紙サイズ」
印刷に時間がかかる	写真やグラフを多用したデータなど、データの種類によってはパソコンの処理に時間がかかる場合があります。そのままお待ちください。また、プリンタードライバーで次の設定をすると、パソコンの負担が軽減することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタードライバーの「印刷品質」タブの「画質と速度のバランス」を「速度優先」にする。 ● プリンタードライバーの「印刷品質—ユーザー設定」ダイアログの「画質調整」タブで、「解像度」を「1200×600dpi」または「600×600dpi」にする。 ⇒プリンタードライバーのヘルプ
	データが大きいため、プリンター側の処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまま少しお待ちください。
	本機の電源を入れた直後は、ウォームアップのために約2分間印刷が開始されません。
画面に表示されている色と印刷された色が違う	カラートナーを混合して得られる色調は、画面の色調とは発色が違います。 ⇒使用説明書<プリンタークライアント編>「付録」
	プリンタードライバーの「印刷品質」タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、色味が変わることがあります。設定を確認してください。 ⇒プリンタードライバーのヘルプ

状態	原因・対処方法・参照先
指定した色で印刷されない	<p>特定の色だけ抜けて印刷されるときは、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてからもう一度印刷してください。それでも同じ現象が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。</p> <p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [その他] タブの [CMYKに色分解して、指定した色のみで印刷する] で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックをすべてチェックしてください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
プリンタードライバーでカラー調整をすると、極端に色に変化する	<p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブでカラー調整をするときは、値を大きく変更しないでください。また、プリンタードライバーに表示されるサンプルはどんな処理をするかを示すためのものなので、印刷結果とは必ずしも一致しません。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
写真が粗く印刷される	<p>アプリケーションによっては、解像度を落として印刷するものがあります。</p> <p>プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [画質と速度のバランス] を「画質優先」にしてください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
カラーの原稿が白黒で印刷される	<p>プリンタードライバーでカラー印刷が設定されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機能別ウィンドウの場合：[基本] タブ ワンクリック設定の場合：[印刷機能] タブ <p>それぞれのタブにある [カラー/白黒] を、「カラー」に設定してください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p> <p>アプリケーションによってはカラーの文書が白黒で印刷されるなど、正しくカラー印刷できないことがあります。</p>
細かい網点が発刷されない	<p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブで [ディザリング設定] を変更してください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
黒ベタや黒い罫線が不自然な黒色で印刷される	<p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブで [グレー印刷方式] を「黒1色」に設定してください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
グラデーションの途中で黒の部分の発色が不自然になる	<p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブで [グレー印刷方式] を「CMYK4色」に設定してください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
実線が破線で印刷される	<p>プリンタードライバーの [印刷品質-ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブで [ディザリング設定] を変更してください。</p> <p>⇒プリンタードライバーのヘルプ</p>
カラー印刷時に色ずれが発生する	<p>【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの色ずれ補正を選択します。</p> <p>⇒P.50 「色ずれを補正する」</p>
厚紙のカラー印刷時に色ずれが発生する	<p>【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの色ずれ補正を選択します。</p> <p>⇒P.50 「色ずれを補正する」</p>

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の連絡先については本機を購入した販売店にお問い合わせください。

つまった用紙を取り除く

本機に用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

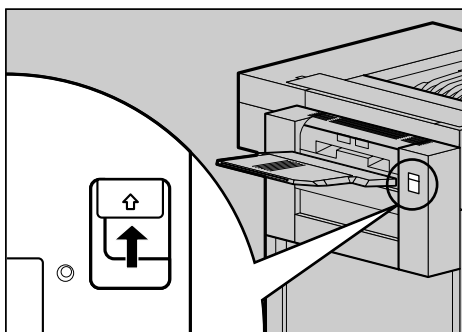
❖ オートリカバリー機能

本機にはオートリカバリー機能があり、つまった用紙は「本体排紙部」か「本体右下カバー」のどちらかに送られます。ほとんどの場合、「本体排紙部」か「本体右下カバー」のどちらかからつまった用紙を取り除くことになります。

両面反転ユニットを開閉する

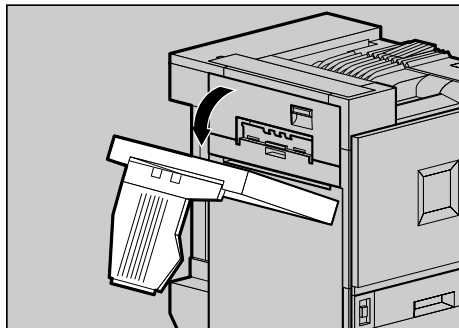
各種ユニットを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに、両面反転ユニットを開くことがあります。両面反転ユニットの開閉するには、次のようにします。

1 ロック解除ボタンを押し上げ、そのまま押さえます。



ZHXH770J

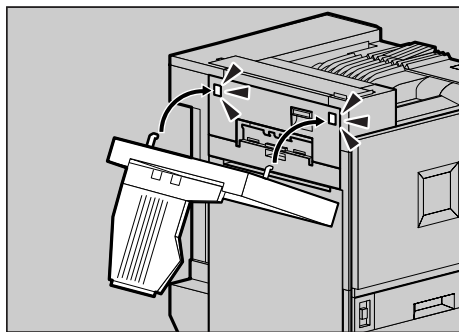
2 両面反転ユニットを、止まるまでゆっくりと倒します。



ZDJP204J

これで、両面反転ユニットが開きました。

3 両面反転ユニットを両手でゆっくりと起こし、カチッと音がするまで押し込みます。



ZDJP205J

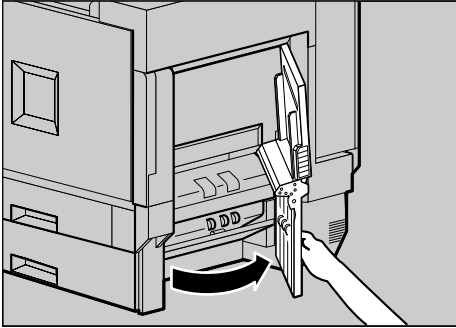
これで、両面反転ユニットが閉じました。

❗重要

□ 両面反転ユニットは、プリンター本体の左上カバーを閉めてからセットしてください。

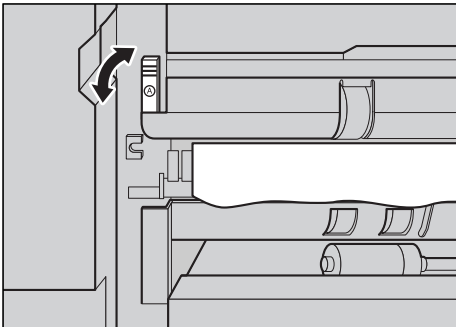
「ヨウシミスフィードA：ホ ンタイナイブ」の場合

- 1** プリンター本体の右下カバーをレバーを引いて開けます。



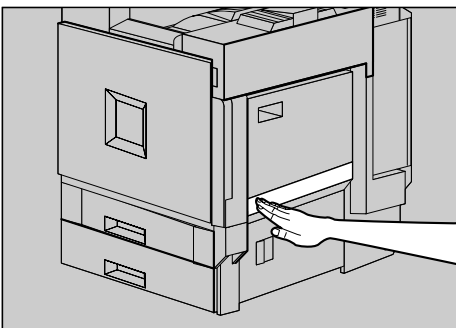
ZDJH206J

- 2** 青色のレバーを上下に動かしてつまった用紙を送り、つまんでゆっくりと引き抜きます。



ZHXX205J

- 3** プリンター本体の右下カバーに貼られている「PUSH」の部分を押して、右下カバーを閉めます。



ZDJP708J

「ヨウシミスフィードB：テ イチャクユニット」の場合

⚠注意



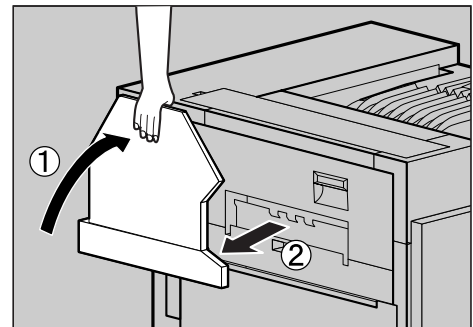
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- 1** 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。

🔍参照

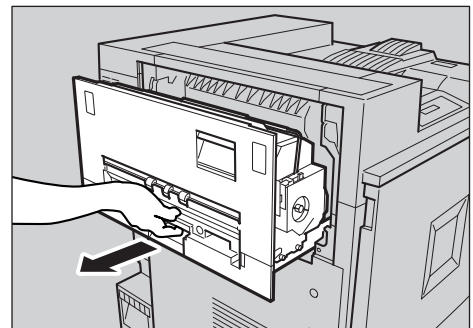
両面反転ユニットを開く方法については、P.106 「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

- 2** プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、矢印の方向に引き上げて①、取り外します②。



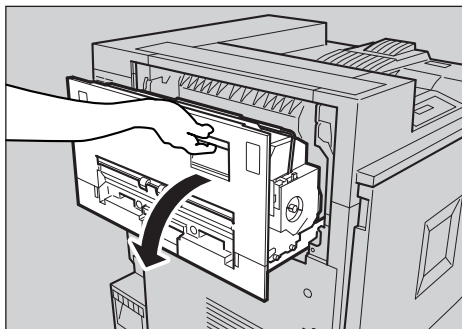
ZDJP038J

- 3** プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。



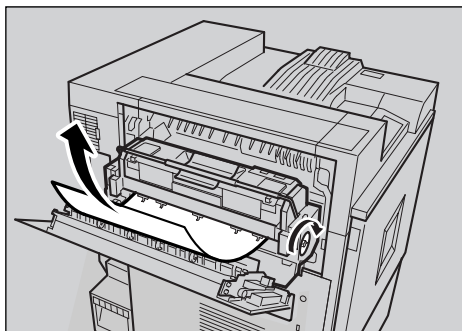
ZHXX010J

- 4** プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



ZHXH020J

- 5** 青色のダイヤルを図の矢印の方向に回してつまった用紙を送り、ゆっくりと引き抜きます。



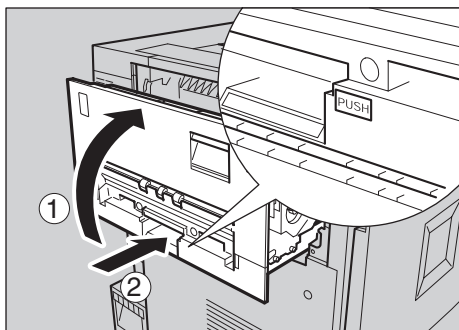
ZHXH670J

6

重要

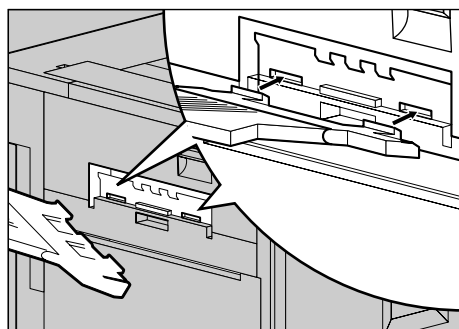
- 青色のダイヤルは必ず図の矢印の方向に回してください。逆に回すと機械内部に用紙が入り込んでしまい、取り除くことがむずかしくなります。
- つまっている用紙は絶対に引っ張らないでください。必ず青色のダイヤルを回して用紙を送ってから、取り除いてください。

- 6** プリンター本体の左上カバーを閉め(①)、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます(②)。



ZHXH082J

- 7** 手順②で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくり倒します。



ZDJH010J

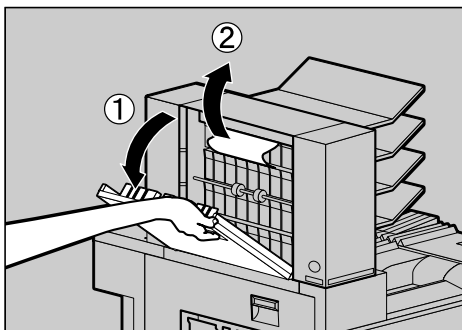
- 8** 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。

参照

両面反転ユニットを閉じる方法については、P.106「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

「ヨウシミスフィードW：プリントポスト」の場合

- 1 プリントポストカバーを開け(①)、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます(②)。

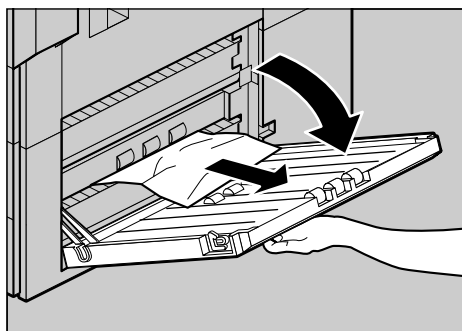


ZDJY207J

- 2 プリントポストカバーを閉めます。

「ヨウシミスフィードY：キュウシトレイ」の場合

- 1 給紙テーブル(オプション)の右カバーを開け、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



ZDJY208J

- 2 給紙テーブル(オプション)の右カバーを閉めます。

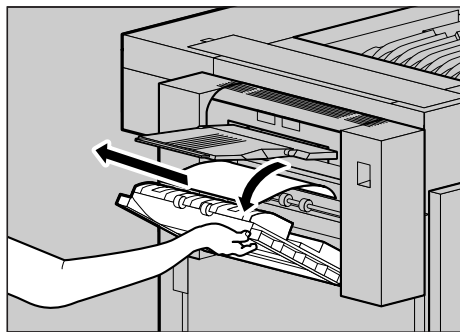
「ヨウシミスフィードZ1：リョウメンハンテユニット」の場合

⚠注意



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

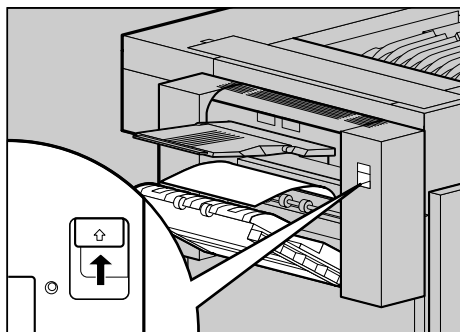
- 1 両面反転ユニットの左カバーを開け、つまった用紙を取り除きます。このとき、無理に用紙を引っ張らないでください。



ZHXH700J

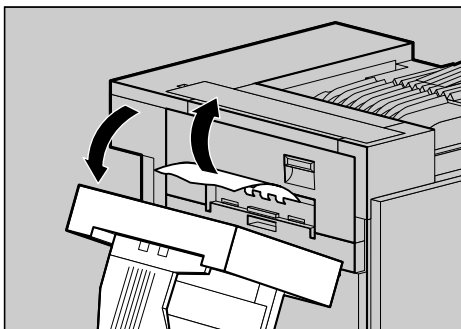
用紙を取り除けないときは、手順②に進みます。

- 2 両面反転ユニットのロック解除ボタンを押し上げ、そのまま押さえます。

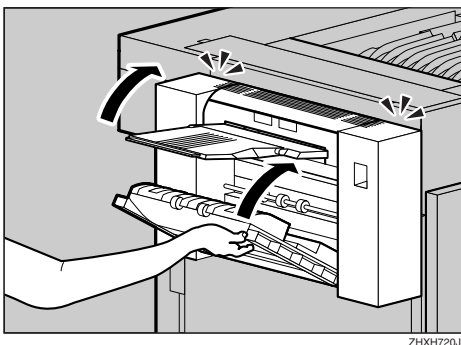


ZHXH710J

- 3** 両面反転ユニットを止まるまでゆっくりと倒し、つまった用紙を取り除きます。



- 4** 両面反転ユニットをゆっくりと起こしてカチッと音がするまで押し込みます。左カバーを起し、「PUSH」シールの部分を押ししてしっかり閉めます。



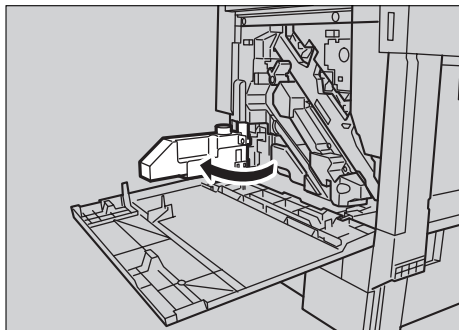
両面搬送ユニットに用紙が つまったとき

- 1** 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2** プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、緑色の専用ねじ回しを取り出します。

 参照

詳しくは、P.25「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

- 3** 廃オイルボトルを図の矢印の方向にゆっくりと開きます。

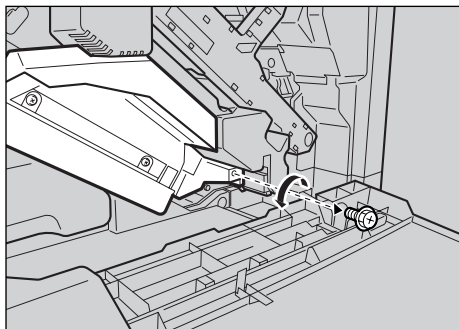


⚠注意



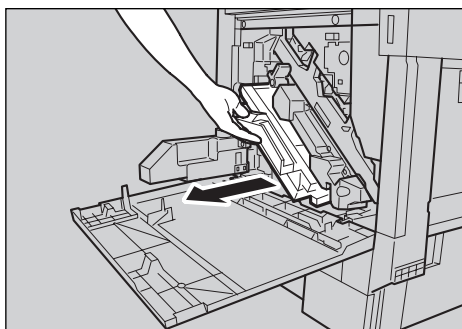
- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

- 4** 専用ねじ回しを使って、両面搬送ユニットを固定しているねじを1本外します。



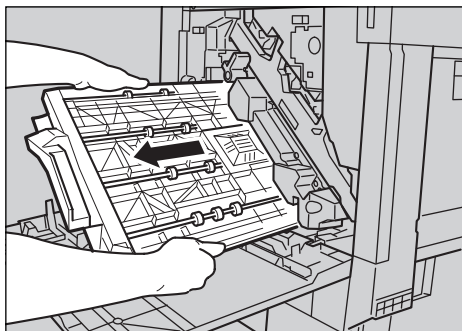
このねじは、最後に両面搬送ユニットを固定するときに使います。

- 5** 両面搬送ユニットの左上にあるつまみをつかんで、半分までゆっくりと引き出します。



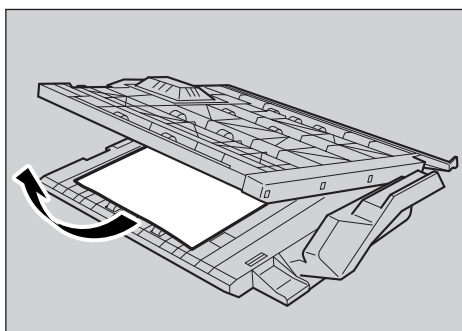
ZH-XH780J

- 6** 両面搬送ユニットを両手でしっかり持って、まっすぐに引き抜きます。



ZH-XH650J

- 7** 両面搬送ユニットを床に静かに置きます。ゆっくりと開き、つまった用紙を取り除きます。



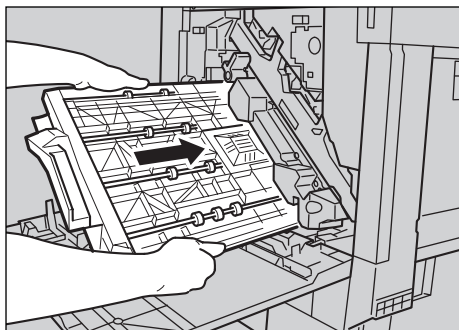
ZH-XH650J

重要

- 両面搬送ユニットを開くときは力を入れすぎないでください。破損する原因になります。

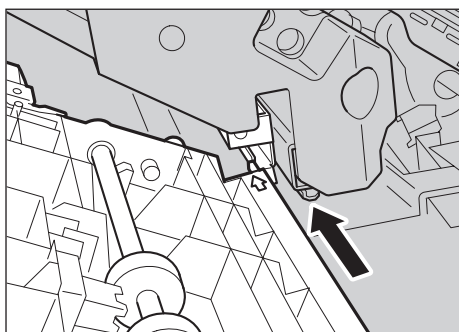
- 8** 両面搬送ユニットを閉じます。

- 9** 両面搬送ユニットを両手で持ち、下のレールに載せてゆっくりと奥に突き当たるまで差し込みます。



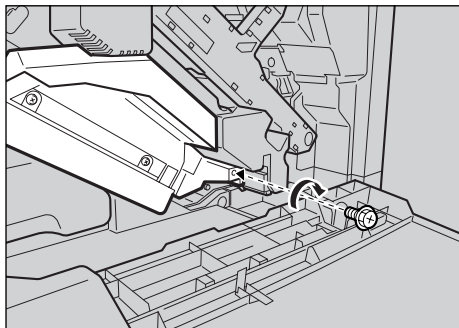
ZH-XH290J

下のレールは図の位置にあります。



ZH-XH300J

- 10** 専用ねじ回しを使って、手順**9**で外したねじで、両面搬送ユニットを固定します。

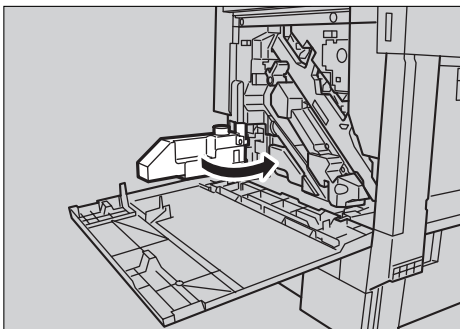


ZH-XH310J

補足

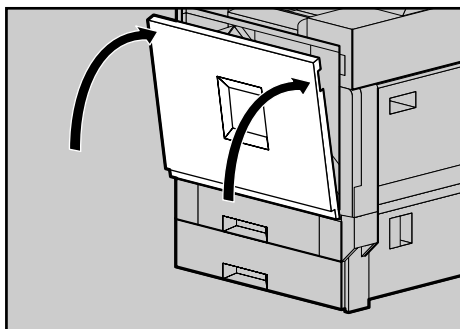
- 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

- 11** 廃オイルボトルを図の矢印の方向にゆっくりと閉じます。



ZHXH160J

- 12** プリンター本体の前カバーの左右2箇所を押して、ゆっくりと閉めます。



ZDJH041J

- 13** 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

保守・運用について

使用上のお願い

⚠注意



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上の注意

❗重要

- 定着ユニットの回りはヒーターの熱で温かいと感ずることがありますが、異常ではありません。
- 使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をするをお勧めいたします。
- 通気口などでは排気により温かいと感ずることがありますが、異常ではありません。
- トナーなどの消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定の消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 寒い所から暖かい所へ移動すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター本体の内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- 各部のカバーを開けたままにしないでください。けがの原因になります。
- 印刷中に各部のカバーや両面反転ユニットを開けたり、プリンター本体を移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンター本体の中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンター本体の上で紙をそろえるなど外的ショックを与えないでください。
- プリンター本体の設置場所の温度や湿度の状態によっては、印刷時に用紙から水蒸気が発生し、操作パネル奥の排気口で白い湯気になって見えることがあります。
- 温度の変化により機械内部に水滴が生じると適正な印刷品質が得られないことがあります。このような不具合を避けるため、本機には結露防止機能があります。電源スイッチを「Standby」にしたあとも、除湿／結露防止ヒータースイッチが「On」のとき結露防止ヒーターがはたらいていますので、機械本体はやや温かい状態を保っています。
- 印刷時には、操作パネル奥の排気口付近が暖かくなりますが、異常ではありません。

- 日本国外へ移動された場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機は安定した品質を維持するために、プリント終了後もしくはプリント中に定期的にカラー調整を実施いたします。なお、プリント指示をしなくても、通電中は定期的に調整動作を行う場合があります。
- 本機は、月間印刷ページ数が25,000ページ以下（A4□）、1日の通電時間の合計が8時間程度の条件で、使用年数を5年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が25,000ページを超えていたり、1日に合計8時間以上電源が入っていたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

移動

重要

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任を負いかねます。
- 安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- 移動するときはサービス実施店に連絡してください。なお、この作業は有料となります。

消耗品一覧

トナーカートリッジ

IPSiO CX8200/7200用トナーカートリッジ

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
IPSiOトナーブラック タイプ8000 (商品コード：636338)	1個	約20,000ページ
IPSiOトナーシアン タイプ8000 (商品コード：636341)	1個	約10,000ページ
IPSiOトナーマゼンタ タイプ8000 (商品コード：636340)	1個	約10,000ページ
IPSiOトナーイエロー タイプ8000 (商品コード：636339)	1個	約10,000ページ

^{*1} A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。なおトナーカートリッジ(消耗品)は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は、購入された販売店まで連絡してください。

ご購入時に本機に同梱されているトナーカートリッジは、プリンター導入用のもので、大量の印刷はできません。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。

7

用紙

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC用紙 タイプ6200	A3	1ケース (250枚×5パック)
		A4、A5、 A6、B4、B5、 レター、 リーガル	1ケース (250枚×10パック)
	リコピー PPC用紙 タイプ 6000<70W>	A3	1ケース (250枚×5パック)
		A4、B4、B5	1ケース (500枚×5パック)
再生紙	リサイクルペーパー 紙源PPC用 タイプS	A3	1ケース (500枚×3パック)
		A4、B4、B5	1ケース (500枚×5パック)
カラー紙	リコピー PPC用紙 タイプCP (ピンク) タイプCB (ブルー) タイプCY (イエロー) タイプCG (グリーン)	A3	1ケース (250枚×5パック)
		A4、B4、B5	1ケース (250枚×10パック)
ハクリ紙	リコピー PPC用紙 タイプSA	A4、B4	1パック (100枚入り)

感光体ユニット

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
薬袋感光体ユニット タイプ8200-ME (商品コード：521500)	1個 (4本)	約30,000ページ

^{*1} A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に1枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります

廃トナーボトル

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
廃トナーボトル タイプ8000 (商品コード：307808)	1個	約50,000ページ

^{*1} カラーとモノクロを同じ比率で、A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。

7

現像ユニット

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
現像ユニット カラー タイプ8200 (商品コード：509626)	1個 (3本)	約60,000ページ
現像ユニット ブラック タイプ8200 (商品コード：509627)	1個 (1本)	約60,000ページ

^{*1} A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に1枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

定着ユニット

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
薬袋定着ユニット タイプ8200-ME (商品コード：509317)	1個	約50,000ページ

^{*1} カラーとモノクロを同じ比率で、A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に1枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

定着オイルユニット

商品名	販売単位	印刷可能ページ数 ^{*1}
定着オイルユニット タイプ8200 (商品コード：509259)	1個	約20,000ページ

^{*1} カラーとモノクロを同じ比率で、A4□5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に1枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

関連商品一覧

外部オプション

- ❖ **500枚中間給紙テーブル タイプ8200-ME (商品コード：509313)**
550枚の用紙をセットできるオプションの給紙テーブルです。装着した場合、標準の給紙トレイ、手差しトレイとあわせて最大1750枚までの用紙を同時にセットしておくことができます。
- ❖ **1000枚給紙テーブル タイプ8000 (商品コード：307801)**
1100枚 (550枚×2段) の用紙をセットできるオプションの給紙テーブルです。装着した場合、標準の給紙トレイ、手差しトレイとあわせて最大2300枚までの用紙を同時にセットしておくことができます。
- ❖ **4ピンプリントポスト タイプ8200 (商品コード：509314)**
個人あるいは部単位で排紙先を指定することが可能になり、印刷ジョブの混在を防ぐことができます。標準の本体トレイ (500枚)、本体左上トレイ (100枚) と、4ピンプリントポスト (各ピン125枚×4) で最大1100枚の排紙が可能になります。
- ❖ **両面印刷ユニット タイプ8200 (商品コード：509257)**
自動両面印刷が可能になります。
- ❖ **不定形サイズ対応キット タイプ8200-ME (商品コード：509315)**
長さ130～385mm、幅140～297mmのサイズの不定形の用紙をセットできます。

7

SDRAMモジュール


本機には標準で64MBのメモリーが装備されています。SDRAMモジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳細は、使用説明書<システム設定編>「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

- ❖ **SDRAMモジュールⅢ 64MB (商品コード：307866)**
標準64MBと組み合わせると、128MBのメモリー容量になります。
- ❖ **SDRAMモジュールⅢ 128MB (商品コード：307867)**
標準64MBと組み合わせると、192MBのメモリー容量になります。
256MBと組み合わせることで、最大384MBのメモリー容量が可能になります。
- ❖ **SDRAMモジュールⅢ 256MB (商品コード：307868)**
標準64MBと組み合わせると、320MBのメモリー容量になります。
128MBと組み合わせることで、最大384MBのメモリー容量が可能になります。

拡張エミュレーションモジュール

- ❖ **PS3モジュール タイプ8200-ME (商品コード：509316)**
本機を日本語ポストスクリプトレベル3プリンターとして使用できるようにします。Windows環境以外にもMacintosh、UNIXから印刷できるようにします。

拡張ボード

- ❖ **アカウント拡張モジュールタイプC (商品コード：307816)**
統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。
 - ❖ **拡張1394ボード タイプB (商品コード：307881)**
IEEE 1394インターフェースを拡張するボードです。Windows Me、Windows 2000、Windows XPで使用できます。
 - ❖ **拡張無線LANボード タイプB II (商品コード：509279)**
IEEE 802.11bインターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。
 - ❖ **拡張USB2.0ボード タイプN4 (商品コード：317405)**
USB2.0に対応したパソコンあるいはUSBハブと接続して、印刷することができます。
-  **補足**
- Windows 98 SE/Meの場合、「Microsoft USBプリンタポート」をインストールしてください。Windows 98 SE/Meでのサポート速度はUSB1.1相当です。
 - Macintosh では本体標準の USB ポートのみ対応しています。Macintosh でのサポート速度はUSB1.1相当です。
- ❖ **ワイヤレスインターフェースボード BT1 (商品コード：509237)**
Bluetooth™インターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1規格のSPP、HRCPP、BIPに対応しています。

拡張HDD

- ❖ **拡張HDDタイプC (商品コード：307815)**
容量20GBの拡張用ハードディスクです。フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷など、応用的なプリンター機能を利用できます。

インターフェースケーブル

- ❖ **LPインターフェースケーブル タイプ1B (商品コード：307273)**
NEC PC-9800シリーズ 双方向通信対応 2.5m
- ❖ **LPインターフェースケーブル タイプ4B (商品コード：307274)**
IBM PS/Vシリーズ、各社DOS/V機、PC98-NXシリーズ 双方向通信対応 2.5m
- ❖ **LBインターフェースケーブル タイプ4S (商品コード：307470)**
IBM PS/Vシリーズ、各社DOS/V機、PC-98NXシリーズ 双方向通信対応 1.5m
- ❖ **USB変換プリンターケーブル (商品コード：307727)**
パラレル/USB変換ケーブル 2m
- ❖ **USB2.0プリンターケーブル (商品コード：509600)**
USB2.0ケーブル 2.5m

仕様

本体

項目	内容
現像方式	レーザービーム走査+乾式2成分電子写真方式
ファーストプリント	12秒以下 (A4□印刷時)
レーザ規格*1	クラス1
連続プリント速度	<ul style="list-style-type: none"> モノクロ (A4□印刷時) <ul style="list-style-type: none"> 28ページ/分 (600×600 dpi) 28ページ/分 (1200×600 dpi) 28ページ/分 (1200×1200 dpi) カラー (A4□印刷時) <ul style="list-style-type: none"> 28ページ/分 (600×600 dpi) 28ページ/分 (1200×600 dpi) 14ページ/分 (1200×1200 dpi)
解像度	600×600dpi (モノクロ/カラー) 1200×600dpi (モノクロ/カラー) 1200×1200dpi (モノクロ/カラー)
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> 給紙トレイ1 (標準) A4□専用 給紙トレイ2 (標準) A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、11×17□、Legal□、Letter□□ 手差しトレイ 定型サイズ：A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、官製はがき□、11×17□、Legal□、Letter□□、5¹/₂×8¹/₂□ 不定形サイズ (フリー)：縦148~457mm、横90~305mm *3
用紙種類	普通紙 (リコピー PPC用紙 タイプ6000<70W>、タイプ6200) 再生紙 (リサイクルペーパー紙源PPC用 タイプS) カラー紙 (リコピー PPC用紙 タイプCP、CB、CY、CG) ハクリ紙 (リコー PPC用紙 タイプSA) 葉袋 官製はがき レターヘッド紙
給紙量	<ul style="list-style-type: none"> 給紙トレイ1 (標準) :550枚 (リコピー PPC用紙 タイプ6200使用時)、300枚 (葉袋使用時) *5 給紙トレイ2 (標準) :550枚 (リコピー PPC用紙 タイプ6200使用時)、300枚 (葉袋使用時) *5 手差しトレイ 普通紙、再生紙、カラー紙：100枚 葉袋：50枚 *5 官製はがき：40枚
最大給紙量	2850枚 (500枚中間給紙テーブル、1000枚給紙テーブル装着時)

項目	内容
排紙量	本体トレイ：500枚（80 g/m ² 紙使用時） 本体左上トレイ：100枚（80 g/m ² 紙使用時） 4ビンプリントポスト（オプション）：500枚（125枚×4ビン）
最大排紙量	1100枚（4ビンプリントポスト装着時）
排紙方法	本体トレイ：裏面排紙 本体左上トレイ：表面排紙
電源	100V 12A（フルシステム時）50/60Hz
消費電力	最大消費電力：1200W以下 電源オフ（電源スイッチがStandbyで、除湿/結露防止ヒータースイッチがオフ）時には、電力は消費されません。
ウォーミングアップ時間	180秒以下（電源ONから、標準温度23℃にて）
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	575×678×745mm
質量	85Kg（本体のみ）
騒音 ^{*4}	本体動作時：55dB以下、待機時/省エネモード時：25dB以下
CPU	RM7000
メモリー	標準:64Mバイト 最大:384Mバイト
インターフェース	IEEE1284準拠 双方向パラレル 100BASE/10BASE イーサネット IEEE 1394（オプション） IEEE802.11b（オプション） USB2.0 ^{*2} （オプション） Bluetooth（オプション）
ページ記述言語	RPCS PS3（Adobe PostScript 3）（オプション）
搭載フォント	アウトラインフォント 明朝L、明朝Lプロポーショナル、ゴシックB、ゴシックBプロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century

^{*1} 本製品は、JIS C 6802 (IEC 60825-1)「レーザ製品の安全基準」に基づき、“クラス1レーザ製品”に該当します。

^{*2} USB 2.0に対応したパソコンと、USB 2.0に対応したケーブルが必要です。

^{*3} プリンタードライバーがRPCSのときは、プリンタードライバーで長さ1260mmまでの印刷を設定することができます。

^{*4} 音圧レベルの測定値です（弊社測定基準による）。

^{*5} セット枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品

家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠

※無線LANご使用の場合

本無線製品は2.4GHz帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。

ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

拡張1394ボード タイプB（オプション）の仕様

対応OS	SCSI print使用時	Windows 2000、Windows XP
	IP over 1394使用時	Windows Me、Windows XP
インターフェース	IEEE Std 1394-1995準拠、IEEE Std 1394a-2000準拠	
ポート	IEEE 1394ポート（6ピン×2）	
転送速度	最大400メガビット/秒	
同一バス内の接続可能な機器の数	最大63	
同一バス内のケーブルホップ数	最大16	
ケーブルの長さ	最大4.5m（1ホップあたり）	
電源供給	電源供給なし	
電源リポート機能	あり（IEEE Std 1394a-2000準拠）	

拡張無線LANボード タイプBⅡ（オプション）の仕様

インターフェース	IEEE 802.11 b 準拠、Wi-Fi準拠	
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式単信 (半二重)	
データ転送速度	1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps	
周波数範囲	2400～2497MHz（この帯域を1～14のチャンネル で分割して使用する）	
伝送距離 *1	1Mbpsのとき	400m
	2Mbpsのとき	270m
	5.5Mbpsのとき	200m
	11Mbpsのとき	140m

*1 伝送距離は周囲の条件により誤差が出る場合があります。

拡張無線LANボード（オプション）は、付属の無線LANカード以外での動作は保証しません。

ワイヤレスインターフェースボードBT1（オプション）の仕様

対応プロファイル	SPP (Serial Port Profile) HCRP (Hardcopy Cable Replacement Profile) BIP (Basic Imaging Profile)
最大電送距離	10m
データ転送速度	732kbps *1
周波数範囲	2GHz ISM無線周波数帯

*1 転送速度は、通信機器の距離や障害物、電波状況、ご使用のBluetooth アダプターなどにより、調整されます。

拡張USB2.0ボード タイプN4（オプション）の仕様

対応OS *1	Windows 98 SE/Me、Windows 2000、Windows XP、MacOS 9.x、MacOS XのClassic環境
通信方式	USB2.0規格に対応
通信速度	High Speed 480Mbps、Full Speed 12Mbps
接続方式	USB2.0規格に対応したデバイス

*1 Windows 98 SE/Meの場合、「Microsoft USBプリンタポート」をインストールしてください。Windows 98 SE/Meでのサポート速度はUSB1.1相当です。Macintoshでは本体標準のUSBポートのみ対応しています。

*2 Macintoshでは本体標準のUSBポートのみ対応しています。Macintoshでのサポート速度はUSB1.1相当です。拡張USB2.0ボード（オプション）の動作について、インターネットのリコーホームページでご案内しています。

- インターネット/リコーホームページ：<http://www.ricoh.co.jp/>

500枚中間給紙テーブル タイプ8200-ME（オプション）の仕様

項目	内容
収容できる用紙サイズ ^{*1}	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ（長さ130～385mm、幅140～297mm） ^{*2}
収容可能枚数	550枚（リコピー PPC用紙タイプ6200使用時） 300枚（薬袋使用時） ^{*3}
外形寸法（幅×奥×高さ）	540×600×172mm
質量	18kg以下
平均消費電力	25W以下

^{*1} 収容できる薬袋の用紙サイズは、A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、不定形サイズ^{*2}です。

^{*2} 不定形対応サイズ対応キット（オプション）が必要になります。

^{*3} 収容可能枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

1000枚給紙テーブル タイプ8000（オプション）の仕様

項目	内容
収容できる用紙サイズ ^{*1}	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、Legal□、Letter□□、不定形サイズ（長さ130～385mm、幅140～297mm） ^{*2}
収容可能枚数	1100枚（2段当たり、リコピー PPC用紙タイプ6200使用時） 600枚（2段当たり、薬袋使用時） ^{*3}
外形寸法（幅×奥×高さ）	540×600×270mm
質量	25kg以下
最大消費電力	30W以下

^{*1} 収容できる薬袋の用紙サイズは、A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、不定形サイズ^{*2}です。

^{*2} 不定形対応サイズ対応キット（オプション）が必要になります。

^{*3} 収容可能枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。

4ピンプリントポスト タイプ8200（オプション）の仕様

項目	内容
排紙できる用紙サイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、11×17□、5 1/2×8 1/2、Legal□、Letter□□、不定形（長さ148～385mm、幅140～297mm）
排紙可能枚数	500枚（1排紙ビン当たり125枚） □200枚（薬袋使用時、1排紙ビン当たり50枚）*1 □80枚（薬袋使用時、1排紙ビン当たり20枚）*1
外形寸法（幅×奥×高さ）	450×530×360mm（本体取付時）
質量	8Kg以下
平均消費電力	17W以下

*1 排紙可能枚数は、使用する薬袋の種類によって異なります。
特殊加工薬袋では、1排紙ビンあたり10枚程度になる場合があります。

両面印刷ユニット タイプ8200（オプション）の仕様

項目	内容
両面印刷できるサイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、Legal□、Letter□□
外形寸法（幅×奥×高さ）	90×524×430mm（両面反転ユニット、本体取付時）
質量	8kg以下（搬送ユニット、反転ユニットの合計）

不定形サイズ対応キット タイプ8200-ME（オプション）の仕様

項目	内容
外形寸法（幅×奥×高さ）	287×54×70mm
質量	0.2kg以下

索引

アルファベット索引

4ピンプリントポスト (タイプ8200) について **87**
IPSiO CX8200-MEのセットアップの流れ **15**
LEDの見かた **16**

あ行

厚紙 **84**
アドレス **20**
移動 **114**
色ずれ補正 **50**
 厚紙定着調整 **51**
 色ずれ自動補正 **50**
 調整シートの確認 **53**
印刷位置の調整 **60**
印刷がはじまらないとき **99**
印刷濃度の調整 **59**
印刷範囲 **86**
エネルギースター **5**
おすすめインストール **21**
思いどおりに印刷できないとき **101**

か行

各部の名称とはたらき **9**
 全体 **9**
 操作パネル **13**
 内部 **12**
 背面 **11**
カラー階調補正 **54**
関連商品一覧 **118**
 SDRAMモジュール **118**
 インターフェースケーブル **119**
 外部オプション **118**
 拡張HDD **119**
 拡張エミュレーションモジュール **118**
 拡張ボード **119**
ゲートウェイアドレス **20**
ケーブルの接続 **16**
現像ユニットの交換 **37**
こんなときには **89**

さ行

サブネットマスク **20**
仕様 **120**
使用上のお願い **113**
使用上の注意 **113**
消耗品一覧 **115**
 感光体ユニット **116**
 現像ユニット **116**
 定着オイルユニット **117**
 定着ユニット **116**
 トナーカートリッジ **115**
 廃トナーボトル **116**
 用紙 **115**
消耗品を交換する **25**
清掃・調整 **47**
専用ねじ回し **25**
操作パネル **13**
操作パネルから設定する **18**

た行

つまった用紙を取り除く **106**
定着オイルユニットの交換 **30**
トナーの補給 **26**

な行

ネットワークに接続する **16**

は行

排紙に関する注意 **87**
廃トナーボトルの交換 **45**
はがき **84**
パソコンとプリンターを接続する **16**
パネルに表示されるメッセージ **89**
パラレル接続する **17**
普通紙 **84**
プリンタードライバーの設定を確認する **24**
プリンタードライバーをインストールする **21**
プリンター本体の設定を確認する **24**
付録 **113**

防じんガラスの清掃 **49**
防じんフィルターの交換 **43**
保守・運用 **113**
本機を使うための準備 **15**

ま行

マークについて **6**
メッセージが表示されたとき **89**

や行

葉袋感光体ユニットの交換 **33**
葉袋定着ユニットの交換 **40**
葉袋に印刷する場合の設定 **22**
葉袋に関する注意 **72**
葉袋のセットに関する注意事項 **66**
葉袋をセットする **66**
 給紙テーブル（オプション） **66**
 手差しトレイ（標準） **69**
用紙 **63**
用紙サイズとセット方向の設定を確認する **24**
用紙に関する注意 **84**
用紙の種類とサイズ **63**
用紙をセットする **74**
 給紙テーブル（オプション） **74**
 給紙トレイ（標準） **74**
 手差しトレイ（標準） **80**

ら行

両面搬送ユニットに用紙が詰まったとき **110**
両面反転ユニットの開閉 **29, 106**
レジストローラーの清掃 **48**

MEMO

商標

- EtherTalk, Macintosh, TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の各国での登録商標です。
 - IBM, DOS/Vは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
 - Microsoft, Windows, WindowsNTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 - NECは、日本電気株式会社の登録商標です。
 - PC98-NXシリーズ, PC-9800シリーズ, PC-9821シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
 - PostScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の各国での登録商標または商標です。
 - Bluetoothは、米国内におけるBluetooth-SIG Inc.の商標または登録商標です。
-
- * Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
 - * Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
 - * Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
 - * Windows® 2000の製品名は以下のとおりです
Microsoft® Windows® 2000 Professional
Microsoft® Windows® 2000 Server
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
 - * Windows XPの製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® XP Home Edition
Microsoft® Windows® XP Professional
 - * Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows NT® Server 4.0
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
 - その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。



おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。





株式会社 リコー

東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
(03) 3479-3111 (代表)

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にご連絡ください。修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介します。

リコープリンターコールセンター

製品の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンター イプシオ IPSiOダイヤル」にご連絡ください。



コールはイプシオ

0120-56-1240

- 受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- インターネット/リコーホームページ：<http://www.rioh.co.jp/>

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

